

# 1. 經 濟 学 部

研究者一覧

フリガナ 氏名	アイハラ 院相原 オサム 修	職名	教授		
最終学歴	一橋大学大学院商学研究科 商学専攻博士後期課程満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	商学修士 一橋大学 1974年3月		
専門分野	マーケティング				
研究課題	流通の国際比較				
担当	総合科目Ⅰ [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	SeminarⅠ [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
授業科目	経営基礎演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	マーケティング論特殊研究 [ 経営学(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	マーケティング論1 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	経営学演習Ⅱ [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	マーケティング論2 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	[ (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	演習Ⅱ [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	[ (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	ベーシックマーケティング入(新版)	日本経済新聞社	1999年4月
著書 (単著・共著・編著)	CD-ROM ゼミナール マーケティング入門	日本経済新聞社	1999年4月
著書 (単著・共著・編著)	欧州の小売イノベーション	白桃書房	2000年5月
論文 (単著・共著・編著)	M&A と海外進出で巨大化するカルフル	流通とシステム	2001年6月
論文 (単著・共著・編著)	フランスにおける大型店規制政策の変遷	成蹊大学経済学部論集	2001年10月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本商業学会	
日本マーケティングサイエンス学会	
日本フードサービス学会	
日本広告学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

大学評議員 (2000年4月 - 現在) 経営学研究科長 (2001年4月 - 現在)
--

フリガナ 氏名	イソベケイゾウ 儀部 啓三		職名	教授	
最終学歴	“Cours de Troisième Cycle en Aménagement Régional, Planification et Urbanisme, Université de Paris-Sorbonne”		学位 (種類・授与大学) (取得年月)	Docteur de Troisième Cycle Université de Paris-Sorbonne 1982年2月	
専門分野	社会経済地理学				
研究課題	フランスの都市政策, パリ大都市圏の社会経済的変容, フランス第三共和政と地理思想				
担当 授業科目	地理学1 地理学2 経済地理 人文地理学 人文地理学	[ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) [ 文 (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )	基礎演習	[ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 )	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	Idées sur l'aménagement du territoire dans la France des années 30 et 40 所収: <i>Géographie et liberté : Mélanges en hommage à Paul CLAVAL</i>	L'Harmattan	1999年
論文 (単著・共著・編著)	P. クラヴァル その地域地理学の体系 所収: 矢田俊文・松原 宏 (編著) 『現代経済地理学 その潮流と地域構造』	ミネルヴァ書房	2000年12月
論文 (単著・共著・編著)	経済の第3次化と都市空間 パリ西郊シュレーヌ市の変貌 所収: 竹内啓一 (編著) 『都市・空間・権力』	大明堂	2001年9月
論文 (単著・共著・編著)	フランスの地域構造 所収: 松原 宏 (編著) 『先進国経済の地域構造』	東京大学出版会	2003年1月刊行予定
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
経済地理学会	
日本地理学会	
人文地理学会	
歴史地理学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

[ 社会貢献 ] 武蔵野市環境市民会議委員
-----------------------

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 井 出 多加子	職名	教授		
最終学歴	慶應義塾大学大学院経済学研究科	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	経済学博士 課程博士, 慶應義塾大学 1997年5月		
専門分野	不動産経済学				
研究課題	不動産市場とリスク分析				
担当	マクロ経済学 [ 経済学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	
授業科目	エコノメトリックス [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後) ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	
	統計学基礎 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	
	マクロ経済学 [ 経済学学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	
	演習 II [ 経済学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	担保契約による貸出市場と土地市場の相互作用	日本経済研究	1999年3月
論文 (単著・共著・編著)	地価と社会資本の質	住宅問題研究	1999年10月
著書 (単著・共著・編著)	不動産市場の経済分析	日本経済新聞社	2002年8月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本経済学会	
日本不動産学会	
都市住宅学会	常任理事
資産評価政策学会	常任理事

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

編集委員会委員 総務省統計審議会専門委員 武蔵野市固定資産評価審査委員 (財)資産評価システム研究センター土地研究委員会委員 神奈川県土地水資源対策課地価調査委員会委員
--

フリガナ 氏名	ウエダ ユタカ 院 上 田 泰	職名	教授		
最終学歴	一橋大学大学院商学研究科 博士後期課程単位修得退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	経済学博士 東北大学 1997年1月23日		
専門分野	経営組織論				
研究課題	組織における人間行動・小集団行動の研究				
担当 授業科目	経営学総論 12 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)後 ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]		
	決定情報科学 12 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)後 ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]		
	経営学基礎 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)後 ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]		
	ディビジョンサイエンス特殊研究 経営学(学部)・研究科 [ 通年(前)後 ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]		
	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]		

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
訳書 (単著・共著・編著)	『エグゼクティブのための意思決定入門』	東洋経済新報社	2000年9月
著書 (単著・共著・編著)	『なんでアタシだけ叱るのよ』	同友館	2001年10月
編著 (単著・共著・編著)	『経営学再入門』	同友館	2002年2月
論文 (単著・共著・編著)	「集団意思決定の優劣とその条件」	『NIRA 政策研究』(Vol.12 No.5)	1999年5月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
経営情報学会	
日本経営学会	
組織学会	
産業・組織心理学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>文部科学省 e ビジネスマネジメント教育開発委員会委員 (2000年), PACIS2002 (Pacific Asia Conference on Information Systems 2002) Organizing Committee.</p> <p>[ 大学運営 ] 経営学科主任・大学院経営学研究科専攻主任 (2002年より), 経済学部将来構想委員, 同実行委員, 教員選考委員</p>
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	ウチダ ヒデミ 院 内 田 日出海	職名	教授		
最終学歴	早稲田大学大学院経済学研究科博士課程 単位取得満期退学 ストラスブールII大学(現マルクブロック大学) 学位取得修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(歴史学) ストラスブール 大学 1990年5月		
専門分野	フランス社会経済史(中世～近代)				
研究課題	フランス国境地方の社会経済史				
担当 授業科目	経済史基礎 [ 経済学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 近代経済発展史 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 欧州経済史1 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 欧州経済史2 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 比較経済史 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]	演習 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 基礎演習 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 卒業論文演習 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	ヨーロッパ経済 過去からの照射	勁草書房	1999年4月
論文 (単著・共著・編著)	州、国家、ヨーロッパ アルザス・ アイデンティティの歴史的起源	「ヨーロッパ」の歴史的再検討, 早稲田大学出版部	2000年2月
論文 (単著・共著・編著)	フランス近代国家形成期における地方問題 ジェクス地方 (le Pays de Gex) の場合	東京国際大学論叢 経済学部編 第23号	2000年9月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
社会経済史学会	評議員
日本西洋史学会	
日仏経済学会	
日仏歴史学会	
市場史研究会	
比較都市史研究会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

東京日仏学院「商業フランス語」教育に参加。2001年10月、朝日カルチャーセンター横浜主催講座「新しい世界史」担当講師。
--

フリガナ 氏名	オオ タ ヤス ノブ 院 太 田 康 信	職名	教 授		
最終学歴	慶応義塾大学大学院経済学研究科 理論経済学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	経済学修士・Master of Science 慶応義塾大学・Northwestern University(米国) 1973年3月・1978年7月		
専門分野	コーポレート・ファイナンス/証券投資論/国際財務管理/金融機関経営論 システム・ダイナミクス/フィナンシャル・エコノミクス				
研究課題	流動性を考慮した企業価値最大化について システム・ダイナミクス・アプローチによる経営・経済システムの予測 経営・経済指標による分類学に関する研究				
担当 授業科目	経営財務論1 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ] 経営財務論2 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ] 演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ] 投資管理論 [ 経営学(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ] ビジネス・インターンシップ [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	ファイナンス・コースでの演習	経営学(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ] [ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]		

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	「企業価値評価を巡る5つの問題」	成蹊大学経済学部ディスカッション・ペーパー・シリーズNo.59	2001年8月
論文 (単著・共著・編著)	「流動性を考慮した多期間計画に随伴する資金調達を組み合わせに関する最適選択および企業価値との関係について」	成蹊大学経済学部論集 第32巻第2号	2002年3月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本ファイナンス学会	
金融学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

1999年度～2000年度においては、慶応義塾大学大学院経営管理研究科において奉職中、MBA課程における主として財務管理の授業担当および学内経営セミナーでの主管・副主管を務める。2001年度においては、成蹊大学において、就職連絡委員会委員を仰せつかり、ビジネス・インターンシップ講座への学内の理解を得、授業科目化に寄与。十数年にわたり、学外組織において、企業人の経営教育に従事しており、また、パイオ・ヴェンチャー企業の役員も兼ねる。

研究者一覧

フリガナ 氏名	オオニシマサイチロウ 大西雅一郎	職名	教授		
最終学歴	東京大学人文科学研究科 仏語仏文学修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京大学 1983年3月		
専門分野	フランス現代思想・現代文学				
研究課題	現代思想における共同性の問題				
担当 授業科目	フランス語 [ 経済学部・研究科 ] 通年(前・後) 基礎演習 [ " 学部・研究科 ] 通年(前・後) フランス文化演習 [ " 学部・研究科 ] 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年(前・後) [ 学部・研究科 ] 通年(前・後) [ 学部・研究科 ] 通年(前・後)	
	[ 学部・研究科 ] 通年(前・後) [ 学部・研究科 ] 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年(前・後) [ 学部・研究科 ] 通年(前・後)	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	「ジャン=ジャック・ルソーにおける遺棄の経験」	成蹊大学経済学部論集 第30巻 第2号	2000年3月
論文 (単著・共著・編著)	「証言あるいは共同性の境界としての言葉(1)」	成蹊大学一般研究報告 第32巻 第3分	2000年10月
論文 (単著・共著・編著)	「証言あるいは共同性の境界としての言葉(2)」	成蹊大学経済学部論集 第31巻 第1号	2000年10月
翻訳 (単著・共著・編著)	ミシェル・フーコー『フーコー思考 集成』第巻	筑摩書房	1999年3月
翻訳 (単著・共著・編著)	ミシェル・フーコー『フーコー思考 集成』第巻	筑摩書房	1999年11月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

教育面では初習外国語であるフランス語を学生がフランス文化に対する多様な興味も抱きながら学習できるような授業運営を心がけている。

基礎演習では、民族問題・宗教問題など現代史のメルクマールとなる出来事を取り上げながら、専門研究の前提として不可欠な知識や情報の収集の仕方を習得し、主要な論点を整理し説得力のある発表を、各学生が行えるように指導している。学部では入試委員や教務委員として職務をこなしている。

フリガナ 氏名	オオマチケン 大町 健	職名	教授		
最終学歴	東京都立大学大学院人文科学研究科 史学専攻博士課程単位取得退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学博士 東京都立大学 1988年11月		
専門分野	日本古代史				
研究課題	日本古代地方行政組織 日本古代社会論				
担当 授業科目	基礎演習 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 日本の歴史1 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 日本の歴史2 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 日本史概論 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 教職総合演習 [ 文(学部)・研究科 [ 通年(前・後) ] ]	社会科・地歴科教育法 [ 文(学部)・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 社会科教育法 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 地歴科教育法 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前・後) ] ] [ (学部)・研究科 [ 通年(前・後) ] ] [ (学部)・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	日本古代の浮浪概念	日本歴史 641号	2001年10月
論文 (単著・共著・編著)	日本古代の浮浪政策における 所在地主義と二つの本質地主義	日本史研究 486	2002年2月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
歴史学研究会	
日本史研究会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

[ 大学運営 ] 教職課程委員
-----------------

研究者一覧

フリガナ 氏名	カワゴエトシヒコ 院川越俊彦	職名	教授		
最終学歴	北海道大学農学部	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	農学博士 北海道大学 1985年3月		
専門分野	農業経済学，経済開発論				
研究課題	東南アジアの経済開発，農業政策の経済的評価				
担当	経済発展 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	統計学基礎 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
授業科目	基礎演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	応用経済学演習Ⅰ [ 経済学(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	演習ミクロ経済学 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	理論経済学演習Ⅰ [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	[ (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	International Studies Seminar [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	[ (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	Agricultural Land Reform in Postwar Japan: Experiences and Issues, Policy Research Working Paper 2111	World Bank	1999年
論文 (単著・共著・編著)	The Roles of Agriculture in Economic Development: Japanese Experiences over a Century	World Bank	1999年
論文 (単著・共著・編著)	Middlemen in a Peasant Community : Vegetable Marketing in Indonesia	Oxford University Press	2000年
論文 (単著・共著・編著)	Political Economy of Rural Development in Indonesia	World Bank	2002年
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本経済学会	

[ 教育活動，社会貢献，大学運営・学内行政等 ]

<p>[ 教育活動 ]メディア英語，政治・経済時事問題にマルチメディア教材を組み合わせた国際化教育プログラムの開発</p> <p>[ 大学運営 ]成蹊学園将来構想検討財政部会委員，成蹊学園国際教育センター開設準備室委員，経済学部将来構想委員会委員，入試委員会委員</p>
---

フリガナ 氏名	院 北 川 浩 キタガワ ヒロシ	職名	教授		
最終学歴	一橋大学大学院経済学研究科理論経済学 および統計学専攻博士後期課程満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	経済学修士 一橋大学 1986年3月		
専門分野	金融論・国際金融論				
研究課題	国際通貨制度・信用秩序維持政策				
担当	国際金融 [ 経済学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]	演習	[ 経済学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		
授業科目	マクロ経済学 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		
	経済学特殊講義II (健康の経済学) [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		
	基礎演習 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		
	基礎解析 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	信用秩序維持における預金保険と 税の費用負担	成蹊大学経済学部論集第29巻2号	1999年3月
論文 (単著・共著・編著)	Real Interest Rate Linkage in Southeast Asia before Currency Crises	Review of Asian and Pacific Studies No.21	2000年
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本経済学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>[ 大学運営 ] 経済学部入試委員長として、入試制度改革の推進。経済学部AOマルデス入試の企画立案およびアドミッションオフィスチーフとして、同入試の運営。経済学部改革およびFD活動のための基本計画策定。経済学部広報委員長としての広報活動。</p>
--

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 ヨウ ムラ チカラ 幸 村 千佳良	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院経済学研究科 博士後期課程満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	経済学 Ph. D. 米国ペンシルバニア州立大学 1979年6月		
専門分野	応用マクロ経済学，金融論，景気循環論				
研究課題	日本の銀行の自己資本比率と倒産確率 日本の景気循環，アジアの自動車工業政策				
担当	演習 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	
授業科目	演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	
	循環と成長 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	
	卒業論文演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	
	応用経済学演習 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	不良債権はどうして減らないのか	経済セミナー，日本評論社	2002年4月
論文 (単著・共著・編著)	公的資金の導入と自己資本比率	『成蹊大学経済学部論集』32巻	2002年3月
論文 (単著・共著・編著)	主要邦銀の「真の自己資本比率」 株安下の不良債権直接償却で大半が「過少資本」に	経済セミナー，日本評論社	2001年11月
論文 (単著・共著・編著)	Policies Towards Automobile Industries in Southeast Asia, In <i>Dreams and Dilemmas: Economic Friction and Dispute Resolution in the Asia-Pacific</i> Edited by Koichi Hamada, Mitsuo Matsushita, and Chikara Komura	<i>Institute of Southeast Asian Studies</i> 2000	2000年
論文 (単著・共著・編著)	The Effects of Fiscal and Monetary Policy in Japan Under the Flexible Exchange Rates Regime, 1973-1998	<i>Review of Asian and Pacific Studies</i> , 2000, No. 19	2000年

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本経済学会	
日本ファイナンス学会	

[ 教育活動，社会貢献，大学運営・学内行政等 ]

<p>「教育活動」 修士論文指導</p> <p>「社会貢献」 大学基準協会、相互評価専門委員 公認会計士2次試験，論文式試験委員</p> <p>「大学運営・学内行政等」 経済学部長，大学評議員，学園理事，学園評議員，学園協議会委員，法科大学院検討委員会委員，経済学部自己点検・評価委員会委員長</p>
--

フリガナ 氏名	コンドウ タダシ 近藤 正	職名	教授		
最終学歴	南イリノイ大学哲学部 博士課程満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士(MA) 英語教育・T.C. コロンビア大学 1977年5月		
専門分野	哲学(記号学)、言語教育、国際連句				
研究課題	連句的英語教授法、記号学的国際連句論				
担当 授業科目	基礎演習 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	英語1 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	英語3 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	"Poetry for Peace: United Nations of Renke"	Kyoto Journal, No.52	Winter 2002
論文 (単著・共著・編著)	「日中連句研究：文体の探求」	『成蹊大学経済学部論集』 33巻1号	2002年 10月25日
著書 (単著・共著・編著)	福田真久、『地球連句を楽しもう』	東京文献センター	2002年 4月27日
著書 (単著・共著・編著)	Over the Wave : Selected Haiku of Ritsuo Okada	Santa Fe : From Here Press	2001
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本英語教育学会	
文体論学会	
連句の国連 (UNR: United Nations of Renku)	代表
日中連句研究会	代表

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>ハーバード大学で連句パフォーマンスの公演 (2000年2月)</p> <p>北京大学国際比較詩歌学会に連句詩人の団長として出席 (2001年5月)</p> <p>外務省派遣講師としてアメリカで連句に関する講演 (2001年7月)</p> <p>日中連句研究会を開催 (2002年8月6～9日於桜花学園大学, 国土館大学)</p>
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 新 村 秀 一 シン ムラ シュウ イチ	職名	教 授		
最終学歴	京都大学理学部数学科	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	理学博士 岡山大学 2000年3月		
専門分野	データ解析(データの科学)、数理計画法(モデルの科学)、数値計算、AI、統計教育法、OR教育法、数学教育法				
研究課題	数理計画法を用いた最適線形判別関数、データ解析とデータマイニング、統計教育				
担当	マネジメント・サイエンス[経営学学部・研究科] [通年・前・後]	マネジメント・サイエンス2[経済学部・研究科] [通年・前・後]			
授業科目	マネジメント・サイエンス1[経済学部・研究科] [通年・前・後]	情報科学 [ " 学部・研究科] [通年・前・後]			
	統計学 [ " 学部・研究科] [通年・前・後]	基礎解析 [ " 学部・研究科] [通年・前・後]			
	統計学基礎 [ " 学部・研究科] [通年・前・後]	経営基礎演習 [ " 学部・研究科] [通年・前・後]			
	社会統計学 [法 学部・研究科] [通年・前・後]	[ 学部・研究科] [通年・前・後]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	3日でわかる・使える統計学	講談社	2002年5月
著書 (単著・共著・編著)	パソコンらくらく数学	講談社	1999年4月
論文 (単著・共著・編著)	ORと統計の融合 数理計画法を用いた最適線形判別関数	オペレーションズ・リサーチ	2002年1月 - 5月
論文 (単著・共著・編著)	A new algorithm of the linear discriminant functions using integer programming	VSP BP(The Netherlands)	2000年
論文 (単著・共著・編著)	21世紀への新しい統計教育(データの科学)の提案	私情協ジャーナル	1999年秋号

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本オペレーションズ・リサーチ学会	フェロー
日本計算機統計学会	和文誌編集委員
日本統計学会	
日本行動計量学会	
日本数学教育学会	
IASC (The International Association for Statistical Computing)	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

日本における統計学、数学、オペレーションズ・リサーチなどの理数科目に関して、ソフトウェアを用いた21世紀の新しい教育法を提案している。2001年度入試委員長。2002年度教務委員長。
---

フリガナ 氏名	スズキ コウジ 鈴木 紘治	職名	教授		
最終学歴	東京外国語大学外国語学研究所 ゲルマン系言語専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京外国語大学 1968年3月		
専門分野	英文学				
研究課題	英語児童詩の研究 俳句・短歌等の翻訳と研究				
担当 授業科目	英語 [ 経済学部・研究科 ] (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	基礎演習 [ " ] (学部・研究科) (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	イギリス文学・文化 [ 文 ] (学部・研究科) (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	マザー・グースにおける動物(1) - イヌとネコ -	成蹊英語英文学研究第3号	1999年3月
論文 (単著・共著・編著)	マザー・グースにおける動物(2) - ウマとヒツジ -	成蹊大学経済学部論集第30巻第1号	1999年10月
著書 (単著・共著・編著)	[ 英語教育のための文学 ] 案内事典	彩流社	2000年1月
論文 (単著・共著・編著)	ネイチャー・ライティングについて	成蹊大学経済学部論集第30巻第2号	2000年3月
論文 (単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
大学英語教育学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

図書館委員「情報図書館」新設準備室委員
---------------------

研究者一覧

フリガナ 氏名	スズキ シゲル 鈴木 滋	職名	教授		
最終学歴	筑波大学大学院体育研究科 コーチ学専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	体育学修士 筑波大学 1979年4月		
専門分野	スポーツ生理学 バイオメカニズム トレーニング論				
研究課題	スポーツの競技特性をふまえたトップアスリートの専門的体力の測定方法とトレーニング方法の検討				
担当 授業科目	スポーツ実習1 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) スポーツ実習2 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) スポーツの理論と実際 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) スポーツと社会 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) 健康スポーツ科学 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )	基礎演習 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) 人間とスポーツ [ 文(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 )			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	サッカー選手の体力トレーニング	バイオメカニクス研究	1999年3月
論文 (単著・共著・編著)	サッカーにおけるアクティブリカバリーの効果について	日本体育協会スポーツ医・科学研究報告 No. 競技種目別競技力向上に関する研究第22報	1999年3月
論文 (単著・共著・編著)	試合後に行うアクティブリカバリーの効果	日本体育協会スポーツ医・科学研究報告 No. 競技種目別競技力向上に関する研究第23報	2000年3月
論文 (単著・共著・編著)	翌日のパフォーマンスに及ぼすアクティブリカバリーの効果	日本体育協会スポーツ医・科学研究報告 No. 競技種目別競技力向上に関する研究第23報	2000年3月
論文 (単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本体育学会	
日本バイオメカニクス学会	
日本体力医学会	
日本スポーツ方法学会	
日本スポーツ法学会	
日本臨床スポーツ医学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>[ 教育活動 ] スポーツ実習1におけるスポーツテストのデータ処理のプログラムを作成し、学生へのフィードバックの効率化を図った。</p> <p>[ 社会貢献 ] 日本サッカー協会科学研究委員として研究・調査を行い、医科学的な側面からサポートしている。浦和レッドダイヤモンズのスポーツアドバイザーとして、Jリーグおよびクラブの強化・普及に貢献している。</p> <p>[ 大学運営・学内行事 ] 経済学部教養代表、経済学部入試委員、大学入試実施委員、体育施設連絡委員長、四大学運動競技大会実行委員、大学体育担当教員代表、学内運動競技大会審判長、学内レガッタ審判長を務める。アジア太平洋研究センター主催講演会「日韓サッカー比較文化論」を担当。</p>
--

フリガナ 氏名	タカギ シンタロウ 院高木 新太郎	職名	教授		
最終学歴	慶応義塾大学大学院経済学研究科 理論経済学専攻博士課程満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	経済学修士 慶応義塾大学 1969年3月		
専門分野	経済統計学, 都市経済学, 環境経済学				
研究課題	SNA (国民経済計算) とその理論的研究 改訂 SNA の環境勘定への拡大 土地・住宅の経済分析				
担当	成長と循環 [ 経済学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]	経済統計	[ 経済学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		
授業科目	都市経済 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		
	演習 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		
	演習マクロ経済学 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		
	環境経済 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	都市再生、地域間競争と地方財政等の 現政府の政策	『建設統計月報』	2002年 2月号～6月号
論文 (単著・共著・編著)	市町村合併と財政状況について	『建設統計月報』	2001年9月号
論文 (単著・共著・編著)	大学間競争の時系列動向	『建設統計月報』	2001年4月号
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本経済学会	
日本統計学会	
日本不動産学会	
環太平洋産業連関分析学会	
危機管理システム研究学会	理事

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>[ 社会貢献 ]</p> <p>統計審議会専門委員 (総務省。～ 2001年1月, 2002年10月～)</p> <p>国民経済計算調査会議委員 (内閣府。～ 現在)</p> <p>産業連関技術委員会委員 (総務省。～ 現在)</p> <p>[ 大学運営等 ]</p> <p>図書館長, 成蹊大学アジア大太平洋研究センター運営委員, 経済学部将来構想委員会委員長, 成蹊大学自己点検・評価委員会委員長, 情報図書館 (仮称) 新設準備室委員を務めた。</p>
--

研究者一覧

フリガナ 氏名	タカハシ シロウ 院 高橋 史郎	職名	教授		
最終学歴	一橋大学大学院商学研究科 経営学および会計学専攻 博士後期課程満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	商学修士 一橋大学 1988年3月		
専門分野	会計学 財務会計論				
研究課題	財務内容開示制度の伝達効率性に関する実証的調査				
担当	財務諸表論 [ 経済学部・研究科 (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]	
授業科目	演習 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]	
	国際会計 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]	
	会計学特殊研究 [ 経営学学部・研究科 (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]	
	会計学演習 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	Korea's New Corporate Accounting Standards and its Impact on APEC	Trade Liberalization and Facilitation in APEC	1999年3月
論文 (単著・共著・編著)	連結剰余金計算書の作成	中村 忠監修 『連結会計の基本』 中央経済社	1999年4月
論文 (単著・共著・編著)	会計基準国際化プロセスの日韓比較	KICPA ジャーナル	2001年1月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本会計研究学会	
アメリカ会計学会	
日本経営財務研究学会	
経営行動研究学会	
日本簿記学会	
公益法人研究学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

1999年度成蹊大学秋季公開講座にて講演を行った(テーマ:企業の情報開示 各種会計基準の変革とその意味)。IT(情報技術)の進歩により大きな変動期を迎えた企業の情報開示が、今後いかなる方向へ進むかとしているかについて、成蹊大学が誇る最新の視聴覚設備を駆使しながら解説をした。参加者数名とは、その後も私的な懇談会での交流があり、大学と地域の交流の促進に微力ながら貢献できたと思う。

フリガナ 氏名	院 ツイ キ タカ ヒデ 對 木 隆 英	職名	教授		
最終学歴	一橋大学大学院商学研究科 経営学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	商学修士 一橋大学 1964年3月		
専門分野	経営学 経営管理論				
研究課題	組織と管理の役割 経営者と社会的責任				
担当 授業科目	経営管理論1 [ 経済学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 経営管理論2 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 経営学特殊講義 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 演習 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 企業論特殊研究 [ 経営学学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]	経営学演習 [ 経営学学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 経営学演習 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] [ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] [ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] [ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	組織資源アプローチと経営者の育成	成蹊大学経済学部論集 32 巻 1 号	2001 年 10 月
著書 (単著・共著・編著)	経営学史辞典 分担執筆	文眞堂	2002 年
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本経営学会	
組織学会	
経営行動研究学会	理事
日本経営教育学会	理事
Academy of Management	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

[ 大学運営 ] 経営学研究科長, 学園評議員, 経済学・経営学研究科協議会議長
--

研究者一覧

フリガナ 氏名	ナカガミヤスヒロ 院中神康博	職名	教授		
最終学歴	カリフォルニア大学サンディエゴ校 経済学専攻	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	Ph.D. カリフォルニア大学サンディエゴ校 1989年9月		
専門分野	都市経済学 地方財政				
研究課題	都市住宅市場の経済分析 都市財政の経済分析				
担当	経済学特殊講義2(地方財政)[ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )	演習マクロ経済学 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )			
授業科目	経済学特殊講義2(インターンシップ公共経済学)[ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )	マクロ経済学基礎 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )			
	演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )	計量経済学 [ 経済学(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )			
	初歩からの数学 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )	ミクロ経済学 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )			
	演習マクロ経済学 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )	[ (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	アメリカの固定資産税とその課題	季刊『住宅土地経済』 日本住宅総合センター	2000年夏
論文 (単著・共著・編著)	都市住宅市場と固定資産税の経済効果	季刊『住宅土地経済』 日本住宅総合センター	2002年夏
論文 (単著・共著・編著)	日本の不動産価格：現在価値関係 (PVR)で説明可能か	『不動産市場の経済分析』所収 日本経済新聞社	2002年6月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本経済学会	
日本不動産学会	
住宅都市学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>[ 教育活動 ] 1999年8月、海外研修から帰国。1999年春学期、海外研修先のブラウン大学で Urban Economics (学部) を担当。</p> <p>[ 大学運営 ] 2000年4月から2年間、経済学部経済学科主任。 2002年4月からアジア太平洋センター所員としてニューズレターの編集を担当。</p>
---

フリガナ 氏名	ナカニシヒロヨシ 中西寛子	職名	教授		
最終学歴	北海道大学大学院工学研究科 情報工学専攻博士後期課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 北海道大学 1988年6月		
専門分野	応用統計，多変量解析				
研究課題	多変量解析（特に，判別分析）の理論と応用				
担当 授業科目	基礎演習 [ 経済(学部)・研究科 ] 通年(前・後) 基礎解析 [ " (学部)・研究科 ] 通年(前・後) 行列 [ " (学部)・研究科 ] 通年(前・後) 初歩からの数学 [ " (学部)・研究科 ] 通年(前・後) 統計学基礎 [ " (学部)・研究科 ] 通年(前・後)	社会科学と統計 [ 法(学部)・研究科 ] 通年(前・後) [ 学部・研究科 ] 通年(前・後) [ 学部・研究科 ] 通年(前・後) [ 学部・研究科 ] 通年(前・後) [ 学部・研究科 ] 通年(前・後)			

[ 研究業績（主な著書・論文等） ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	グラフィカルモデリングの実際	日科技連	1999年5月
論文 (単著・共著・編著)	離散と連続変量が混在する場合の 距離と誤判別率	『応用統計学』，第28巻，第2号	1999年11月
論文 (単著・共著・編著)	選挙結果に関するデータ解析 - 制約 条件付き変量の解析に関する一考 -	『成蹊法学』，第52巻	2001年2月
論文 (単著・共著・編著)	Win-DAS ( WINdows Discriminant Analysis Software ) の紹介	『計算機統計学』，第14巻，第1号	2002年2月
論文 (単著・共著・編著)	都道府県別選挙得票率からわかること - 統計的データ分析の例として -	『オペレーションズ・リサーチ』， 第47巻	2002年度中に 掲載

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本統計学会	
応用統計学会	理事，編集委員
日本行動計量学会	
日本計算機統計学会	
日本品質管理学会	代議員，テクノメトリックス研究会委員

[ 教育活動，社会貢献，大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	ナガサワヒサオ 長 沢 久 男	職名	教 授		
最終学歴	上智大学大学院理工学研究科	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	理学博士 上智大学 1977年3月		
専門分野	X線固体物理				
研究課題	内殻電子の動的構造因子				
担当 授業科目	物理学1 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ] 物理学2 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ] 宇宙と地球の科学1 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ] 宇宙と地球の科学2 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ] 基礎解析 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	解析 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ] 確率 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ] 基礎演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ] 初歩の科学1 [ 法(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ] 初歩の科学2 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	結晶解析ハンドブック 第 編・ 第3章・3.7節 非弾性散乱測定法	共立出版	1999年9月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本物理学会	
日本放射光学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

2001年4月から2002年3月までドルトムント大学(ドイツ)の放射光実験施設に滞在し, X線非弾性散乱の測定法および動的構造因子の理論的考察等について, 主に博士課程の学生に対して指導を行った.
--

フリガナ 氏名	ナリ ミチ ヒデ オ 院 成 道 秀 雄	職名	教授		
最終学歴	成蹊大学大学院経営学研究科 経営学専攻博士後期課程満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	経営学修士 成蹊大学 1977年3月		
専門分野	税法会計論				
研究課題	わが国の税法並びに各国の税制の比較研究				
担当	税務会計	[ 経済学部・研究科 ]	[ 通年・前・後 )	[ 学部・研究科 ]	[ 通年・前・後 )
授業科目	租税法	[ " 学部・研究科 ]	[ 通年・前・後 )	[ 学部・研究科 ]	[ 通年・前・後 )
	演習	[ " 学部・研究科 ]	[ 通年・前・後 )	[ 学部・研究科 ]	[ 通年・前・後 )
	租税法演習	[ 経営学学部・研究科 ]	[ 通年・前・後 )	[ 学部・研究科 ]	[ 通年・前・後 )
	租税法演習	[ " 学部・研究科 ]	[ 通年・前・後 )	[ 学部・研究科 ]	[ 通年・前・後 )

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	概念フレームワークに関する調査	企業財務制度研究会	2001年6月
著書 (単著・共著・編著)	M & Aの会計・税務・法務	中央経済社	2001年12月
著書 (単著・共著・編著)	税務会計学辞典	中央経済社 (吉牟田勲と共編)	2002年3月
論文 (単著・共著・編著)	会社再編成と資本の部	「企業会計」中央経済社	2002年7月
論文 (単著・共著・編著)	信託と税務	「税務会計研究 第13号」 税務会計研究会編 第一法規	2002年9月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
税務会計研究学会	幹事(事務局, 平成元年~)
日本会計研究学会	
日本簿記学会	
公益法人研究学会	
国際会計研究学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

日本公認会計士協会租税調査会専門委員 (1998年11月~2001年7月)
企業財務制度研究会概念フレームワーク検討委員会委員 (1999年9月~2001年6月)
参議院財政金融委員会調査室客員調査員 (2002年1月~現在に至る)
税務大学校非常勤講師 (1995年9月~現在に至る)
日本税務研究センター非常勤研究員 (1985年1月~現在に至る)

研究者一覧

フリガナ 氏名	ニシ フジ ヒロシ 院 西 藤 洋	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院経済学研究科 理論経済学専攻博士課程満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	経済学修士 東京大学 1970年3月		
専門分野	経済学説史・科学哲学				
研究課題	実証主義の科学思想史				
担当	演習ミクロ経済学 [ 経済学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	
授業科目	公共経済 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	
	演習Ⅱ [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	
	卒業論文演習 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	
	法と経済 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著)・共著・編著	ジョージ・パークリーにみる 「オッカムの剃刀」	『科学基礎論研究』、Vol. 26, No. 2	1999年3月
論文 (単著)・共著・編著	William of Ockham and El Niño	成蹊大学経済学部『経済学部論集』 Vol. 32, No. 2	2002年3月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本経済学会	
科学基礎論学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

[ 大学運営 ] 全学入試委員長, 財政委員長
-------------------------

フリガナ 氏名	ハシ 橋	モト 本	ツナ 綱	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学研究科 仏語仏文課程修了コース修了			学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京大学 1970年3月		
専門分野	19世紀ロマン派文学						
研究課題	ジェラール・ネルヴァルを中心とするロマン派詩人たちと、19世紀フランスの社会的状況						
担 当	フランス語A (105) [ 経済学部・研究科 ] 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)			
授業科目	フランス語B (106)(108) [ " 学部・研究科 ] 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)			
	フランス語A (123) [ " 学部・研究科 ] 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)			
	基礎演習 [ " 学部・研究科 ] 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)			
	フランス文化演習 [ " 学部・研究科 ] 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
翻 訳 (単著・共著・編著)	マリ・ジャンヌ・デュリ「ジェラール・ネルヴァルと神話」 「ジェラール・ネルヴァルと旅の詩学」 「モルトフォンテーヌの芝生の上で」から抄訳、解説	筑摩書房 ネルヴァル全集	2002年11月(予定)
論 文 (単著・共著・編著)	旅の中の旅 - ネルヴァルの旅と感覚 -	成蹊大学経済学部論集 第31巻第2号	2001年3月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本フランス語フランス文学会	
ネルヴァルの会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

[ 大学運営 ] 全学入試実施委員長
--------------------

研究者一覧

フリガナ 氏名	ハラ 原	コウイチロウ 孝一郎	職名	教授	
最終学歴	東京外国語大学大学院外国語学研究科 ゲルマン系言語専攻（英語学）		学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京外国語大学 1973年3月	
専門分野	英文学，詩と批評（特に S. T. Coleridge と T. S. Eliot）				
研究課題	コウルリッジの詩と批評（想像力論と象徴） エリオットを中心としたモダニズム文学における詩と批評 文学批評・言語理論・哲学・神学から見た象徴と隠喩				
担当 授業科目	英語 英語 基礎演習 基礎演習	[ 経済(学部)・研究科 ] 通年・前(後) [ " (学部)・研究科 ] 通年・前(後) [ " (学部)・研究科 ] 通年・前(後) [ 文(学部)・研究科 ] 通年・前(後) [ 学部・研究科 ] 通年・前(後)		[ 学部・研究科 ] 通年・前(後) [ 学部・研究科 ] 通年・前(後) [ 学部・研究科 ] 通年・前(後) [ 学部・研究科 ] 通年・前(後) [ 学部・研究科 ] 通年・前(後)	

[ 研究業績（主な著書・論文等） ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著)・共著・編著	先行する詩人たちが自意識的詩人に与える影響と重荷 - T.S. エリオットの自意識について -	「成蹊英語英文学研究」第3号	1999年3月
論文 (単著)・共著・編著	「S.T. コウルリッジとW. ワーズワスに対するT.S. エリオットの意識」	「成蹊大学経済学部論集」第29巻第2号	1999年3月
著書 (単著)・共著・編著	コウルリッジとOED	「成蹊大学経済学部論集」第31巻第1号	2000年10月
著書 (単著)・共著・編著	『埋もれた風景たちの発見 ヴィクトリア朝の文芸と文化』 (中央大学人文科学研究所編)	中央大学出版部	2002年5月
(単著)・共著・編著			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本英文学会	
日本T.S. エリオット協会	委員
イギリス・ロマン派学会	理事 企画運営委員
中央大学人文科学研究所	客員研究員
東京コウルリッジ研究会	

[ 教育活動，社会貢献，大学運営・学内行政等 ]

<p>[ 教育活動 ] 中央大学兼任講師 文学部・法学部英文学・英語          学習院大学非常勤講師 文学部 英米文学・英語          [ 社会貢献 ] イギリス・ロマン派公開講座 講師・司会</p>
--

フリガナ 氏名	院 平 尾 由 紀 子	職名	教授		
最終学歴	ペンシルベニア大学大学院経済学部 経済学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	Ph.D. University of Pennsylvania 1989年12月		
専門分野	ミクロ経済学、産業組織論、情報の経済学				
研究課題	損害保険業の産業組織 寡占企業理論				
担当 授業科目	演習ミクロ経済学(2)(5) [ 経済学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	
	演習 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	
	産業組織 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	
	国際経済 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	
	ミクロ経済学 [ 経済学学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	On the Cost Structure of the Japanese Property and Casualty Insurance Industry	成蹊大学 CAPS Discussion Paper #S-22	2000年4月
論文 (単著・共著・編著)	Insurance Underwriting and Financial Investment Activities of the Japanese Property and Casualty Insurance Companies	Review of Asian and Pacific Studies	March, 2001
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
American Economic Association	
日本経済学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 フジガキヨシフミ 藤垣芳文	職名	教授		
最終学歴	一橋大学大学院経済学研究科 理論経済学専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	経済学修士 一橋大学 1978年3月		
専門分野	公共経済学 環境経済学				
研究課題	環境政策の機能と有効性に関する研究				
担当	財政 [ 経済学部・研究科 ] (通年・前・後)	応用経済学演習 [ 経済学学部・研究科 ] (通年・前・後)			
授業科目	経済数学 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後)	[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)			
	演習2 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後)	[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)			
	ミクロ経済学 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後)	[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)			
	ミクロ経済学 [ 経済学学部・研究科 ] (通年・前・後)	[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	環境と経済の連関分析 第1部 環境税の有効性	成蹊大学経済学部論集第31巻第2号	2001年3月
論文 (単著・共著・編著)	環境と経済の連関分析 第2部 2つの排出源と環境経済の複雑な変動	成蹊大学経済学部論集第32巻第1号	2001年10月
論文 (単著・共著・編著)	環境と経済の連関分析 第3部 数値解析結果と結論	成蹊大学経済学部論集第32巻第2号	2002年3月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本経済学会	
環境経済政策学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

[ 大学運営・学内行政等 ]成蹊学園セクハラ人権委員会委員, 成蹊大学評議員, 成蹊大学財政委員会委員, 経済学部将来構想実行委員会委員長
---

フリガナ 氏名	院 本 間 正 義	職名	教授		
最終学歴	米国アイオワ州立大学大学院経済学研究科博士後期課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	Ph. D. (経済学博士) 米国アイオワ州立大学 1982年12月		
専門分野	農業経済学 農業政策論 開発経済学				
研究課題	WTO 体制下の農業政策と農業貿易の政治経済分析				
担当	ミクロ経済学 [ 経済学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	経済学総合研究 [ 経済学学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]			
授業科目	農業経済 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]			
	演習ミクロ経済学 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]			
	演習 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]			
	卒業論文演習 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]			

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	Dynamism of Rural Sector Growth: Policy Lessons from East Asian Countries	World Bank	2002 年秋
著書 (単著・共著・編著)	日本の FTA 戦略	日本経済新聞社	2002 年 7 月
論文 (単著・共著・編著)	Food Security and WTO Negotiations on Agriculture	Quarterly Journal of International Agriculture	2000 年 12 月
著書 (単著・共著・編著)	アジア経済：リスクへの挑戦	勁草書房	2000 年 10 月
論文 (単著・共著・編著)	Japan's Agricultural Policy and WTO Negotiations	Pacific Economic Papers, Australian National University	2000 年 7 月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本経済学会	
日本農業経済学会	
American Agricultural Economics Association	
The International Association of Agricultural Economists	学会誌編集委員
International Food and Agribusiness Management Association	学会誌編集委員

[ 教育活動，社会貢献，大学運営・学内行政等 ]

統計審議会専門委員 ( 2001 ~ 2002 年 )
国家公務員採用 種試験専門委員 ( 1999 ~ 2000 年 )
行政改革推進本部規制改革委員会委員 ( 1999 ~ 2000 年 )

研究者一覧

フリガナ 氏名	マツ シタ タエユ 松 下 た 糸 子	職名	教 授		
最終学歴	ベルリン自由大学文学部ドイツ文学科	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学博士 (Dr.Phil.) ベルリン自由大学 1988年2月		
専門分野	ドイツ文学				
研究課題	近・現代のドイツ文学				
担当 授業科目	ドイツ語入門A [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ドイツ語入門A [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ドイツ文化演習C [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ドイツ文化演習D [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) 基礎演習A [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )	基礎演習B [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) 地域研究1 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) 外国の文学2 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ドイツ語購読中級 [ 文(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) [ 学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	七つの海の呼び声 マックス・ダウテンダイの旅	成蹊大学一般研究報告 第31巻	1999年12月
著書 (単著・共著・編著)	現代ドイツ情報ハンドブック	三修社	2000年6月
著書 (単著・共著・編著)	ドイツ女性の歩み	三修社	2001年6月
著書 (単著・共著・編著)	言葉と力	三省堂	2002年3月
論文 (単著・共著・編著)	殺戮と不毛の物語 マックス・ ダウテンダイ『琵琶湖八景』	成蹊大学経済学部論集 33 - 1	2002年2月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本独文学会	
Deutsche Schillergesellschaft	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

[ 大学運営 ] 大学10号館管理運営委員長, 一般教育研究報告委員
------------------------------------

フリガナ 氏名	マツモト タカノリ 院 松本 貴典	職名	教授		
最終学歴	大阪大学大学院経済学研究科 博士後期課程中途退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	商学修士 同志社大学 1987年3月		
専門分野	日本経済史 数量経済史 日本経営史				
研究課題	日本の経済発展の数量的実証分析				
担当 授業科目	日本経済史 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 経済学特殊講義 (平成不況十年史) [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 数量経済史 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 基礎演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 演習 II [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 )	卒業論文演習 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 計量経済学 [ 経済学(学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) [ (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) [ (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) [ (学部)・研究科 [ 通年・前・後 )			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	『生産と流通の近代像』	日本評論社	2003年3月
論文 (単著・共著・編著)	"National Development of Traditional Industries in Modern Japan" Socio-Economic History Society ed., The Role of Traditional Factors in Japanese Industrialization	Oxford University Press	2003年3月
論文 (単著・共著・編著)	「工業化過程における中間組織の役割」	社会経済史学会編『社会経済史学の 課題と展望』有斐閣	2002年8月
論文 (単著・共著・編著)	「『日本全国商工人名録』から見た近代 日本の商人分布」	『成蹊大学経済学部論集』 第33巻第2号	2003年3月
論文 (単著・共著・編著)	「近代日本における上層商人の実像 - 『日本全国商工人名録』と『明治 人名事典 ~ 』による分析 - 」	『成蹊大学経済学部論集』 第33巻第2号	2003年3月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
社会経済史学会	
経営史学会	評議員
企業家研究フォーラム	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

経営史学会評議員を兼務
-------------

研究者一覧

フリガナ 氏名	ミヤ 宮	ワキ 脇	トシ 俊	フミ 文	職名	教 授		
最終学歴	上智大学大学院文学研究科英米文学専攻博士前期課程修了				学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 上智大学 1979年3月		
専門分野	アメリカ文学							
研究課題	1920年代のアメリカ文学 村上春樹の文学							
担当	英語1	[ 経済(学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )			英語・文化コミュニケーション [ 経済(学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )			
授業科目	英語3	[ " (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )			
	基礎演習	[ " (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )			
	外国の文学	[ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )			
	地域研究	[ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・(編著))	『アメリカの嘆き 米文学史のなかのピューリタニズム』	松柏社	1999年5月
著書 (単著・共著・編著)	『アメリカ文学ミレニアム』	南雲堂	2001年12月
論文 (単著・共著・編著)	「白人のジャズ・エイジと黒人のジャズ・エイジ-The Great Gatsby の20年代」	『ヘミングウェイ研究』(第3号)	2002年5月15日
著書 (単著・共著・編著)	F. Scott Fitzgerald in the Twenty-First Century	University of Alabama Press	2002年度 (刊行予定)
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本アメリカ文学会	
日本ヘミングウェイ協会	運営委員
The F. Scott Fitzgerald Society	
文学・環境学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>[ 教育活動 ] 立教大学、明治大学、実践女子大学及び大学院非常勤講師</p> <p>[ 大学運営・学内行政等 ] 「国際教育センター」開設準備室委員</p>
--

フリガナ 氏名	院 武 藤 恭 彦	職名	教授		
最終学歴	ジュネーブ大学大学院（国際研究所） 国際経済学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	Docteur ès sciences politiques ジュネーブ大学 1980年2月		
専門分野	国際経済学 国際金融 理論経済学				
研究課題	マクロ経済理論				
担当 授業科目	ミクロ経済学(2) 経済演習 金融	[ 学部・研究科 [ 通年(前)後 ) [ " 学部・研究科 [ 通年(前)後 ) [ " 学部・研究科 [ 通年(前)後 )	[ 学部・研究科 [ 通年(前)後 ) [ 学部・研究科 [ 通年(前)後 ) [ 学部・研究科 [ 通年(前)後 )	[ 学部・研究科 [ 通年(前)後 ) [ 学部・研究科 [ 通年(前)後 ) [ 学部・研究科 [ 通年(前)後 )	[ 学部・研究科 [ 通年(前)後 ) [ 学部・研究科 [ 通年(前)後 ) [ 学部・研究科 [ 通年(前)後 )

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	Golden Rule in the Overlapping Generations Model and the Distribution of Property Rights	“成蹊大学経済学部論集 vol.30,no.1”	1999年10月
論文 (単著・共著・編著)	Comments on “Financial Crisis and Economic Frictions among Asian and Pacific Countries 2000	Dreams and Dilemmas: conomic Frictions and Dispute Resolution in the Asia-Pacific, (ISEAS), pp.76-79	2000年
論文 (単著・共著・編著)	国際金融 - 国際資本移動と通貨制度	入門日本経済(新版) 浅子・篠原(編) 第8章(有斐閣)	2000年6月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本経済学会(旧理論計量経済学会)	
American Economic Association	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>[ 社会貢献 ] 内閣府経済社会総合研究所アドバイザー・グループ 委員 (2000年5月～)</p> <p>[ 大学運営・学内行政等 ] 経済学部経済学科主任 (～2000年4月)</p> <p>成蹊学園専務理事補佐 (2000年6月～)</p>
--

研究者一覧

フリガナ 氏名	ワタ ナベ ケン イチ 院 渡 辺 健 一	職名	教授		
最終学歴	東京大学理学系研究科 化学専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	理学修士 東京大学 1967年3月		
専門分野	世界経済論 マクロ経済学				
研究課題	世界経済の長期波動の歴史的・実証的研究				
担当	日本経済 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 経済学特殊講義 (世界経済の課題と展望) ] " [ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	マクロ経済学 [ 経済学(学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 経済学特殊講義 (野村証券長株講義) 資産運用 と証券ビジネス) ] [ 経済(学部)・研究科 [ 通年・前・後 )			
授業科目	演習 [ " [ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 経済学 [ 工(学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 経済学 [ " [ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著)・共著・編著	東アジア経済危機と国際通貨体制	成蹊大学経済学部論集 第30巻第1号	1999年10月
論文 (単著)・共著・編著	日本社会の変動にみられる60年周期長波と そのダイナミズムについて:「歴史は繰り返す」	成蹊大学経済学部論集 第30巻第2号	2000年3月
論文 (単著)・共著・編著	米国経済の長波(コンドラチェフ波) の時期区分 - 付論: 日本経済の長波 -	成蹊大学経済学部論集 第31巻第1号	2000年10月
論文 (単著)・共著・編著	英国経済及び世界経済の長波	成蹊大学経済学部論集 第31巻第2号	2000年3月
論文 (単著)・共著・編著	コンドラチェフ波動と インフラストラクチャの進化	成蹊大学経済学部論集 第32巻第1号	2001年10月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本経済学会	
The American Economic Association	
The Royal Economic Society	
日本国際経済学会	
危機管理システム研究学会	理事

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

2000年度成蹊大学学生部長, 同年度以降成蹊学園評議員. 2002年2月25日静岡政経懇話会で講演「 経済社会の長期波動 - 日本経済の現局面 - 」
---

フリガナ氏名	ザブスラック ロナルド ステファン ZAVISLAK, RONALD STEPHEN	職名	教授		
最終学歴	上智大学大学院	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	学术修士 上智大学 1981年3月		
専門分野	国際関係論 (M.A.) 比較文化 (M.A.)				
研究課題	Accountability in the classroom. Learning and motivation. Curriculum scaffolding.				
担当	基礎演習 A [ 経済学部・研究科 [ 通年(前)後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
授業科目	オーラルイングリッシュ I [ " 学部・研究科 [ 通年(前)後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	英語 [ " 学部・研究科 [ 通年(前)後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	Debate 2 (1) [ " 学部・研究科 [ 通年(前)後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	Debate 2 (2) [ " 学部・研究科 [ 通年(前)後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	Concepts of "Form" and "Ambiguity" for Cooperative Learning Projects in Japanese University EFL Classes	成蹊大学経済学部論集 第29巻第1号	
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
JALT West Tokyo Chapter (Japan Association of Language Teachers)	会員
SIETAR JAPAN (異文化コミュニケーション学会)	会員
IATEFL (International Association of Teachers of English as a Foreign Language)	会員
Japan Debate Association	会員
MISHOP (三鷹市国際交流協会)	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>[ 教育活動 ] 成城大学・短期大学、機械振興協会技術研究所 (JSPMI Technical Research Institute) 日本英語検定 一級 審査委員、武蔵野市地域日本語教育専門部会専門委員</p> <p>[ 社会貢献 ] Musashino International Association 理事、ICBA (International Children's Bunko Association)、武蔵野地区 Koala Bunko (帰国子女及び在日外国人支援ボランティア) 大学運営・学内行政」成蹊大学 English Speaking Society 顧問、成蹊大学国際交流センター所員 成蹊大学国際交流センター所長、成蹊大学研究室管理・学会運営員会</p>
--

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 竹 内 靖 雄	職名	特別任用教授		
最終学歴	東京大学大学院社会科学研究所 博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	経済学修士 東京大学 1960年3月		
専門分野	経済思想史 経済倫理学				
研究課題	家族・宗教などの経済倫理的行動分析 日本型行動文法の分析				
担当	経済学史 [ 経済学部・研究科 (後期集中) 前・後 ]			[ 学部・研究科 (通年) 前・後 ]	
授業科目	ミクロ経済学基礎 [ " 学部・研究科 (通年) 前・後 ]			[ 学部・研究科 (通年) 前・後 ]	
	演習 [ " 学部・研究科 (通年) 前・後 ]			[ 学部・研究科 (通年) 前・後 ]	
	卒業論文演習 [ " 学部・研究科 (通年) 前・後 ]			[ 学部・研究科 (通年) 前・後 ]	
	[ 学部・研究科 (通年) 前・後 ]			[ 学部・研究科 (通年) 前・後 ]	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	『チームの研究』	講談社	1999年3月
著書 (単著・共著・編著)	『諺で解く日本人の行動学』	東洋経済新報社	1999年9月
著書 (単著・共著・編著)	『国家という迷信』	日本経済新聞社	2000年3月
著書 (単著・共著・編著)	『得する生き方 損する生き方』	東洋経済新報社	2001年4月
著書 (単著・共著・編著)	『法と正義の経済学』	新潮社	2002年5月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏名	ヒグチ ススム 院 樋 口 進	職名	特別任用教授
最終学歴	東京大学大学院経済学研究科 理論経済学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	経済学博士 東京大学 1969年3月
専門分野	統計経済学		
研究課題	時系列経済データの分析		
担当 授業科目	情報科学基礎 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) 情報科学基礎 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) 演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) 現代社会と経済 [ 文(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 )		[ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 )

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	エクセル判別分析	成蹊大学経済学部論集 第30巻 第1号	1999年10月
論文 (単著・共著・編著)	利付債満期利廻りの算法	成蹊大学経済学部論集 第30巻 第2号	2000年3月
論文 (単著・共著・編著)	セオリスト経済学	成蹊大学経済学部論集 第31巻 第1号	2000年10月
論文 (単著・共著・編著)	演習セオリスト経済学	成蹊大学経済学部論集 第32巻 第2号	2002年3月
論文 (単著・共著・編著)	セオリスト潜在階層分析	成蹊大学経済学部論集 第33巻 第2号	2003年3月予定

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
International Regional Science Association	会員

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 伊 藤 克 容	職名	助 教 授		
最終学歴	一橋大学大学院商学研究科博士後期課程満期退学 会計学専攻	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	商学修士 一橋大学 1994年3月		
専門分野	管理会計論 原価計算論				
研究課題	業績管理会計システムの設計理論に関する研究				
担当	管理会計1 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	経営基礎演習 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
授業科目	管理会計2 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	管理会計特殊研究 [ 経営学(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	卒業論文演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	アカウンティング [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著)・共著・編著	知的財産：戦略・評価・会計(第2章ブランド戦略とは何か：顧客へのメッセージ)	東洋経済新報社	2002年6月
論文 (単著)・共著・編著	ブランド構築のための管理会計システム	成蹊大学経済学部論集32巻2号	2002年3月
論文 (単著)・共著・編著	投資責任センターの業績測定に関する考察	原価計算研究25巻2号	2001年3月
論文 (単著)・共著・編著	花王(株)におけるEVA経営の展開	企業会計53巻2号	2001年2月
論文 (単著)・共著・編著	予算編成プロセスへの参加の意義	会計155巻4号	1999年4月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本会計研究学会	特別委員会委員(2003年度)
日本原価計算研究学会	学会活性化委員会委員
日本管理会計学会	原価計算専門委員会委員
日本経営学会	
組織学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

2001年度より日本公認会計士協会経営研究調査会専門委員、2002年5月より、日本公認会計士協会知的財産専門部会専門委員として活動し、知的無形資産の会計測定に関する研究プロジェクトに参加した。また、2002年度、税務大学校東京研修所地方短期研修総合研修課程講師、日本公認会計士協会冬季集中研修会講師なども務め、わが国職業会計人の国際競争力向上のために尽力した。

フリガナ 氏名	院 井 上 智 夫	職名	助 教 授		
最終学歴	Department of Economics, University of California, San Diego	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	Ph.D University of California 1997年9月		
専門分野	実証マクロ経済学, 実証ミクロ経済学, 計量経済学				
研究課題	パネルデータ分析および時系列分析の応用				
担当 授業科目	データ分析2 [ 経済学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]	演習	[ 経済学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		
	マクロ経済学 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		
	国際社会特殊講義2 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		
	理論経済学演習 [ 経済学学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		
	演習マクロ経済学 [ 経済学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]		

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	Insurance Underwriting and Financial Investment Activities of the Japanese Property and Casualty Insurance Companies	Review of Asian and Pacific Studies, Vol.21	2001年
論文 (単著・共著・編著)	Investment Spending and Its Determinants	成蹊大学 経済学部論集 第31巻 第1号	2000年
論文 (単著・共著・編著)	日本の不動産価格：現在価値関係 (PVR) で説明可能か	西村清彦編 『不動産市場の経済分析』 日本経済新聞社	2002年
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
Econometric Society	
American Economic Association	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

[ 大学運営 ] 経済学部インターネット教育検討委員
----------------------------

研究者一覧

フリガナ 氏名	カワシタケシ 院河路武志	職名	助教授		
最終学歴	早稲田大学大学院商学研究科 商学専攻博士課程単位取得退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	修士(商学) 早稲田大学 1992年3月		
専門分野	会計学：会計情報システム論				
研究課題	会計データモデルの分析と設計 情報システムの投資評価				
担当	アカウントिंग [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	演習	[ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]		
授業科目	データ分析3 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	経営情報分析特殊研究	[ 経営学(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]		
	ビジネスゲーム [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]		[ (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]		
	基礎演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]		[ (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]		
	経営基礎演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]		[ (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]		

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	会計情報の変革	中央経済社	1999年8月
論文 (単著・共著・編著)	情報セキュリティのコスト構造	危機管理システム研究会研究年報 第2号	2002年3月
その他 (単著・共著・編著)	現代英和会計用語辞典(改訂版)	同文館	1999年4月
その他 (単著・共著・編著)	総合大学におけるマルチメディア 実習教育の現状と課題	早稲田大学メディアネットワーク センター紀要 第3号	2000年11月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本会計研究学会	
日本経営財務研究学会	
危機管理システム研究会	理事

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>大学教育におけるIT(情報技術)の活用に関して、先駆的・実験的な教授方法の研究に積極的に関与している。帝塚山大学、武蔵大学などと成蹊大学が共同で行ったTIESプロジェクトや、青山学院大学のAMLプロジェクト、早稲田大学のMNCなどに参加している。また、授業の内容・資料はすべてWeb公開しており、学生との相互交流システムも運用している。</p>
---

フリガナ 氏名	院 ヨシダ ヨシヒロ 吉田 由 寛	職名	助 教 授		
最終学歴	筑波大学 大学院 博士課程 社会工学研究科 単位取得退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	経済学修士 Colegio de México 1994年9月		
専門分野	ミクロ経済学, ゲーム理論, 産業組織論				
研究課題	戦略的価格設定とその影響, 企業間の協調と略奪, Principal-Agent Problem				
担当 授業科目	情報とゲーム [ 経済学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ]	
	基礎解析 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ]	
	ミクロ経済学I [ 経済学学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ]	
	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ]	
	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ]	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	Third-Degree Price Discrimination in Input Markets: Output and Welfare	American Economic Review, Vol. 90, Num. 1	March 2000
論文 (単著・共著・編著)	Bertrand-Edgeworth Price Competition with Strictly Convex Cost Functions	成蹊大学経済学部 Discussion Paper Series, Num. 64.	July 2002
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本経済学会	
American Economic Association	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

情報処理センター管理運営委員 (2000 ~ 2001 年度)
---------------------------------

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 ヨシ ムラ アツ コ 義 村 敦 子	職名	助 教 授		
最終学歴	慶応義塾大学大学院商学研究科 経営学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	商学博士 慶応義塾大学 1999年3月		
専門分野	人的資源管理論 組織行動論 組織心理学				
研究課題	人的資源管理および組織メンバーの職務態度とパフォーマンスに関する研究				
担当	経営労務論 [ 経済学部・研究科 [ 通年・前・後 )	経営学演習	[ 経営学学部・研究科 [ 通年・前・後 )		
授業科目	産業心理学 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )		
	演習 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )		
	卒業演習 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )		
	組織行動論特殊研究 [ 経営学学部・研究科 [ 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )		

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	基礎研究者と開発研究者の態度比較：職務 関与・組織コミットメントと業績との関連	『組織行動研究』第29号	1999年3月
論文 (単著・共著・編著)	研究成果の規定要因としての職務関与 と組織コミットメント エレクトロニ クス企業の応用研究・開発設計の比較	『組織行動研究』第30号	2000年3月
著者 (単著・共著・編著)	経営学再入門	同友館	2002年2月
著書 (単著・共著・編著)	研究開発人材のマネジメント	慶応義塾大学出版会	2002年4月
論文 (単著・共著・編著)	研究開発人材の職務特性と態度および 研究業績 ジョブデザインとセルフ マネジメントに関する予備的考察	『成蹊大学経済学部論集』	(近刊) 2003年3月予定

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
産業・組織心理学会	
日本労務学会	
Academy of Management	
経営行動科学学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

[ 大学運営・学内行政等 ] 学生部委員 ( 2000 年度 ~ 2001 年度 ) 教務委員 ( 2002 年度現在 ) 等に就任。
---

フリガナ氏名	キム ヒョーソン 院 KIM. HYOSUN	職名	講師		
最終学歴	Sloan School of Management, Massachusetts Institute of Technology	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	Ph.D. (経営学博士) M. I. T. 2001年6月		
専門分野	経営組織理論				
研究課題	コーポレート・ガバナンス 仕事と家族				
担当	演習II (コーポレート・ガバナンスとリーダーシップ) [ 経済学部・研究科 ] [ 通年・前・後 ]				[ 学部・研究科 ] [ 通年・前・後 ]
授業科目	基礎演習 (リーダーシップとスピーチ) [ " ] [ 学部・研究科 ] [ 通年・前・後 ]				[ 学部・研究科 ] [ 通年・前・後 ]
	国際社会演習II (International Dimensions of Organizational Behavior) [ " ] [ 学部・研究科 ] [ 通年・前・後 ]				[ 学部・研究科 ] [ 通年・前・後 ]
	カレント・トピック II [ " ] [ 学部・研究科 ] [ 通年・前・後 ]				[ 学部・研究科 ] [ 通年・前・後 ]
	(仕事と家族)				[ 学部・研究科 ] [ 通年・前・後 ]

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	The circulation of corporate control: Selection of functional backgrounds of new CEOs in large U.S. manufacturing firms, 1981-1992	Administrative Science Quarterly, 44(1999): 532-562	1999年9月
論文 (単著・共著・編著)	Succession rules for CEO in large Japanese firms: Institutions and Agency	Ph. D. Dissertation, Massachusetts Institute of Technology	2001年5月
論文 (単著・共著・編著)	Succession rules for CEO in large Japanese firms	Discussion Paper Series No. 61, Faculty of Economics, Seikei University	2001年11月
論文 (単著・共著・編著)	When will my boss step down: Tenure rules in top executive change in Japanese firms	Discussion Paper Series No. 62, Faculty of Economics, Seikei University	2001年11月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
組織学会	
米経営学会 (Academy of Management)	
米社会学会 (American Sociological Association)	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>[ 教育活動 ] 国際社会演習IIでECOTONOSというシミュレーションを実施して異文化コミュニケーションの体験学習を行った。また、演習IIでDebateの基本を学んでコーポレート・ガバナンスという主題のまとめとしてDebate Contestを行って活発な授業になった。</p> <p>[ 大学運営・学内行政等 ] 図書委員とZELKOVAの編集委員として会議出席および特集の原稿投稿。</p>
--

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 田 口 マコト 誠	職名	講 師		
最終学歴	大阪大学大学院工学研究科 環境工学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(工学) 大阪大学 2001年7月		
専門分野	環境経営論, 環境経済学				
研究課題	環境の経済評価 環境行動に関する実証研究				
担 当	ビジネス・エコノミクス1 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	デジジョン・サイエンス特殊研究 経営学学部・(研究科) [ 通年・前・後 ) ]			
授業科目	ビジネス・エコノミクス2 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]			
	経営学特殊講義2(環境経営) [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]			
	経営学特殊講義2(環境会計と環境評価) [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]			
	経営基礎演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	環境にやさしい紙の市場調査	情報社会科学論集(日本福祉大学)	2002年2月
論 文 (単著・共著・編著)	Preference Estimation toward Organic Vegetables through CV and Sales Experiments, and Consumer Surplus Analysis	Environmental Science(環境科学会誌)	2001年9月
論 文 (単著・共著・編著)	環境計画システムにおける需要顕在化の手段としての表明選考法に関する研究	学位請求論文(大阪大学)	2001年7月
論 文 (単著・共著・編著)	ケナフ紙購入を事例とする企業のグリーン調達意識の定量化分析	繊維学会誌	2000年5月
論 文 (単著・共著・編著)	コンジョイント分析による潜在的グリーンコンシューマーに関する研究	環境科学会誌	2000年5月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
環境経済・政策学会	
日本心理学会	
土木学会	
環境科学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

[ 大学運営 ] 情報処理センター管理運営委員, 視聴覚設備等管理運営委員
---------------------------------------

フリガナ 氏名	トキオカノリオ夫 院時岡規夫		職名	講師	
最終学歴	東京大学大学院経済学研究科 現代経済専攻博士後期課程単位取得退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	修士(経済学) 東京大学 1996年3月		
専門分野	金融経済学				
研究課題	金利の期間構造と債券ポートフォリオの動学的最適性 資本市場の統合に関する研究				
担当	経営基礎演習 [ 経済学部・研究科 [ 通年・前(後) ]	経営財務論特殊研究 [ 経営学学部・研究科 [ 通年・前(後) ]			
授業科目	国際経営論1 [ " 学部・研究科 [ 通年・前(後) ]	資本市場論特殊研究 [ " 学部・研究科 [ 通年・前(後) ]			
	国際経営論2 [ " 学部・研究科 [ 通年・前(後) ]	[ 学部・研究科 [ 通年・前(後) ]			
	企業と社会 [ " 学部・研究科 [ 通年・前(後) ]	[ 学部・研究科 [ 通年・前(後) ]			
	演習 [ " 学部・研究科 [ 通年・前(後) ]	[ 学部・研究科 [ 通年・前(後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	イールドカーブ戦略の動学的最適性	東京大学大学院経済学研究科附属 日本経済国際共同研究センター Discussion Paper J-Series CIRJE-J-56	2001年5月
論文 (単著・共著・編著)	Dynamic Optimality of Yield Curve Strategies	東京大学大学院経済学研究科附属 日本経済国際共同研究センター Discussion Paper F-Series CIRJE-F-141	2001年11月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本経済学会	
日本ファイナンス学会	
American Economic Association	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

財団法人野村マネジメント・スクールにおいて非常勤アドバイザーとして主として社会人向け講座の補助業務に従事
--

研究者一覧

フリガナ 氏名	野島美保 院	職名	講師		
最終学歴	東京大学大学院経済学研究科企業・市場専攻博士課程退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	経済学修士 東京大学 1999年3月		
専門分野	経営戦略論・経営情報論				
研究課題	情報技術と企業戦略				
担当	経営戦略論 [ 経済学部・研究科 [ 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )		
授業科目	情報ネットワーク [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )		
	経営学特殊講義[Eビジネス] " 学部・研究科 [ 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )		
	経営学基礎演習 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )		
	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )		

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	消費者向けインターネット・オークションのビジネス・モデルの分類：米国事例の統計分析	経営情報学会誌 Vol.9 No.2	2000年
論文 (単著・共著・編著)	一括納入に対するメーカー流通戦略に関する考察	日本ロジスティクスシステム学会誌 Vol.1 No.2	2000年
論文 (単著・共著・編著)	電子商店のリスク削減制度：消費者調査をもとに	Computer Today No.109 pp.51-56	2002年5月
論文 (単著・共著・編著)	コミュニティと企業戦略の適合モデル：オンライン・ゲーム産業の事例	赤門マネジメント・レビュー Vol.1、No.7	2002年10月
その他 (単著・共著・編著)	研究会報告・コンピュータ産業研究会：インターネット・ショップのリスク削減制度：日本の消費者調査をもとに	赤門マネジメント・レビュー Vol.1、No.2	2002年5月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
組織学会	
経営情報学会	
日本オペレーションズ・リサーチ学会	
日本ロジスティクスシステム学会	

[ 教育活動，社会貢献，大学運営・学内行政等 ]

<p>[ 教育活動 ] パソコンでのプレゼンテーション・Webを使った教材配布・Eメールやインターネットを使用した課題提出・パソコンやインターネットを用いた実習など、情報技術を用いて学生の講義理解度を深めるための工夫を行っている。非常勤講師(千葉大学、「先端技術と倫理」2002年8月)</p> <p>[ 社会貢献 ] 各種研究会にて講演</p> <p>[ 大学運営・学内行政 ] 入試委員会・広報委員会</p>
--

フリガナ 氏名	ヤマザキ ユカリ 院山崎由香里	職名	講師		
最終学歴	明治大学大学院商学研究科商学専攻博士後期課程退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	商学修士 明治大学 1998年3月		
専門分野	人間情報処理論 行動学的意思決定論				
研究課題	組織における人間の情報処理の解明				
担当 授業科目	経営組織論1 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	経営基礎演習 [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	経営組織論2 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	経営情報分析 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	経営情報システム [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	経営基礎演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	経営学再入門 手塚公登他	同友館	2002年2月
論文 (単著・共著・編著)	電子メディアの選択に関する諸議論の包括的検討	『麗澤大学経済研究』第10巻第1号	2002年
論文 (単著・共著・編著)	情報メディア選択問題の現状と課題 意思決定活動における情報メディア 選択行動の分析視野	『麗澤大学紀要』第72号	2001年
論文 (単著・共著・編著)	企業業績に対するトップマネジメント 特性の影響 デモグラフィ要因を 用いた実証研究	『経営情報学会誌』Vol.10 No.1	2001年
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
経営情報学会	
Academy of Management	
オフィス・オートメーション学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>教育活動として、平成12年および13年度、麗澤大学にて非常勤講師として勤務し、3科目12単位を担当。平成13年および14年度、財団法人統計研究会にて、企業対象の統計セミナーの助手および講師を担当。平成14年度、本学(成蹊大学)にて、6科目12単位を担当。行政委員として、図書委員(経営学科)に従事。</p>
--

Ⅲ．研究者一覧

フリガナ 氏名	エ ラ カズ ヨ代 恵 良 和 代	職名	助 手		
最終学歴	津田塾大学学芸学部数学科	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	理学士 津田塾大学 1968年3月		
専門分野	情報処理				
研究課題	情報リテラシ教育				

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	Excel による統計解析	弘学出版	2000年6月
著 書 (単著・共著・編著)	Office2000 対応 ビギナーズ情報リテラシ	昭晃堂	2001年4月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
情報処理学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

[ 教育活動 ] 亜細亜大学短期大学部非常勤講師
--------------------------

## 2. 工 学 部

研究者一覧

フリガナ 氏名	アオキマサヨシ 院青木正喜	職名	教授		
最終学歴	東京大学工学系研究科 電気工学専門課程博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京大学 1972年3月		
専門分野	画像処理, パターン認識				
研究課題	道路シーン解析, スリットカメラ画像解析, 顔画像解析, 車々間通信				
担当 授業科目	電気電子工学特別演習第 [ 工 (学部)・研究科 ] (通年・前・後) 電気電子工学特別演習第 [ " (学部)・研究科 ] (通年・前・後) 電気電子工学実験第 [ " (学部)・研究科 ] (通年・前・後) 電気電子工学実験第 [ " (学部)・研究科 ] (通年・前・後) 電気電子工学実験第 [ " (学部)・研究科 ] (通年・前・後) 論文輪講 [ " (学部)・研究科 ] (通年・前・後) 卒業研究 [ " (学部)・研究科 ] (通年・前・後) 回路理論および演習第 [ " (学部)・研究科 ] (通年・前・後) プログラミング演習第 [ " (学部)・研究科 ] (通年・前・後) コンピュータサイエンス第I [ " (学部)・研究科 ] (通年・前・後)	コンピュータサイエンス第 [ 工 (学部)・研究科 ] (通年・前・後) 特別講義 [ " (学部)・研究科 ] (通年・前・後) 現代の科学 [ " (学部)・研究科 ] (通年・前・後) 論理演算回路論 [ " (学部)・研究科 ] (通年・前・後) 電気電子工学特別講義 [ " (学部)・研究科 ] (通年・前・後) 電気電子工学特論 [ " (学部)・研究科 ] (通年・前・後) 電気電子工学特別実験 [ " (学部)・研究科 ] (通年・前・後) 論文輪講 [ " (学部)・研究科 ] (通年・前・後) 論文輪講 [ " (学部)・研究科 ] (通年・前・後)			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	Traffic flow measurement using double slit image	9th World Congress on Intelligent Transport Systems	2002年10月
論文 (単著・共著・編著)	Location Detection System by an On-board Slit Camera Imaging Road Surface Marks and Its Application	The IEEE 5th International Conference on Intelligent Transportation Systems	2002年9月
論文 (単著・共著・編著)	Precise Position & Speed Detection from Slit Camera Image of Road Surface Marks	IEEE Intelligent Vehicle Symposium	2002年6月
論文 (単著・共著・編著)	ITSにおける画像認識の現状と課題	人工知能学会誌	2000年3月
論文 (単著・共著・編著)	ITSにおける画像計測と画像処理	ロボット学会誌	1999年4月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
電子情報通信学会	
電気学会	
IEEE	
画像電子学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏 名	アキ マツ マサ ヨ子 秋 松 雅 子	職名	教 授		
最終学歴	青山学院大学大学院文学研究科 英米文学専攻英語学博士課程満期退学	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 青山学院大学 1976年3月		
専門分野	言語学, メディア英語, 科学技術英語				
研究課題	1. メディア英語, 英米および東南アジアの英字紙誌にみる対日イメージの分析 2. 記号としての「言語」と行為としての「言語」				
担 当 授業科目	英語講読 [ 工 (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	英語講読 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	英語 A [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	英語 A [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	英語 A [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	英語 A [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	Effective Reading [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	Effective Writing [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
(単著・共著・編著)			

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
社団法人 日本時事英語学会	理事(平成4年10月~平成6年9月)
"	編集委員(平成13年10月~)
日本言語学会	
大学英語教育学会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 飯 田 善 久	職名	教授		
最終学歴	東京大学工学部計数工学科	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 京都大学 1983年11月		
専門分野	応用人工知能、EDI				
研究課題	ソフトウェア・エージェント ネットワーク技術の産業への応用				
担当 授業科目	輪講 [ 工 学部・研究科 (通年・前・後) ] 卒業研究 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ] 計算アルゴリズム第 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ] 計算アルゴリズム第 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ] 人工知能第 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ] ネットワークアプリケーション [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ] 人工知能特論第 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ] 情報工学特別実験 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ] [ 学部・研究科 (通年・前・後) ] [ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 (通年・前・後) ] [ 学部・研究科 (通年・前・後) ]	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	旅行業界の精算業務へのEDIの導入	情報処理学会	1999年10月
論文 (単著・共著・編著)	発音表示をする中国語学習システムの作成	言語処理学会	2002年3月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
情報処理学会	
人工知能学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

フリガナ 氏 名	イ 飯 塚 院 肇	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院数物系研究科 応用物理学専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京大学 1977年6月		
専門分野	計算機工学(コンピュータアーキテクチャ及び並列処理)				
研究課題	分散記憶型マシン上における共有記憶並列計算システム				
担 当 授業科目	計算機実験2 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) 輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 計算機システム1 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 計算機システム2 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 計算機アーキテクチャ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 情報工学実験1 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) オペレーティングシステム [ " (学部・研究科) (通年・前・後) オペレーティングシステム特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 情報工学特別実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)			[ 学部・研究科] (通年・前・後) [ 学部・研究科] (通年・前・後)	

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	The Design and Implementation of User-Level Software Distributed Shared Memory System: SMS -Implicit Binding Entry Consistency Model	IEEE Pacific Rim Conference on Communications, Computers and Signal Processing	2001年8月
論 文 (単著・共著・編著)	ユーザレベル・ソフトウェア分散共有メモリ SMS の設計と実装	情報処理学会論文誌: ハイパーフォー マンスコンピューティングシステム	2001年8月
著 書 (単著・共著・編著)	改定 電子計算機 構成と制御	コロナ社	1999年4月
著 書 (単著・共著・編著)	計算機ハードウェア	丸善	2001年11月
翻 訳 (単著・共著・編著)	並列プログラミング入門	丸善	2000年8月

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
電子情報通信学会	
情報処理学会	
Institute of Electrical and Electronics Engineers	
Association of Computing Machinery	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

[ 社会貢献 ] 1998年4月より継続して内閣府政府調達苦情検討委員会の任にあり 2001年にスーパーコンピュータ導入に関してなされた苦情においては, 技術的判断の中心的役割を果たした
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	イシゴウオカ 石郷岡 タケシ 猛	職名	教授		
最終学歴	成蹊大学大学院工学研究科 電気工学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 成蹊大学 1974年3月		
専門分野	超電導工学				
研究課題	超電導の電力機器への応用				
担当 授業科目	電気電子工学特別演習 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学特別演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 論文輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気機械第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気機械第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電磁気測定法第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電力応用 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	特別講義 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) 電磁界数値解析法 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学特別講義 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学特別実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 論文輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 論文輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後)			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	並べられた高温超電導バルク体の 着磁特性	“低温工学、Vol.34, No.11, pp.662-671”	1999年11月
論文 (単著・共著・編著)	Effect of Impedance Distributions on Current Imbalance in Insulated Multi-Stranded Superconducting Conductor	“IEEE Trans. on Applied Superconductivity, Vol.10, No.1, pp.1216-1219”	2000年3月
論文 (単著・共著・編著)	Ramp rate dependence of E-I characteristics in Bi2223/Ag HTS tapes	“Cryogenics, Vol.41, No.2, pp.91-95”	2001年2月
論文 (単著・共著・編著)	Flux Trapping Characteristics of YBCO Bulks using Pulse Magnetization	“IEEE Trans. on Applied Superconductivity, Vol.11, No.1, pp.1980-1983”	2001年3月
論文 (単著・共著・編著)	CS モデル・コイルと CS インサート・ コイルの AE 計測	“低温工学、Vol.36, No.6, pp.344-353”	2001年6月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
低温工学協会	専務理事
低温工学協会	運営委員会委員長
低温工学協会	超電導応用研究会運営委員
電気学会	超電導電力応用技術委員会委員
電気学会	交流超電導技術適用性調査専門委員会委員

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

1999年度より継続して、電気電子工学科の就職担当および工学部就職連絡委員を担当している。特に工学部にとって学生の就職指導は重要であり、将来の大学間競争を勝ち抜くためには最優先課題の一つと考えられ、このため、教育活動、研究活動と並んで、学生の就職指導に注力している。

フリガナ 氏名	院 伊 藤 郁 夫	職名	教授		
最終学歴	東京工業大学大学院理工学研究科	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	理学博士 東京工業大学 1981年3月		
専門分野	物理学				
研究課題	素粒子論 クォークとレプトンの構造と宇宙論				
担当 授業科目	物理学実験 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
	力学および演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
	電磁気学第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
	熱科学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
	量子力学特論 [ " 学部・研究科 (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
	計測数理工学特別実験 [ " 学部・研究科 (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
	計測数理工学特別演習 [ " 学部・研究科 (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
	計測数理工学特別輪講 [ " 学部・研究科 (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	Particle Physics Experiments at JLC	KEK report 2001-11 高エネルギー加速器機構	2001年8月
(単著・共著・編著)			

## [ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本物理学会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 岩 崎 マナブ 学	職名	教授	
最終学歴	東京理科大学大学院理学研究科 数学専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	理学博士 東京理科大学 1988年3月	
専門分野	数理統計学，特に多変量データの統計解析法			
研究課題	コンピュータを活用した多変量データ解析の方法論およびその応用			
担当 授業科目	情報数学第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 確率統計第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 確率統計第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 計算機統計 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 数理工学実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 応用統計 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 統計学特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 応用統計学特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	情報工学特別実験 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ] [ 学部・研究科 (通年・前・後) ]		

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	統計的データ解析のレシビ	日本評論社	2000年10月
著書 (単著・共著・編著)	不完全データの統計解析	エコノミスト社	2002年3月
論文 (単著・共著・編著)	データマイニングと知識発見 - 統計学の視点から -	『行動計量学』第26巻, pp. 46-58	1999年11月
論文 (単著・共著・編著)	非線型方程式の単純反復解法と その統計的応用	『応用統計学』第30巻, pp. 107-118	2001年11月
論文 (単著・共著・編著)	Notes on the central and shortest confidence intervals for a binomial parameter	"Japanese Journal of Biometrics" Vol. 22, pp. 1-13	2001年12月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
応用統計学会	理事, 評議員
日本行動計量学会	理事, 編集委員
日本統計学会	理事, 評議員
日本計量生物学会	理事
日本計算機統計学会	
日本数学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

[ 教育活動 ] お茶の水女子大学, 東京大学, 東京理科大学非常勤講師
[ 社会貢献 ] 厚生労働省: 薬事・食品衛生審会委員
[ 大学運営・学内行政等 ] 工学研究科情報処理専攻主任

フリガナ 氏 名	ウエダ トオル 院 上 田 徹	職名	教 授		
最終学歴	京都大学大学院工学研究科 数理工学専攻修士課程修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 京都大学 1984年7月		
専門分野	オペレーションズ・リサーチ				
研究課題	あいまいさや複雑さを持ったシステムの性能評価				
担 当	情報数学第 [ 工 (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) 情報数学第 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) 計算機実験第 (再履) " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )	OR第 [ 工 (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) 数理工学実験 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) 応用OR [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )			
授業科目	計算機実験第 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) 輪講 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) 卒業研究 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )	情報数理特論第 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) OR 特論第 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 )			

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	どの野球選手の攻撃力が 優れているだろうか	オペレーションズ・リサーチ、 Vol.47, No.3	2002年3月
論 文 (単著・共著・編著)	包絡分析法の概要	InfoCom Review、第27号	2002年3月
論 文 (単著・共著・編著)	道路交通網における最短経路情報 提供法	オペレーションズ・リサーチ、 Vol.45, No.11	2000年11月
論 文 (単著・共著・編著)	コンジョイント分析における曖昧な 回答の扱い方	オペレーションズ・リサーチ、 Vol.44, No.9	1999年9月
翻 訳 (単著・共著・編著)	経営効率評価ハンドブック 監訳および第1,5,7,9,13章	朝倉書店	2000年2月

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本オペレーションズ・リサーチ学会編集担当理事	表彰委員 基本問題検討委員会委員 ほか
日本行動計量学会	
日本経営工学会	
電子情報通信学会	
日本統計学会	
日本シミュレーション学会	
Psychometric Society	
応用統計学会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

〔教育活動〕 芝浦工業大学非常勤講師
〔社会貢献〕 TAMA 産業活性化協会研究開発促進委員会委員、TAMA-TLO 研究成果評価委員会委員、 経済産業省「地域新規産業創造技術開発費補助金」外部審査委員、JICA セミナー「産業技術に係る研 究開発プロジェクト評価セミナー」講師、平成13年度技術士試験委員(第二次試験)担当部門 総合技 術監理部門、経済産業省「関東圏情報系ベンチャー企業の効果的な支援策調査」TLO 分科会委員

研究者一覧

フリガナ 氏名	ウエハラ シンゴ 院 上原 信吾	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院工学系研究科 電子工学専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京大学 1977年11月		
専門分野	光電子工学				
研究課題	シリコン系材料の光・電子素子への応用				
担当 授業科目	電気電子工学特別演習第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 電気電子工学特別演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 電気電子工学実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 電気電子工学実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 論文輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 電子回路 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 電子応用工学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 半導体工学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 光エレクトロニクス [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	特別講義 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 半導体物性論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 光エレクトロニクス特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 電気電子工学特別講義 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 電気電子工学特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 電気電子工学特別実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 論文輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 論文輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] [ (学部・研究科) (通年・前・後) ] [ (学部・研究科) (通年・前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	Two and Three-Dimensional Refractive Index Lattices Formed by Laterally Patterned Porous Silicon Layers	Mat. Res. Soc. Symp. Proc., Vol. 597, pp. 69-73	2000年11月
論文 (単著・共著・編著)	Porous Silicon Refractive Index Lattices	phys. stat. sol. (a), Vol. 182, pp. 443-446	2000年11月
論文 (単著・共著・編著)	Wide Bandwidth Porous Silicon Anti-Reflection Coatings for Silicon	phys. stat. sol. (a), Vol. 182, pp. 461-464	2000年11月
論文 (単著・共著・編著)	Pump-probe spectroscopy of low-temperature grown GaAs for carrier lifetime estimation: arsenic pressure dependence of carrier lifetime during MBE crystal growth	Physics Letters A, Vol. 289, pp.93-98	2001年8月
論文 (単著・共著・編著)	Field Emitter Array Structure Fabrication by Selective Anodization of P+-Type Si Substrate	Abstracts of the 3rd International Conference on Porous Semiconductors - Science and Technology, pp.49-50	2002年3月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
電子情報通信学会	
応用物理学会	
電気学会	
Institute of Electrical and Electronics Engineers	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏 名	院 瓜 生 ヨシヒサ 久	職名	教 授		
最終学歴	成蹊大学大学院工学研究科 電気工学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 成蹊大学 1978年3月		
専門分野	電力工学				
研究課題	電力システムの運用, 制御 エネルギー利用の最適化				
担 当 授業科目	電気電子工学特別演習 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学特別演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 論文輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気回路第1 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 自動制御および演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) エネルギー伝送工学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電力系統工学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	特別講義 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) エネルギー輸送論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電力系統工学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学特別講義 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学特別実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 論文輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 論文輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) [ 学部・研究科 (通年・前・後) [ 学部・研究科 (通年・前・後)			

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	「保護リレーシステム工学の体系化 と技術者育成」	電気学会技術報告第717号, 電気学会	1999年2月
著 書 (単著・共著・編著)	「電力システムの標準化モデル」	電気学会技術報告第754号, 電気学会	1999年11月
著 書 (単著・共著・編著)	「電力系統における超電導機器 ハードウェアとソフトウェアの開発状況」	電気学会技術報告第800号, 電気学会	2000年8月
論 文 (単著・共著・編著)	"Feasibility Study to Apply Pilot Bus System for Secondary Voltage Control on the Power System of Japan."	Proceedings of Universities Power Engineering Conference (UPEC2001)	2001年9月
論 文 (単著・共著・編著)	「電源が系統内の潮流と負荷に及ぼす 貢献度の検討」	電気学会論文誌、 電力エネルギー部門誌	2002年7月

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
電気学会	
Institute of Electric and Electronic Engineers	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

「大学運営・学内行政等」 電気電子工学科主任教授
--------------------------

研究者一覧

フリガナ氏名	オオクラモトヒロ 院大倉元宏	職名	教授		
最終学歴	早稲田大学大学院理工学研究科 機械工学専攻生産工学専修博士前期課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 日本大学 1991年3月		
専門分野	人間工学, 障害者支援工学				
研究課題	視覚障害者の安全移動に関する研究 弱視コンピュータユーザのための支援機器に関する研究				
担当	計算機プログラミング同演習 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	IE 実験第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 人間工学実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] ロボティクス [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
授業科目	人間工学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 人間工学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	ヒューマン・マシン・システム特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 情報工学特別実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	カメラ移動型拡大読書器の試作とその応用	労働科学, 75巻, 4号, pp131-137	1999年4月
論文 (単著・共著・編著)	視覚情報制限下での電車の動静判断	労働科学, 76巻, 2号, pp47-55	2000年2月
著書 (単著・共著・編著)	目の不自由な方にあなたの腕を貸してください、オリエンテーションとモビリティの理解	労働科学研究所出版部	2000年6月
論文 (単著・共著・編著)	路面標示技術を応用した視覚障害者用道路横断帯の実歩行による評価	労働科学, 77巻, 2号, pp64-80	2001年2月
論文 (単著・共著・編著)	看護婦勤務表作成支援システムの開発を意図したタスク分析	人間工学, 37巻, 3号, pp125-133	2001年6月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本人間工学会	評議員, 学会誌編集委員
日本経営工学会	論文誌査読委員
日本心理学会	
日本応用心理学会	
日本ロボット学会	
日本リハビリテーション工学協会	
視覚障害リハビリテーション協会	
日本職業リハビリテーション学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>〔社会貢献〕拡大読書器研究委員(日本障害者雇用促進協会), 事故原因技術解析WG委員(製品評価技術基盤機構), 生活者に優しい交通環境構築のためのモデル事業に関する調査研究委員(日本交通技術協会), 公共交通ターミナルにおける高齢者・障害者等の移動円滑化ガイドライン検討委員(交通エコロジー・モビリティ財団), 旅客施設における音による移動支援方策に関する研究委員(交通エコロジー・モビリティ財団), 公開講座講師(視覚障害者のモビリティを取り巻く最近のバリアフリー技術)</p> <p>〔大学運営・学内行政等〕工学研究科情報処理専攻主任(2000年4月~2002年3月), 大学入試実施委員長(2001年4月~2002年3月), 工学部経営・情報工学科主任(2002年4月~)</p>
--

フリガナ 氏 名	院 オ 尾 ザ 崎 ヨ シ ハ ル 治	職 名	教 授		
最終学歴	東京工業大学大学院工学研究科 無機材料工学専攻博士課程修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京工業大学 1971年3月		
専門分野	セラミックス工学				
研究課題	セラミックスのためのナノ化学プロセスの開発 分子前駆体法による化合物半導体合成 エレクトロニクス用金属の化学合成 化合物半導体膜のための塗布型原料の開発 ダイヤモンドの超高压力合成				
担 当 授業科目	応用化学実験第 [ 工 (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 応用化学論議 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 卒業研究 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 実地演習および安全管理 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 固体構造 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 工業材料通論 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 )	固体設計 [ 工 (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) セラミックス工学 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 材料物性工学 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) セラミックス特論 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 応用化学特別演習 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 応用化学特別実験 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 )			

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	微粒子工学大系第1巻基本技術, 第5章 微粒化技術第4節液相法 4-2 物理的方法	フジテクノシステム	2001年10月
論 文 (単著・共著・編著)	固相反応による CdS 粉末および膜の 合成	日本セラミックス協会学術論文誌, Vol.109[11], 950-954	2000年11月
論 文 (単著・共著・編著)	金属アルコキシドからの酸化物還元法 による CdTe の合成	日本セラミックス協会学術論文誌, vol.108[7], 650-655	2000年7月
論 文 (単著・共著・編著)	酸化物 / 高分子微小球複合グリーンシートからの高分子抽出による チタン酸ストロンチウムセラミックフォームの作製(第2報): チタン酸 ストロンチウムセラミックフォームに及ぼす高分子微小球添加量の影響	日本セラミックス協会学術論文誌, vol.108[6], 581-587	2000年6月
論 文 (単著・共著・編著)	材料用ケミカルとしての金属アルコ キシド	化学工学, vol.63, No.4, 206-210	1999年4月

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本セラミックス協会	
米国セラミックス協会	
耐火物技術協会	
日仏工業技術会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

日本学術振興会将来加工技術第136委員会委員長 財団法人先端加工機械技術振興協会 評議員
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	カ トウ アキ ラ 院 加 藤 明 良	職名	教 授		
最終学歴	筑波大学大学院化学研究科 化学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	理学博士 筑波大学 1982年3月		
専門分野	有機合成化学 複素環化学 生物無機化学				
研究課題	鉄過剰症・糖尿病治療薬の開発を目指した創薬化学 臨床診断用蛍光誘導体化試薬の開発 複素環含有化合物の合成と機能評価				
担当 授業科目	応用化学実験第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 応用化学論講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 実地演習および安全管理 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 有機反応機構 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 構造有機化学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	機器分析第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 有機合成化学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 精密有機合成化学特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 精密有機合成化学特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 応用化学特別演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 応用化学特別実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	Synthesis of Quinoxaline Derivatives Bearing the Styryl and Phenylethynyl Groups and Application to a Fluorescence Derivatization Reagent	Heterocycles, 52, 911-920	2000年2月
論文 (単著・共著・編著)	Synthesis of New Vanadyl Complexes of Hydroxyazine-Type Heterocycles and Their Insulin-Mimetic Activities	Chemistry Letters, No 8, 866-867	2000年8月
著書 (単著・共著・編著)	有機化学のしくみ	三共出版	2001年4月
論文 (単著・共著・編著)	ヒドロキサム酸およびヒドロキシアジン系複素環・機能性分子の構築と化学療法剤への応用	オレオサイエンス, Vol 1 No 6, 599-608	2001年6月
論文 (単著・共著・編著)	An Extremely High Insulin-Mimetic Activity of Bis(1,4-dihydro-2-methyl-1-phenyl-4-thioxo-3-pyridinolato)zinc(II) Complex	Chemistry Letters, No 1, 114-115	2002年1月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本化学会	
有機合成化学協会	
(財)日本科学協会	笹川科学研究助成選考委員会(化学系部会)委員
国際複素環化学会	
アメリカ化学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏 名	カワグチ タダオ 雄 院 川 口 忠 雄	職名	教 授		
最終学歴	慶應義塾大学工学部電気工学科	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 慶應義塾大学 1982年3月		
専門分野	計測・制御・システム				
研究課題	複雑適応系の研究				
担 当 授業科目	計測工学通論 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) 物理情報演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 物理情報演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 物理情報実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 物理情報論講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) システム・制御論第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) システム・制御論第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) システム・制御論第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) メカトロニクス [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	回路システム論第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) 現代の科学 [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後) 制御論特論 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) インテリジェントコントロール特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 物理情報工学特別演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 物理情報工学特別実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 物理情報工学特別実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 物理情報工学特別演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 物理情報工学論講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)			

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	第7回技術予測調査報告書	科学技術庁 科学技術政策研究所	2001年7月
論 文 (単著・共著・編著)	ゴルフスイングのダイナミクスと運動制御(第1報)	精密工学会誌 VOL.68 NO.3	2002年3月
論 文 (単著・共著・編著)	自然法則による新機能導出に関する表現方法(人工物発明支援システムの開発研究(第2報))	電気学会論文誌 D VOL.120-D NO.11	2000年11月
論 文 (単著・共著・編著)	人工物発明プロセスの分析(人工物発明支援システムの開発研究(第1報))	電気学会論文誌 D VOL.119 D NO. 8 /9	1999年8月9日
論 文 (単著・共著・編著)	分散制御器による熱間仕上圧延機のストリップ張力の安定化	電気学会論文誌 D VOL.119 D NO.3	1999年3月

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本機械学会	
精密工学会	
電気学会	
計測自動制御学会	
システム制御情報学会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<ul style="list-style-type: none"> <li>・(財)御器谷科学技術財団選考委員</li> <li>・文部科学省専門調査委員</li> <li>・科学技術庁 研究開発水準調査委員</li> <li>・科学技術庁 第7回技術予測委員会委員</li> </ul>
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 神 田 芳 文	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院工学系研究科 船用機械工学専攻博士課程満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京大学 1981年6月		
専門分野	スポーツ工学, 計算力学, 非線形力学				
研究課題	有限要素法によるテニスラケットとボールの衝突解析				
担当 授業科目	コンピュータ科学基礎 [ 工 学部・研究科 ] (通年・前・後) 基礎コンピュータ演習 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後) 数値解析 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後) 物理情報工学実験第 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後) 物理情報工学論講 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後) 物理情報工学演習第 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後) 卒業研究 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後) 情報科学 [ 経済 学部・研究科 ] (通年・前・後) 数値シミュレーション特論 [ 工 学部・研究科 ] (通年・前・後) 物理情報工学特別講義 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後)	物理情報工学特別演習 [ 工 学部・研究科 ] (通年・前・後) [ 学部・研究科 ] (通年・前・後)			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	Estimation of Tennis Racket Power Using Three-dimensional Finite Element Analysis	"The Engineering of Sport 4" Blackwell Publishing	2002年9月
論文 (単著・共著・編著)	Monitoring of Superconducting Bus-Line of LHD Using Fuzzy Theorem	"IEEE Transactions on Applied Superconductivity, Vol.10, No.1"	2000年3月
論文 (単著・共著・編著)	有限要素法によるテニスラケットとボールの衝突解析 (反発性能改善のためのラケットの最適設計)	『日本機械学会論文集』(C編), 65巻638号	1999年10月
論文 (単著・共著・編著)	Quench Detection of Superconducting Bus-Line of LHD by Fuzzy Theorem	"IEEE Transactions on Applied Superconductivity, Vol.9, No.2"	1999年6月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本機械学会	
日本造船学会	
日本シミュレーション学会	
International Sports Engineering Association	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏名	キリ 桐 澤 サワ キヨシ 潔	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院工学系研究科 電気工学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京大学 1967年3月		
専門分野	情報通信工学				
研究課題	情報通信システムの高効率化に関する研究				
担当 授業科目	電気電子工学特別演習 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学特別演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 論文輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 情報通信工学第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 情報通信工学第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 信号処理工学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ディジタル電子回路 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	特別講義 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) 電気回路特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学特別講義 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学特別実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 論文輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 論文輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後)			

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	3次元ウエーブレット変換による 動画像の高効率符号化	成蹊大学工学研究報告	1999年9月
論文 (単著・共著・編著)	画像の部分的特性を考慮した符号化 能率の改善	成蹊大学工学研究報告	2002年9月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

## [ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
画像電子学会	評議員、サイバー評議員
電子情報通信学会	
The Institute of Electrical and Electronics Engineers	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

2001,2002年度大学院協議会委員
---------------------

研究者一覧

フリガナ 氏名	クドウ マサヒロ 院 工 藤 正 博	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院工学系研究科 工業化学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京大学 1978年3月		
専門分野	表面化学計測				
研究課題	表面化学計測法の高精度化とその応用				
担当 授業科目	物理情報工学演習第 [ 工 学部・研究科 ] (通年・前・後) 物理情報工学演習第 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後) 物理情報工学実験第 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後) 物理情報工学論講 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後) 卒業研究 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後) 化学計測第 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後) 基礎コンピューター演習 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後) 化学計測第 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後) 材料物性工学 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後) 化学計測特論第 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後)	材料評価論 [ 工 学部・研究科 ] (通年・前・後) 物理情報工学特別演習 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後) 物理情報工学特別実験 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後) 物理情報工学特別実験 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後) 物理情報工学特別演習 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後) 物理情報工学特別論講 [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後) [ 学部・研究科 ] (通年・前・後) [ 学部・研究科 ] (通年・前・後) [ 学部・研究科 ] (通年・前・後) [ 学部・研究科 ] (通年・前・後)			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	Thickness and Energy dependence of Secondary Ion Emissions from Langmuir-Blodgett Films	Applied Surface Science 142	1999年6月
論文 (単著・共著・編著)	Observation of Sodium Migration of SiO <sub>2</sub> /Si Interface during SIMS Analysis	Secondary Ion Mass Spectrometry SIMS-XII John Wiley and Sons	1999年9月
論文 (単著・共著・編著)	Surface Characterization of Float Glass with Changes in Optical Property after Reheating Process	Surface Interface Analysis Vol.31	2001年2月
論文 (単著・共著・編著)	The Diffusion Mechanisms of Tin into Glass Governed by Redox Reaction during the Float Process	Journal of Non-Crystalline Solids, 282, 2/3	2001年4月
著書 (単著・共著・編著)	二次イオン質量分析法 表面分析技術選書	丸善株式会社	1999年6月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本表面科学会	常務理事
日本化学会	
応用物理学会	
日本分析化学会	
質量分析学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

第13回二次イオン質量分析国際会議組織委員、プログラム委員長
--------------------------------

フリガナ 氏 名	クボ 院 窪 田 サトル 悟	職名	教 授		
最終学歴	成蹊大学工学部 経営工学科	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(工学) 東京工業大学 1991年11月		
専門分野	認知工学, エルゴノミクス				
研究課題	ディスプレイのエルゴノミクス, 情報機器のユーザーインターフェースの評価				
担 当	情報工学序論 [ 工 (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
授業科目	認知工学 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	認知工学特論 [ " 学部・研究科 ] 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	IE実験 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	IE実験 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	計算機プログラミング [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	システム工学 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	人間工学実験 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	認知工学特論 [ " 学部・研究科 ] 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	視覚工学特論 [ " 学部・研究科 ] 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	LCDの画素密度と表示文字の読取りやすさとの関係	映像情報メディア学会誌 56巻 8号	2002年8月
論 文 (単著・共著・編著)	小型反射型LCDの文字サイズ, 文字画素構成, 画素密度と読み取りやすさとの関係	映像情報メディア学会誌 55巻 10号	2001年10月
論 文 (単著・共著・編著)	加齢による視覚特性の変化がディスプレイからの文字情報の読み取り速度に及ぼす影響	映像情報メディア学会誌 55巻 4号	2001年4月
論 文 (単著・共著・編著)	実環境における反射型LCDの明度とコントラスト	映像情報メディア学会誌 54巻 5号	2000年5月
論 文 (単著・共著・編著)	高齢者の視覚特性に適した液晶ディスプレイの文字表示条件 - 表示輝度, コントラスト, 文字サイズの主観的な適正値の若齢者との比較 -	映像情報メディア学会誌 53巻 9号	1999年9月

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
映像情報メディア学会	
Society for Information Display	
日本液晶学会	
照明学会	
日本人間工学会	評議員, ISO 国内対策委員会委員

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

「社会貢献」～電子情報技術産業協会液晶産業研究専門委員会客員
--------------------------------

研究者一覧

フリガナ氏名	クリタケイスケ 院 栗田恵輔	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院工学系研究科 合成化学専門課程博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京大学 1970年3月		
専門分野	機能性高分子材料				
研究課題	天然高分子の化学修飾による高次機能性材料の創製 高性能・高機能性高分子材料の開発				
担当 授業科目	応用化学実験第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 応用化学実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 応用化学論講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 実地演習および安全管理 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 高分子化学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 外国語文献講読第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 機能性有機材料 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 工業材料通論第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 機能性高分子化学特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	機能性高分子化学特論 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 応用化学特別演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 応用化学特別実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] [ (学部・研究科) (通年・前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・(編著))	Chitin and Chitosan-Chitin and Chitosan in Life Science-	Kodansha Scientific	2001年
論文 (単著・共著・編著)	Synthesis and Some Properties of Nonnatural Amino Polysaccharides: Branched Chitin and Chitosan	Macromolecules	2000年
論文 (単著・共著・編著)	Controlled Functionalization of the Polysaccharide Chitin	Prog. Polym. Sci.	2001年
論文 (単著・共著・編著)	Chemoselective Protection of the Amino Groups of Chitosan by Controlled Phthaloylation: Facile Preparation of a Precursor Useful for Chemical Modifications	Biomacromolecules	2002年
論文 (単著・共著・編著)	Graft Copolymerization of Methyl Methacrylate onto Mercaptichitin and Some Properties of the Resulting Hybrid Materials	Biomacromolecules	2002年

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
高分子学会	高分子論文集編集委員
日本化学会	
日本キチン・キトサン学会	National representative
American Chemical Society	
European Chitin Society	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

[ 大学運営・学内行政等 ] 国際交流センター所長
---------------------------

フリガナ 氏 名	院 小 島 紀 徳	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院工学系研究科 博士後期課程単位修得の上満期退学	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京大学 1981年3月		
専門分野	化学工学, 環境工学, エネルギー工学, 反応装置工学, 分離工学				
研究課題	プロセスの高効率化と環境負荷低減に関する研究				
担 当	応用化学実験第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 応用化学論講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	環境エネルギー化学工学 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 応用化学実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] プロセスシステム特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
授業科目	実地演習および安全管理 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 化学量論および演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 化学工学および演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	応用化学特別演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 応用化学特別実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 応用化学特別演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	流動層ハンドブック	培風館	1999年4月
著 書 (単著・共著・編著)	CO <sub>2</sub> 削減に向けた次世代エネルギー 技術ハンドブック	リアライズ社	2001年5月
著 書 (単著・共著・編著)	「21世紀が危ない・環境問題とエネルギー」 (シリーズ21世紀のエネルギー)	コロナ社	2001年4月
論 文 (単著・共著・編著)	On the Scaling up of a Two-Stage Air Blown Entrained Flow Coal Gasifier	Can. J. Chem. Eng., 77(4) 745-750	1999年8月
論 文 (単著・共著・編著)	Desulfurization Behavior of Ca-based Absorbents under Periodically Changing Condition between Reducing and Oxidizing Atmosphere	Energy Conversion and Management, 42(2001) 2029-2041(2001.9)	2001年9月

## [ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
化学工学会	論文誌編集委員・editor、ケミカルエンジニア人材育成センター・リエゾン委員、研究賞・奨励賞選考委員、代議員、環境部会幹事、夢化学-21委員会委員長
日本エネルギー学会	会誌編集委員、企画委員会副委員長、出版委員会「エネルギーキーワード辞典」編集委員会委員長
環境科学会	評議員
日本沙漠学会	評議員、理事、学会誌編集委員長
日本海水学会	評議員、編集委員

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>[ 教育活動 ] 本学内業務に加え、非常勤講師：横浜国立大学大学院、佐賀大学大学院、学習院大学。</p> <p>[ 社会貢献 ] 夢化学-21委員(化学工学会選出) 国際石油交流センター評議員、Desert Technology VII・Vice chairman、東京電力(株)多摩支店武蔵野支社・サービス懇談会委員、日本PE・FE試験協議会(JPEC)・顧問、石炭利用総合センター「石炭利用クリーン燃焼技術委員会」、RITE「地球再生計画」技術調査委員会WG委員、(財)エルピーガス振興センター「LPガス固体高分子型燃料電池システム開発事業」研究推進委員会委員、(株)還元溶融技術研究所取締役所長。</p> <p>[ 大学運営・学内行政等 ] アジア太平洋研究センター運営委員。</p>
--

研究者一覧

フリガナ 氏名	サイ トウ ヨウ ショ 院 齋 藤 洋 司	職名	教 授		
最終学歴	慶応義塾大学大学院工学研究科 電気工学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 慶応義塾大学 1987年3月		
専門分野	半導体工学, 電子材料工学				
研究課題	半導体集積回路製造プロセスの研究・太陽電池の高効率化・新機能材料				
担当 授業科目	電気電子工学実験第 [ 工 (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ] 電気電子工学実験第 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ] 電子物性工学 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ] 集積回路工学 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ] 半導体基礎工学 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ] 電気回路第 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ] 電気電子工学特別演習第 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ] 電気電子工学特別演習第 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ]	特別講義 [ 工 (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ] 論文輪講 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ] 卒業研究 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ] 集積回路工学特論 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ] 電気電子工学特別講義 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ] 電気電子工学特論 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ] 電気電子工学特別実験 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ] 論文輪講 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著)・共著・編著	Adsorption of anhydrous hydrogen fluoride onto silicon and native oxide by XPS	Surface Science Spectra vol. 6, No. 3, pp. 228-236	1999年12月
論文 (単著)・共著・編著	Structural stability of ultrathin silicon oxynitride film improved by incorporated nitrogen",	Applied Surface Science vol. 173, No. 3-4, pp. 171-176	2001年2月
論文 (単著)・共著・編著	Remote-plasma-enhanced-reaction between a silicon surface and trifluoro-acetyl-fluoride gas",	J. Vacuum Science and Technology vol. A19, No. 1, pp. 38-40	2001年2月
著書 (単著)・共著・編著	オージェ電子分光法の原理と表面分析への応用	材料科学第37巻、第3号、pp.139-144	2001年9月
論文 (単著)・共著・編著	Suppressed boron-penetration through surface-nitrided ultrathin oxide films prepared by fluorination and subsequent exposure to atomic nitrogen	Jpn. J. Applied Physics vol. 41, No. 3A, pp. 1515-1518	2002年3月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
応用物理学会	
電子情報通信学会	
日本放射光学会	
日本材料科学会	評議員、第2企画委員会委員、ホームページ委員
電気学会調査専門委員会幹事	
炭素材料学会	
American Institute of Physics	JAP 論文査読委員

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

[ 教育活動 ] 電気電子工学科における実験・情報系カリキュラムの強化・再編成の企画・実行、実験科目の内容検討・改善、「情報」教職課程の新設
[ 社会貢献 ] 拠点大学方式による日韓交流事業への参加、学会基礎講座講演、セントラル硝子(株)との共同研究、(株)神戸製鋼所の委託研究、ノースカロライナ州立大学との共同研究
[ 大学運営・学内行政等 ] 工学部教務委員、全学教務委員、工学部改革案策定委員会委員

フリガナ 氏 名	院 須 藤 真 樹	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院理学研究科 数学専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	理学修士 東京大学 1966年3月		
専門分野	整数論				
研究課題	不定方程式の研究				
担 当 授業科目	解析 [ 工 (学部・研究科) 通年(前・後) ]			[ 学部・研究科 ] 通年(前・後)	
	線形数学 および演習 [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]			[ 学部・研究科 ] 通年(前・後)	
	解析Iおよび演習(補充) [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]			[ 学部・研究科 ] 通年(前・後)	
	解析IIおよび演習(補充) [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]			[ 学部・研究科 ] 通年(前・後)	
	解析 および演習 [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]			[ 学部・研究科 ] 通年(前・後)	
	解析 および演習 [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]			[ 学部・研究科 ] 通年(前・後)	
	線形数学 および演習 [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]			[ 学部・研究科 ] 通年(前・後)	
	プログラミング演習第I [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]			[ 学部・研究科 ] 通年(前・後)	
	線形数学 および演習 [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]			[ 学部・研究科 ] 通年(前・後)	
	応用数学特論 [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]			[ 学部・研究科 ] 通年(前・後)	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	チェビシェフ多項式の数論的性質	成蹊大学工学研究報告	1999年9月
その他(論文紹介) (単著・共著・編著)	連立ベル方程式に関するリッケルトの方法について	成蹊大学工学研究報告	2001年1月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本数学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 滝 沢 國 治	職名	教授		
最終学歴	東北大学工学部電子工学科	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東北大学 1987年2月		
専門分野	光エレクトロニクス、光情報処理				
研究課題	光干渉計測、光学結晶、液晶の評価および高機能化、画像				
担当	物理情報工学演習第 [ 工 (学部)・研究科 (通年)・前・後 )	物理情報工学特別講義 [ 工 (学部)・研究科 (通年)・前・後 )			
授業科目	物理情報工学実験第 [ " (学部)・研究科 (通年)・前・後 )	光エレクトロニクス特論 [ " 学部・研究科 (通年)・前・後 )			
	物理情報工学実験第 [ " (学部)・研究科 (通年)・前・後 )	物理情報工学特別演習 [ " 学部・研究科 (通年)・前・後 )			
	物理情報工学実験第 [ " (学部)・研究科 (通年)・前・後 )	物理情報工学特別実験 [ " 学部・研究科 (通年)・前・後 )			
	物理情報工学論講 [ " (学部)・研究科 (通年)・前・後 )	光システム計測論 [ " 学部・研究科 (通年)・前・後 )			
	卒業研究 [ " (学部)・研究科 (通年)・前・後 )	物理情報工学特別実験 [ " 学部・研究科 (通年)・前・後 )			
	基礎コンピュータ演習 [ " (学部)・研究科 (通年)・前・後 )	物理情報工学特別演習 [ " 学部・研究科 (通年)・前・後 )			
	解析力学 [ " (学部)・研究科 (通年)・前・後 )	物理情報工学特別論講 [ " 学部・研究科 (通年)・前・後 )			
	量子エレクトロニクス [ " (学部)・研究科 (通年)・前・後 )	[ 学部・研究科 (通年)・前・後 )			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	Encyclopedia of Electrical and Electronics	John Wiley & Sons, Inc.	1999年3月
著書 (単著・共著・編著)	光情報工学	コロナ社	2001年2月
論文 (単著・共著・編著)	Liquid Crystal Luminaire Consisting of an Optical Shutter and a Metal Halide Lamp	Applied Optics	1999年4月
論文 (単著・共著・編著)	Axi-Vision Camera (Real-Time Distance-Mapping Camera)	Applied Optics	2000年8月
論文 (単著・共著・編著)	Free-Standing Polymer-Stabilized Ferroelectric Liquid Crystal Film: Chemical Study of Phase Separation	Molecular Crystal and Liquid Crystal	2001年8月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
応用物理学会	
電子情報通信学会	
日本液晶学会	
映像情報メディア学会	
照明学会	
日本光学会	
電気学会	電気技術史委員会委員

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>[教育活動] 東京農工大学大学院工学研究科 非常勤講師 電子応用工学講座特別講義                    [社会貢献] 日本学術会議・電波科学研究連絡委員会 D 分科会委員                  日本学術振興会 光エレクトロニクス第 130 委員会幹事、光電相互変換第 125 委員会委員                  第 25 回半導体物理学国際会議組織委員 光産業技術振興協会 次世代画像メディア研究会幹事、光情報教育研究専門                  委員会委員 国際シンポジウム「新世紀における IT と光エレクトロニクス」組織・運営委員 成蹊大学平成 13 年春季                  特別公開講座                  [大学運営] 大学院工学研究科物理情報工学専攻主任</p>
--

フリガナ 氏名	タナカ 院 田 中 キヨシ 潔	職名	教 授		
最終学歴	東京工業大学大学院理工学研究科 博士後期課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京工業大学 1979年3月		
専門分野	分子制御化学，物理有機化学				
研究課題	新規可逆システムの構築とその応用 外部刺激に応答する分子機能制御(新規化学センサーの構築) 遷移状態理論による反応性制御				
担 当 授業科目	化学実験 [ 工 (学部・研究科) 通年(前・後) 基礎化学Iおよび演習 [ " (学部・研究科) 通年(前・後) 基礎化学 [ " (学部・研究科) 通年(前・後) 基礎化学 A [ " (学部・研究科) 通年(前・後) 応用化学特別演習 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) 物理有機化学特論 [ " 学部・研究科 (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後) [ 学部・研究科 (通年・前・後) [ 学部・研究科 (通年・前・後) [ 学部・研究科 (通年・前・後) [ 学部・研究科 (通年・前・後) [ 学部・研究科 (通年・前・後)	

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	"Ab initio study of nucleophilic aromatic substitution of polyfluorobenzene"	"J. Chem. Res."	1999年9月
論 文 (単著・共著・編著)	"Cation and anion recognition of crown ether-armed metalloporphyrin"	"Supramolecular Chemistry"	1999年4月
論 文 (単著・共著・編著)	"Solvent- and Concentration-sensitive Fluorescence of 2-(3,4,5,6-Tetrafluoro-2-hydroxyphenyl)benzoxazole"	"J. Heterocyclic Chem."	2001年1月
論 文 (単著・共著・編著)	"Application of 2-(3,5,6-Trifluoro-2-hydroxy-4-methoxyphenyl)benzoxazole and -benzothiazole to Fluorescent Probes Sensing pH and Metal Cation"	"J. Org. Chem."	2001年11月
論 文 (単著・共著・編著)	"Quinone-recognition by Four-point Hydrogen Bonding in Porphyrin System Having Urea Moiety"	"Supramolecular Chemistry"	2002年7月

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本化学会	
アメリカ化学会	
有機合成化学協会	

## [ 教育活動，社会貢献，大学運営・学内行政等 ]

「教育活動」情報機器を利用した化学実験の新規テーマを開発(デジタルカメラと画像積分ソフトを使用した単分子膜法によるアボガドロ定数の測定)
「社会貢献」経済産業省非常勤職員
「大学運営・学内行政等」大学自己点検・評価委員、学園評議員

研究者一覧

フリガナ 氏名	チカ シゲ ユウ イチ 院 近 重 悠 一	職名	教授		
最終学歴	東京都立大学大学院理学研究科 応用物理学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	理学博士 東京都立大学 1974年2月		
専門分野	高エネルギー理論物理				
研究課題	クォーク・レプトンの物理の理論的研究				
担当 授業科目	物理学実験 [ 工 (学部・研究科) 通年(前・後) ]			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	力学および演習 [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	振動波動論 [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	量子力学特論 [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	計測数理工学特別実験 [ " 学部・研究科 ] 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	計測数理工学特別演習 [ " 学部・研究科 ] 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	計測数理工学特別論議 [ " 学部・研究科 ] 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	朝日現代用語「知恵蔵」2000年版	朝日新聞社	1999年11月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本物理学会	
アメリカ物理学会	
ヨーロッパ物理学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

フリガナ 氏 名	院 ツボ ムラ タ ロウ 坪 村 太 郎	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院工学系研究科 合成化学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京大学 1986年3月		
専門分野	錯体化学				
研究課題	機能性金属錯体の合成と利用 金属錯体の光化学				
担 当	応用化学実験第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ]	無機化学特論 [ 工 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
授業科目	応用化学実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	無機化学特論 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	応用化学実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	無機化学特論 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	応用化学論講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	応用化学特別演習 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	応用化学特別実験 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	実地演習及び安全管理 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	応用化学特別演習 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	無機化学及び演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	無機化学及び演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	物理化学及び演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	錯体化学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	無機化学特論 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	"Synthesis and Structure of New Binuclear Organopalladium Macrocyclic Complexes."	Organometallics, 20, 3833-3835 (2001).	2001年9月
論 文 (単著・共著・編著)	"A Hexaimino Cryptand containing Naphthyl Groups ; Structural Characterization of Mononuclear Complexes and Catalysis in Hydrolysis of p-Nitro Phosphate"	Inorg. Chim. Acta, 310, 265-267 (2000).	2000年12月
論 文 (単著・共著・編著)	"Synthesis and molecular structure of [RuCl(C(C=CHPh)OC(=)CH <sub>2</sub> CH <sub>3</sub> )(CO)(PPh <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> ]: a real intermediate in ruthenium complex-catalyzed selective synthesis of a (Z)-enol ester."	J. Organomet. Chem., 601, 69-77 (2000).	2000年4月
論 文 (単著・共著・編著)	"Synthesis, Antitumor Activity and Molecular Mechanics Studies of Cis-PtCh(pzh): (pzh = pyrazole) and Related Complexes. Crystal Structure of a Novel Magnus-type Double-Salt [Pt(pzh) <sub>4</sub> ][PtCl(Cis-PtCh(pzh)) <sub>2</sub> ] Involving Two Perpendicularly Aligned 1D Chains."	Inorg. Chim. Acta, 297, 64-71 (2000).	2000年1月
論 文 (単著・共著・編著)	"18-Membered Tetraimino Macrocyclic Complexes Containing Furan Groups; Stacking of Two Macrocycles and Characterization of Organic Derivatives"	Inorg. Chim. Acta, 284, 149-157 (1999).	1999年1月

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本化学会	
アメリカ化学会	
錯体化学会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

大学運営・学内行政等 2000-2001年度入試実施委員
------------------------------

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 戸 谷 洋 一 郎 ヨウイチロウ タニ ユウイチロウ	職名	教 授		
最終学歴	成蹊大学大学院工学研究科 工業化学専攻博士課程満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 成蹊大学 1975年3月		
専門分野	脂質化学				
研究課題	機能性脂質の調製と用途開発 脂質の酸化機構の解明と酸化防止 新規脂質分析法の開発				
担当 授業科目	応用化学実験第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 応用化学輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 実地演習および安全管理 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 有機化学及び演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 有機化学及び演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 外国語文献講読第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 脂質化学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 天然物応用化学特論(油脂) [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 応用化学特別演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	応用化学特別実験 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ] [ (学部・研究科) (通年・前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	機能性脂質の新展開 - 脂質の酸化抑制機構 -	(株)シーエムシー	2001年1月
論 文 (単著・共著・編著)	Concentration of Esterified Astaxanthin in Euphausiid Oil	J. Oleo Science, Vol.50	2001年1月
著 書 (単著・共著・編著)	食品の光劣化防止技術	(株)サイエンスフォーラム	2001年3月
論 文 (単著・共著・編著)	構造リン脂質の調製	オレオサイエンス 第2巻	2002年2月
論 文 (単著・共著・編著)	Modification of Soybean Phospholipids by Enzymatic Transacylation	J. Oleo Science, Vol.51	2002年6月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本油化学会	副会長・理事・運営委員長
日本栄養食糧学会	
日本脂質栄養学会	評議員
日本化学会	
American Oil Chemists' Society	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

社会貢献:	日本油脂検査協会理事 (2002年度~)
大学運営:	全学教務委員長 (2001・2002年度)
学会活動:	日本油化学会創立50周年記念事業実行委員長 (2002年)

フリガナ 氏 名	ニワ 院 丹 羽 アキラ 明	職名	教 授			
最終学歴	慶応義塾大学大学院工学研究科 管理工学専攻博士課程単位取得退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 慶応義塾大学 1979年3月			
専門分野	IE, 経済性工学, 生産管理, OR					
研究課題	“組織体(人間を含む目的的なシステム)で用いられる資源(人,物,設備,資金等)の有効利用法”					
担 当 授業科目	輪講 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] IE 第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 経済性工学第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] IE 実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] IE 第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 経済性工学第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] IE 実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 生産管理特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 情報工学特別実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 (通年・前・後) ] [ 学部・研究科 (通年・前・後) ]		

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	部品から完成品までの網羅的な仕事の代替案を表現・評価するバーチャル・ファクトリーの基礎的考察 - 手を用いた組立作業の場合 -	“日本経営工学会論文誌, Vol.53, No.2”	2002年6月
論 文 (単著・共著・編著)	作業方法の代替案を列挙するシステム構築のための基礎研究 - 手を用いた組立作業の場合 -	“日本経営工学会論文誌, Vol.53, No.2”	2002年6月
論 文 (単著・共著・編著)	仕事の状態・変化マトリックスによる表現法 - 手を用いた組立作業の場合 -	“日本経営工学会論文誌, Vol.52, No.1”	2001年4月
論 文 (単著・共著・編著)	仕事の代替案の思考法についての基礎的考察 - 手を用いた組立作業の場合 -	“日本経営工学会論文誌, Vol.51, No.5”	2000年10月
論 文 (単著・共著・編著)	欠点項目に着目した目視検査分析手法の提案	“日本設備管理学会誌, Vol.10, No.4”	1999年3月

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本オペレーションズ・リサーチ学会	
日本経営工学会	
日本設備管理学会	
人工知能学会	
IIE (Institute of Industrial Engineers)	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 橋 本 竹 夫	職名	教授		
最終学歴	成蹊大学大学院工学研究科 博士課程単位取得退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 成蹊大学 1978年		
専門分野	機械力学，騒音評価				
研究課題	機械騒音の音質の定量化と音質評価モデル				
担当 授業科目	騒音工学第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]	
	機械工学演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]	
	機械工学演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]	
	卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]	
	学外実習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]	
	弾性学特論 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]	
	音響工学特論 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]	
	音響工学特論 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]	
	機械工学特別実験 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]	
	機械力学特別演習 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	こもり感の評価	音響技術 No.118, Vol.31,	2002年6月
論文 (単著・共著・編著)	自動車の警笛音の音質について	騒音制御, vol26, No. 1,	2000年2月
論文 (単著・共著・編著)	Sound Quality Approach or Vehicle Interior and Exterior Noise	J, Acoust, Soc, Jpn. (E) 21.	2000年6月
論文 (単著・共著・編著)	小形トラック車内音長時間暴露時のシート振動が眠気に及ぼす影響について	自動技術会論文集 vol.32, No.4,	2001年10月
論文 (単著・共著・編著)	Sound Quality Study and its Application to car Interior and Exterior Noise	Proc. KSNVE Spring Annual Conference	2001年5月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本機械学会	環境工学部門第一技術委員会委員
自動車技術会	振動部門委員会委員
日本騒音制御工学会	
Society of Automotive Engineers	
日本音響学会	

[ 教育活動，社会貢献，大学運営・学内行政等 ]

成蹊学園専務理事補佐 2000年5月～
文部省科研費審査委員 2000年4月～2002年3月



研究者一覧

フリガナ 氏名	院 樋 口 亜 紺	職名	教授		
最終学歴	東京工業大学理工学研究科 高分子工学専攻博士後期課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京工業大学 1985年3月		
専門分野	高分子機能膜, バイオ工学, 生物物理, 細胞工学				
研究課題	動物細胞の高分子基板上における培養と生理活性物質の生産性 生体模倣膜の調製と解析, 環境ホルモンの濃縮と除去				
担当	応用化学実験第 [ 工 (学部・研究科) 通年・前・後 ) 応用化学論議 [ " (学部・研究科) 通年・前・後 ) 卒業研究 [ " (学部・研究科) 通年・前・後 )	化学熱力学および演習 [ 工 (学部・研究科) 通年・前・後 ) バイオテクノロジー概論 [ " (学部・研究科) 通年・前・後 ) 生物物理特論第 [ " (学部・研究科) 通年・前・後 )			
授業科目	実地演習および安全管理 [ " (学部・研究科) 通年・前・後 ) 生化学および演習第 [ " (学部・研究科) 通年・前・後 ) 生化学および演習第 [ " (学部・研究科) 通年・前・後 )	生物物理特論第 [ " (学部・研究科) 通年・前・後 ) 応用化学特別演習 [ " (学部・研究科) 通年・前・後 ) 応用化学特別実験 [ " (学部・研究科) 通年・前・後 )			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	Chemically modified polysulfone hollow fibers with vinylpyrrolidone having improved blood compatibility	Biomaterials	2002年7月
論文 (単著・共著・編著)	Separation of endocrine disruptors from aqueous solutions by pervaporation	J. Membrane Sci.	2002年4月
論文 (単著・共著・編著)	Production of interferon- by fibroblast cells on membranes prepared with RGD-containing peptides	J. Biomed. Mater. Res.	2002年
論文 (単著・共著・編著)	Optical resolution of amino acid by ultrafiltration using recognition sites of DNA	J. Membrane Sci	2002年6月
論文 (単著・共著・編著)	Production of interferon- by fibroblast cells on the membranes prepared by extracellular matrix proteins	Cytotechnology	2002年

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
米国化学会	
日本化学会	
高分子学会	関東支部理事、高分子出版委員会委員、湘北地区幹事
日本膜学会	編集委員、第24年会組織員、Aseanian Membrane Society 第1回コンフェランス実行委員
繊維学会	夏季セミナー実行委員

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏 名	院 廣 田 明 彦	職名	教 授		
最終学歴	東京工業大学大学院理工学研究科 生産機械工学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京工業大学 1973年9月		
専門分野	機械加工				
研究課題	三次元切削過程の塑性力学的研究				
担 当 授業科目	機械製作法及び演習A [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) 学外実習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 機械工学実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 機械工学実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 機械工学演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 機械工学演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 機械製作法及び演習B [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 切削・研削加工学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 塑性力学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	機械加工特論 [ 工 学部・研究科 (通年・前・後) 機械加工特論 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) 機械工学特別実験 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) 機械加工特別演習 [ " 学部・研究科 (通年・前・後)			

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	切削抵抗と切りくず生成状態に 及ぼすチップブレイカの影響	精密工学会 精密工学会誌	2002年1月
論 文 (単著・共著・編著)	切れ刃が曲線からなるドリルの切りくず 生成状態と切削抵抗の予測(第2報)	精密工学会 精密工学会誌	2001年9月
論 文 (単著・共著・編著)	切れ刃が曲線からなるドリルの切りくず 生成状態と切削抵抗の予測(第1報)	精密工学会 精密工学会誌	2001年8月
論 文 (単著・共著・編著)	大きな負のすくい角のチャンファをもつ工具 の切削機構の解析とすくい面形状の最適化	平成10年度～平成11年度 科学研究費補助金研究成果報告書	2000年3月
論 文 (単著・共著・編著)	大きな負のすくい角をもつ工具の切削特性 (第2報～第6報)	精密工学会 精密工学会学術講演会講演論文集	1999年3月～ 2002年3月

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
精密工学会	
日本機械学会	校閲委員
日本塑性加工学会	
砥粒加工学会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

[ 大学運営・学内行政等 ] 学園評議員 (2002年3月～) 機械工学科学科主任 (2000年4月～2002年3月) 大学将来構想検討委員会委員 (2000年10月～2001年3月)
--

研究者一覧

フリガナ 氏名	マエザワ サブ郎 院前 沢 三 郎	職名	教授		
最終学歴	成蹊大学大学院工学研究科 機械工学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 成蹊大学 1972年6月		
専門分野	熱工学, 流体力学				
研究課題	ヒートパイプ/熱サイフンの基礎および応用研究, 太陽熱利用技術				
担当 授業科目	熱工学および演習A [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) 学外実習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 機械工学実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 機械工学実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 機械工学演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 機械工学演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 熱工学および演習B [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 熱移動第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 熱移動第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	熱移動特論 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) 熱力学特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 機械工学特別実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 熱工学特別演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後)			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	Evaluation Experiment of Refrigerant Fluorinated Ethers by Two-Phase Closed Thermosyphons	12th International Heat Pipe Conference	2002年5月
論文 (単著・共著・編著)	Condensation Heat Transfer on Radially Revolving Heat Pipe	12th International Heat Pipe Conference	2002年5月
論文 (単著・共著・編著)	Heat Pipe Science and Engineering : Proceeding of 11 <sup>th</sup> IHPC	Japan Association for Heat Pipes	2001年8月
著書 (単著・共著・編著)	実用ヒートパイプ	日刊工業新聞社	2001年7月
論文 (単著・共著・編著)	Chaotic dynamics of Looped oscillating heat pipes.	The 6th International Heat Pipe Symposium-2000	2000年11月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本ヒートパイプ協会	理事
日本伝熱学会	
日本機械学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>[ 教育活動 ] ~ 講義・演習における改善、テキストの電子化、講義のスライド化</p> <p>[ 社会貢献 ] ~ ヒートパイプ協会理事、第11回国際ヒートパイプ会議主催、立川市のボランティア活動(立川市国際芸術祭・2001 実行委員)</p> <p>[ 大学運営・学内行政等 ] ~ 専攻科主任、「工学研究報告」編集委員、工学部自己点検・評価委員、工学部施設設備検討委員委員、工学部安全委員、就職担当等</p>
--

フリガナ 氏名	院 三 角 正 明 ミ スミ マサ アキ	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院工学研究科 機械工学専攻博士課程満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京大学 1972年3月		
専門分野	材料強度				
研究課題	形状記憶合金の疲労強度, 形状記憶合金の組み合わせ荷重下の機械的特性, 高周波焼入れ材の圧縮残留応力の緩和挙動, 熱衝撃疲労と機械的応力の重畳効果, C/C 複合材料の層間せん断強度特性, 超高サイクル疲労における内部破壊挙動				
担当 授業科目	材料力学第Iおよび演習A [ 工 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 学外実習 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 機械工学実験第 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 機械工学実験第 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 機械工学演習第 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 機械工学演習第 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 卒業研究 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 材料力学第 および演習B [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 材料力学第 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 材料強度学 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]	材料力学特論 [ 工 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 材料力学特論 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 機械工学特別実験 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] 材料力学特別演習 [ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ] [ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ]			

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	形状記憶合金の特性と応用展開	第2章3節コイルばねの疲労 シーエムシー出版	2001年1月
論文 (単著・共著・編著)	Torsional Fatigue Characteristics of TiNi Shape Memory Alloy Wire	Trans. Of the Material Research Society Japan, Vol.26, No1	2001年1月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

## [ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本機械学会	拠点代表委員
日本材料学会	疲労部門委員会・委員
日本材料強度学会	評議員
日本材料科学会	
日本非破壊検査協会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	モリシマシゲオ生 院 森 島 繁 生	職名	教授	
最終学歴	東京大学大学院工学系研究科 電子工学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京大学 1987年3月	
専門分野	情報通信工学			
研究課題	コンピュータグラフィックス、マルチモーダルインタフェース、コンピュータビジョン、感性情報処理			
担当 授業科目	電気電子工学特別演習第 [ 工 (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 電気電子工学特別演習第 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 電気電子工学実験第 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 電気電子工学実験第 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 電気電子工学実験第 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 論文輪講 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 卒業研究 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) プログラミング入門 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 回路理論および演習第 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) コンピュータシステム [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 )	人工生命論 [ 工 (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 特別講義 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 画像通信論 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 電気電子工学特別講義 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 電気電子工学特論 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 電気電子工学特別実験 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 論文輪講 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 電気電子工学特別演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 ) 論文輪講 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 )		

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	頭髮のスタイリングと アニメーション表現	電子情報通信学会論文誌 D	2000年12月
論文 (単著・共著・編著)	ネットワークシアタ: 仮想環境とコンピュータ ネットワークによるコンテンツ作成システム	画像電子学会誌	2001年5月
論文 (単著・共著・編著)	Face Analysis and Synthesis	IEEE Signal Processing Magazine	2001年5月
論文 (単著・共著・編著)	HYPERMASK: 3次元顔モデルを 用いた仮面の構築	電子情報通信学会論文誌 D	2002年1月
論文 (単著・共著・編著)	HyperMask - Projecting a Talking Head onto a Real Object	The Visual Computer, Vol.18, No.2, pp.111-120	2002年3月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
電子情報通信学会	論文誌編集委員
電子情報通信学会	ヒューマンコミュニケーション基礎研究専門委員会 副委員長
電子情報通信学会	パターン認識・マルチメディア理解研究専門委員会専門委員
電子情報通信学会 マルチメディア・仮想環境基礎研究専門委員会	専門委員
映像情報メディア学会 ネットワーク映像メディア研究委員会	委員
日本学術振興会 次世代映像メディア第159委員会	委員
Pattern Recognition Society	Associate Editor

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

[ 教育活動 ] 明治大学理工学部情報科学科 非常勤講師 新潟大学理学部 非常勤講師
[ 社会貢献 ] ATR 音声言語コミュニケーション研究所 客員研究員 ATR メディア情報科学研究所 客員研究員 中小企業総合事業団 課題対応技術革新促進事業 審査委員 新エネルギー・産業技術総合開発機構 ピアレビューア 通信放送機構 3次元空間共有プロジェクト サプリダー 画像情報教育振興協会 検定試験委員会 委員

フリガナ 氏 名	モリ 森 田 マコト 眞	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院工学研究科 工業化学専攻博士課程単位修得満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京大学 1970年1月		
専門分野	ルミネセンス材料および分光学				
研究課題	キラル錯体の CPL 分光・ナノ構造物質のルミネセンス				
担 当	応用化学実験第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ]	物理化学特論 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
授業科目	応用化学輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	応用化学特別演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	応用化学特別実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	実地演習および安全管理 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	応用化学特別演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	物理化学および演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	量子化学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	光物性化学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	機器分析 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	物理化学特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
物理化学特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ (学部・研究科) (通年・前・後) ]				

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌 (書 号)	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	光と化学の事典	丸善 (株)	2002年1月
論 文 (単著・共著・編著)	Luminescence and circularly polarized luminescence of excited-state chiral structures in one-dimensional PIC-J dye aggregates	Microelec. Eng. 51-52 (2000) 605	2000年9月
論 文 (単著・共著・編著)	Photoluminescence and decay profiles of undoped and Fe <sup>3+</sup> , Eu <sup>3+</sup> -doped PLZT Ceramics at low temperatures down to 10 K	Inorg. Chim. Acta 300-302 (2000) 1014.	2000年6月
論 文 (単著・共著・編著)	Photoluminescence properties and ultra-fast decay profiles of nanoparticles in sol-gel zirconia thin films xZrO <sub>2</sub> 100-x CdS: Mn <sup>2+</sup> and Eu <sup>3+</sup>	J. Lumin. 94-95 (2001) 191.	2001年12月
論 文 (単著・共著・編著)	Physicochemical control of valence in luminescence of Cr (III) and V (III, IV) complexes embedded in xero-gel and sol-gel SiO <sub>2</sub> glasses	J. Lumin. 94-95 (2001) 91.	2001年12月

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本物理学会	
日本応用物理学会	
日本化学会	
米国物理学会 (APS)	
米国化学会 (ACS)	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 ユウ ケ コウ へイ 弓 削 康 平	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院工学系研究科 船舶工学専門課程博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京大学 1987年3月1日		
専門分野	計算力学				
研究課題	振動, 音響, 構造, 材料, 流体など各種力学の計算機シミュレーションと最適化手法に関する研究				
担当 授業科目	コンピュータ援用工学第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 学外実習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 機械工学実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 機械工学実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 機械工学実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 機械工学演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 機械工学演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] コンピュータ援用工学第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 計算力学第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	計算力学第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 計算力学特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 計算力学特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 機械工学特別実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 計算力学特別演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	顎咬合の力学的シミュレーションに関する研究	計算工学講演会論文集, Vol.7, pp533-536, 2002	2002年5月
論文 (単著・共著・編著)	衝突エネルギー吸収部材の最適設計	計算工学講演会論文集, Vol.7, pp853-856, 2002	2002年5月
論文 (単著・共著・編著)	クラスタ型並列計算機を用いた マルチスケール解析	計算工学講演会論文集, Vol5, pp763-765, 2000	2000年5月
論文 (単著・共著・編著)	均質化法を用いた制振材の最適配置	日本機械学会論文集, Vol.65-634-A, pp1224-1231, 1999	1999年12月
論文 (単著・共著・編著)	Optimization of 2-D Structure Subjected to Nonlinear Determinations Using the Homogenization Method	Structural Optimization, Vol.17, pp286-299, 1999	1999年10月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本機械学会	委員会委員
日本シミュレーション学会	
自動車技術会	委員会委員, 評議員
計算工学会	委員会委員, 評議員
土木学会	委員会委員

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

2002年度 機械工学科主任, 機械工学専攻主任
--------------------------

フリガナ 氏名	ワカバヤシ 院 若林 伊サオ 功	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院理学研究科 数学専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	理学博士 東京大学 1988年3月		
専門分野	整数論				
研究課題	関数の値の超越性，不定方程式の解法				
担当 授業科目	解析 [ 工 (学部・研究科) 通年(前・後) ]			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	解析 及び演習 [ " (学部・研究科) 通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	応用数学特論 [ " 学部・研究科 ] 通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	On a family of quartic Thue inequalities II	"J. Number Theory, Vol. 80, pp. 60-88"	2000年1月
論文 (単著・共著・編著)	On families of cubic Thue equations	in "Analytic Number Theory, C.Jia and K.Matsumoto (eds.), Kluwer Academic Press", pp.259-377	2002年4月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

## [ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本数学会	
フランス数学会	
アメリカ数学会	

## [ 教育活動，社会貢献，大学運営・学内行政等 ]

「教育活動」 2001年度まで、東京大学教養学部非常勤講師 「大学運営・学内行政等」 2002年度より、工学部長、工学研究科長
--

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 渡 辺 一 衛	職名	教授		
最終学歴	慶應義塾大学大学院工学研究科	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 慶應義塾大学 1986年5月		
専門分野	生産管理，インダストリアルエンジニアリング，オペレーションズリサーチ				
研究課題	生産管理技術の構築，スケジューリングを主体とした生産計画，グラフィカルコミュニケーション				
担当	経営工学序論 [ 工 (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	生産管理技術 [ 工 (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
授業科目	輪講 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	生産システム第 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	卒業研究 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	IE 実験第 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	OR 第 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	スケジューリング特論第 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	生産システム第 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	システム分析 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	数理工学実験 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	情報工学特別実験 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	IE 実験第 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	情報工学特別演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	納期管理の基本マスターコース	PHP 研究所	2001年3月
著書 (単著・共著・編著)	生産管理用語辞典	日本規格協会	2002年3月
著書 (単著・共著・編著)	品質管理の基本マスターコース	PHP 研究所	2001年3月
論文 (単著・共著・編著)	A Study of the multi-stage flowshop scheduling problem with alternative operation assignments	Mathematics and Computers in Simulation	2002年6月
論文 (単著・共著・編著)	A Study of a Scheduling Simulator for the Analysis of Multi-stage Flowshop Scheduling Problem with eM-Plant	International Congress on Modelling and Simulation	2001年12月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本経営工学会	住宅生産性研究部会主査
経営工学関連学会協議会 (FMES)	FMES/JABEE 委員会委員長
日本シミュレーション学会	理事，企画運営委員会委員
日本設備管理学会	評議員，大会実行委員長
日本学術会議	経営工学研究連絡委員会委員
STC 東京支部	理事長

[ 教育活動，社会貢献，大学運営・学内行政等 ]

「教育活動」生産管理技術授業の一部を遠隔学習により実施、数理工学実験の一部を青山学院大学との共同開発による e-Learning により実施
「社会貢献」文部科学省技術士分科会一般部会WG委員、同試験部会委員、厚生労働省・中央職業能力開発協会ビジネスキャリア制度部門別試験構築検討プロジェクト委員長、私立大学情報教育協会経営工学分野別情報教育委員会委員長、中小企業診断協会中小企業診断士試験委員、日本ロジスティクスシステム協会物流管理技術士専門委員会委員、全国珠算教育連盟学術顧問、日本学術振興会科学研究費委員会審査員、日本工学教育認定機構 (JABEE) 基準・試行委員会委員
「大学運営・学内行政等」大学評議員、JABEE 推進委員会委員長

フリガナ 氏 名	院 小 方 博 之 オ ガ タ ヒ ロ ユ キ	職名	助 教 授		
最終学歴	東京大学大学院工学系研究科精密機械 工学専攻修士課程修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(工学) 東京大学 2000年12月		
専門分野	ロボティクス、知能システム工学				
研究課題	ロボットの作業知識表現と学習方法の研究 環境の理解と作業情報生成の研究 ヒトの振舞いの理解と評価の研究				
担 当	機械設計法第1および基礎製図演習 [ 工 (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
授業科目	機械工学実験第1 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	機械工学実験第2 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	機構学および機械要素 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	実演教示による多角形ワーク組立のための の局所的な接触状態遷移モデル群の生成	日本ロボット学会誌, vol.18, no.4	2000年4月
論 文 (単著・共著・編著)	実演教示による組立作業モデルの生成	日本ロボット学会誌, vol.18, no.4	2000年4月
論 文 (単著・共著・編著)	コンポーネントアーキテクチャを 適用したロボット作業教示システム	日本ロボット学会誌, vol.19, no.2	2001年3月
論 文 (単著・共著・編著)	"Generation of Moving Task Rules from Human Instruction"	Proceedings of International Symposium on Assembly and Task Planning	2001年5月
論 文 (単著・共著・編著)	Multi-modal Information-Sharing Teaching System in Sensor- Based Robotics - Structured Description based on Task Properties that Enables Onsite-Tuning by Reflecting Skills -	Proceedings of International Conference on Intelligent Robots and Systems	2002年9月

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本ロボット学会	
精密工学会	
計測自動制御学会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<b>〔教育活動〕</b> 東京大学講師、東京農工大学講師 <b>〔社会貢献〕</b> インターコミュニケーションセンター ロボット展企画・セミナー講師、評価技術研究協 議会メンバー、先進学習基盤協議会 WG 幹事 <b>〔大学運営・学内行政等〕</b> 安全委員会委員、情報図書館新設準備室委員
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 小 川 隆 申	職名	助 教 授		
最終学歴	東京工業大学大学院理工学研究科土木工学専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京大学 1995年6月		
専門分野	流体力学				
研究課題	環境問題に関わる流れの数値解析				
担当	流体力学第 および演習A [ 工 (学部・研究科) 通年(前・後)]	機械工学実験第 [ 工 (学部・研究科) 通年(前・後)]			
授業科目	流体力学第 および演習B [ " (学部・研究科) 通年(前・後)]	機械工学演習第 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)]			
	流体力学第 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)]	機械工学演習第 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)]			
	流体力学第 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)]	流体力学特論第1 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)]			
	機械工学実験第 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)]	流体力学特論第2 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌書 籍	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	「種々の矩形柱を持つ矩形柱から発生する空力音特性」	土木学会論文集, No.696, 1-58, pp.145-155	2002年
論 文 (単著・共著・編著)	"An Adaptive Cartesian Mesh Flow Solver Based on the Tree-data with Anisotropic Mesh Refinement."	Computational Fluid Dynamics 2002 (to appear), Springer,	2002年
論 文 (単著・共著・編著)	"Parallelization of an Adaptive Cartesian Mesh Flow Solver Based on the 2 <sup>N</sup> -tree Data Structure,"	ParallelCFD 2002 (to appear),	2002年
論 文 (単著・共著・編著)	"An Efficient Numerical Algorithm for the Tree-data based flow solver."	Computational Fluid Dynamics 2000, pp.337-342, Springer,	2000年
論 文 (単著・共著・編著)	"Development of a Flow Solver using the Adaptive Cartesian Mesh Algorithm for Wind Environment Assessment."	J. of Wind Engineering and Industrial Aerodynamics, Vol.81, pp.377-389,	1999年

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本機械学会	論文出版部会校閲委員 流体工学部門技術委員会委員 流体工学部門講演会WG幹事 計算力学部門パソコンの利用委員会委員
日本数値流体力学会	学会和文誌編集委員
日本計算工学会	研究分科会幹事 研究協力委員
日本流体力学会	
日本航空宇宙学会	
日本火災学会	
日本燃焼学会 (入会手続き中)	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

「社会貢献」(財)小林理学研究所 非常勤研究員 東海旅客鉄道(株)「環境保全技術検討会」委員 「大学運営・学内行政等」成蹊大学 学生部委員 成蹊大学工学部 広報委員会委員 成蹊大学工学部 施設設備検討委員会委員 成蹊大学工学部 学生幹事 成蹊大学工学部 発明規程整備委員会委員 成蹊大学工学部 入試委員会委員
--

フリガナ氏名	カ イ ムネ ノリ 院 甲 斐 宗 徳	職名	助 教 授		
最終学歴	早稲田大学大学院理工学研究科 電気工学専攻 博士後期課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 早稲田大学 1988年3月		
専門分野	情報処理・並列処理・ソフトウェア技術				
研究課題	高速で効率の良い並列処理系のためのソフトウェア技術に関する研究 各種高水準プログラミング言語の並列処理系構築に関する研究				
担当 授業科目	デジタルシステム第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) 計算機実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 計算機実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) デジタルシステム第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	プログラミング言語第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ソフトウェア設計 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 情報工学実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ソフトウェア工学特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 情報工学特別実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) [ 学部・研究科] (通年・前・後)			

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	Task Scheduling Algorithms Based on Heuristic Search Taking Account of Communication Overhead	Proceedings of IEEE Pacific Rim Conference on Communications, Computers and Signal Processing	1999年8月
論 文 (単著・共著・編著)	Parallelized Search for The Optimal/Sub-optimal Solutions of Task Scheduling Problem Taking Account of Communication Overhead	Proceedings of IEEE Pacific Rim Conference on Communications, Computers and Signal Processing	2001年8月
論 文 (単著・共著・編著)	SLAM から C++ への変換と並列化	電気学会電気・電子・情報部門大会講演論文集	2001年9月

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
電気学会	情報処理技術委員会委員長
情報処理学会	
電子情報通信学会	
IEEE (The Institute of Electrical and Electronics Engineers)	
日本経営工学会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

[ 教育活動 ] 早稲田大学理工学部電気電子情報工学科非常勤講師
[ 社会貢献 ] 電子情報技術産業協会 計算機システム技術専門委員会幹事, 東京都商工会連合会 情報特別委員会委員
[ 大学運営・学内行政 ] 成蹊学園教育検討委員会委員

研究者一覧

フリガナ 氏名	近 匡 院 匡	職名	助 教 授		
最終学歴	立教大学大学院理学研究科 原子物理学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	理学博士 立教大学 1988年3月		
専門分野	高エネルギー素粒子物理学				
研究課題	超対称性理論の現象論的研究				
担当 授業科目	基礎コンピュータ演習 [ 工 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 物理情報工学演習第 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 物理情報工学実験第 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 物理情報工学論議 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 卒業研究 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 応用数理解析第1 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) シミュレーション数学第1 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 応用数理解析第2 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 量子力学 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 基礎工学演習 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	応用解析学 非線形現象	[ 工 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )		

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌 ( 書 簿 )	刊行等年月
論 文 ( 単著・共著・編著 )	ASSOCIATED STOP HIGGS PRODUCTION AT THE LINEAR COLLIDER AND EXTRACTION OF THE STOP PARAMETERS	European Physical Journal C, Vol.9	1999年11月
論 文 ( 単著・共著・編著 )	AUTOMATIC COMPUTATION OF CROSS-SECTIONS IN HEP: STATUS OF GRACE SYSTEM	Progress Theoretical Physics Supplement, Vol.138	2000年4月
論 文 ( 単著・共著・編著 )	SBOTTOM / SCHARM PRODUCTION AT HERA IN AN R PARITY BREAKING SUPERSYMMETRIC MODEL	Physics Letters B, Vol.494	2000年11月
論 文 ( 単著・共著・編著 )	Heavy selectron production with exotic signature in R-parity breaking SUSY models at e-gamma colliders	Nuclear Instruments and Methods in Physics Research A, Vol.472	2001年9月
論 文 ( 単著・共著・編著 )	Single scalar top production with polarized beams in e-p collisions at HERA	Modern Physics letters A, Vol.16	2001年7月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本物理学会	
American Physical Society	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ氏名	シバ タ マサ アキ 院 柴 田 昌 明	職名	助 教 授		
最終学歴	慶應義塾大学大学院理工学研究科 電気工学専攻 博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(工学) 慶應義塾大学 1996年3月		
専門分野	ロボット工学, 制御工学				
研究課題	インテリジェントモーションシステムの研究				
担 当	電磁気学及び演習第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ]	電気電子工学特別演習 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
授業科目	現代制御工学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	電気電子工学特別演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	パワーエレクトロニクス [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	電気電子工学実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	論文輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	電気電子工学実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	電気電子工学実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	自動制御論 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]	特別講義 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	メカトロニクス特論 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]	電気電子工学特別講義 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	電気電子工学特別実験 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]	電気電子工学特別講義 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	電気電子工学特論 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]	論文輪講 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	論文輪講 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]	電気電子工学特別演習 [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	冗長脚の適用による二足ロボットの 着地衝撃力緩和	“電気学会論文誌 Vol.122-D, No.2”	2002年2月
論 文 (単著・共著・編著)	物体認識のための浮動投票箱に 基づく線分・円弧抽出法	“電気学会論文誌 Vol.119-D, No.2”	1999年2月
その他(国際会議) (単著・共著・編著)	3D Object Tracking on Active Stereo Vision Robot	IEEE International Workshop on Advanced Motion Control	2002年7月
その他(国際会議) (単著・共著・編著)	Decoupling COG Control for Redundant Biped Robot Based on Null-space Disturbance Observer	IEEE International Conference on Industrial Electronics, Control and Instrumentation	2000年9月
その他(国際会議) (単著・共著・編著)	Impact Force Suppression for a Biped Robot with the Redundant Legs	IEEJ International Power Electronics Conference	2000年4月

## [ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
電気学会	編修専門第4部会 副主査, 部門誌編修委員会 委員, 産業計測技術委員会 委員, 他5件
日本ロボット学会	事業計画委員会 委員
精密工学会	
IEEE	
電子情報通信学会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>【社会貢献】2002年6月に成蹊大学春期公開講座にて「ロボット研究の最前線」と題する講座を実施。2002年3月に武蔵野市主催「成蹊大学こどもロボット教室」の講師として同教室(全3回)を開催。同教室は次年度以降も開催の予定。</p> <p>【大学運営・学内行政等】全学入試委員会 委員, 学生部委員会 委員, ZELKOVA(学内報)編集委員会 委員。2002年7月に高大連携(都立武蔵野北高校)事業に伴う進路講演会にて講師として講演。</p>
--

研究者一覧

フリガナ 氏名	スズキ セイイチ 院 鈴木 誠 一	職名	助 教 授		
最終学歴	東京大学大学院医学系研究科 第一基礎医学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	医学博士 東京大学 1991年3月		
専門分野	生体工学				
研究課題	光免疫センサの開発				
担 当	電気電子工学特別演習 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学特別演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 論文輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電磁気学及び演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電磁波工学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) バイオメディカルエレクトロニクス [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	特別講義 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) 主体電気工学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学特別講義 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 電気電子工学特別実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 論文輪講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)			
授業科目					

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	"Basic Principle of Optical Immunosensor Using Fluorescence Anisotropy	"Proceedings of SPIE Reprint Vol.3670, pp.115-125"	1999年2月
論 文 (単著・共著・編著)	褥瘡発生に対する皮膚変形の影響評価のためのせん断力測定装置の試作	"電気学会部門誌C分冊 Vol.120-C, No.8/9, pp.1092-1097"	2000年8/9月
論 文 (単著・共著・編著)	熱流補償法を用いた非侵襲皮膚熱抵抗測定法の開発	"豊田研究報告 No.54, pp.31-36"	2001年4月
論 文 (単著・共著・編著)	根成長に対する電界とイオン濃度の影響	"成蹊大学工学研究報告、Vol.38, No.2, pp.1-8(2001)"	2001年2月
著 書 (単著・共著・編著)	マイクロ化学分析システム(μ-TAS)の技術動向	"電気学会技術報告第812号、電気学会"	2000年12月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本生化学会	
日本生物物理学会	
日本ME学会	
応用物理学会	
IEEE Industry Application Society	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

東京理科大学、非常勤講師
--------------

フリガナ 氏名	トミヤ 院 富 谷 ミツヨシ 光 良	職名	助 教 授		
最終学歴	東京大学大学院理学系研究科 物理学専門課程素粒子論専攻博士課程 退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	理学博士 東京大学 1986年7月		
専門分野	物理計測, リモートセンシング, 量子カオス				
研究課題	リモートセンシングデータの画像処理, カオス的なポテンシャル系の量子論				
担当 授業科目	計測数理演習第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) 計測数理実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 計測数理実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 計測数理実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 計測数理論講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 計測基礎論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 計測汎論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 基礎コンピュータ演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 多次元計測 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	総合科目 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) 画像処理特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 多次元システム論I [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 計測数理工学特別演習I [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 計測数理工学特別実験I [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 計測数理工学特別実験II [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 計測数理工学特別演習II [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 計測数理工学特別論講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)			

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	Numerical Analysis of Level Statistical Properties of Two- and Three-dimensional Coupled Quartic Oscillators	Computational Physics Communications 142(2001)82-87	2001年12月
論 文 (単著・共著・編著)	New Approach to Level Statistics of Coupled Quartic Oscillators	Computational Physics Communications 142(2001)88-94	2001年12月
論 文 (単著・共著・編著)	フーリエ級数展開を用いた画像特徴の合致	日本リモートセンシング学会誌 21 (2001) 232-239	2001年6月
論 文 (単著・共著・編著)	Three-dimensional Quartic Oscillators for the Study of Mode Fluctuation Distribution	Journal of the Physical Society of Japan 69(2000)2786-2791	2000年9月
論 文 (単著・共著・編著)	Classifier for Remotely Sensed Imagery Using Kohonen's Self-Organizing Feature Map with Region Growing	International Archives of Photogrammetry and Remote Sensing vol.33, partB7/4, commission 7 (2000)1518-1523	2000年7月

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本リモートセンシング学会	
日本物理学会	
計測自動制御学会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	トリゲ 院鳥毛 アキラ 明	職名	助教授		
最終学歴	東京大学大学院工学系研究科 産業機械工学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京大学 1985年3月		
専門分野	ロボット工学, 制御工学, ヒューマンインタフェース				
研究課題	重心位置制御移動マニピュレータの開発, 手話の自動認識に関する研究				
担当 授業科目	学外実習 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) 機械工学実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 機械工学実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 機械工学演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 機械工学演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) C言語入門 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 制御工学第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 制御工学第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 制御工学第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	ロボット工学 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) 制御工学特論第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 機械工学特別実験 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 制御工学特別演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後)			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	"A. Torige and Y. Shimomoto." "ANALYSIS OF CONSUMPTION OF ENERGY ON BIPED ROBOT,"	"SYROCO'00:International Symposium on Robot Control", Vienna,	2000年9月
論文 (単著・共著・編著)	"A. Torige:" Human-Interface by Recognition of Human Gesture with Image Processing --recognition of three dimensional direction motion and speed change--,"	"3rd World Multiconference on Systemics, Cybernetics and onformatics", Orlando,	1999年7月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本機械学会	
設計工学・システム部門第11技術小委員会	(ヒューマンインタフェース)委員
日本ロボット学会	
計測自動制御学会	
自動車技術会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

フリガナ 氏名	ハラ 院原 セツ 節 ユ 子	職名	助 教 授		
最終学歴	成蹊大学工学部	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 成蹊大学 1988年9月		
専門分野	脂質化学				
研究課題	脂質の酸化と酸化防止 新規脂質微量分析法の開発				
担 当 授業科目	応用化学実験第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) 応用化学論講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 実地演習および安全管理 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 分析化学及び演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 分析化学及び演習第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 外国語文献講読第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 食品化学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 分析化学特論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 応用化学特別演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	応用化学特別実験 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後)			

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	精製食用油脂中に残存するセッケン 分の微量定量法	日本油化学会誌 第49巻	2000年7月
論 文 (単著・共著・編著)	乳化魚油に対する含窒素リン脂質の 酸化防止能	日本油化学会誌 第49巻	2000年9月
論 文 (単著・共著・編著)	Concentration of Esterified Astaxanthin in Euphausiid Oil	J. Oleo Science, Vol.50	2001年1月
論 文 (単著・共著・編著)	構造リン脂質の調製	オレオサイエンス 第2巻	2002年2月
論 文 (単著・共著・編著)	Modification of Soybean Phospholipids by Enzymatic Transacylation	J. Oleo Science, Vol.51	2002年6月

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本油化学会	代議員
日本栄養食糧学会	
日本脂質栄養学会	評議員
日本化学会	
American Oil Chemists' Society	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

社会貢献: 独立行政法人農林水産消費技術センター「国際規格案作成委託事業にかかる検討委員会」 委員(2002年度~)
大学運営: 学生部委員(2002年度)
学会活動: 日本油化学会創立50周年記念事業実行委員・国際交流委員・規格試験法委員(2002年)

研究者一覧

フリガナ 氏名	ムトウケンイチロウ 武藤 健一郎	職名	助 教 授		
最終学歴	筑波大学大学院修士課程体育研究科 コーチ学専攻修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	体育学修士 筑波大学 1992年3月		
専門分野	体育学				
研究課題	剣道のコーチングに関する研究				
担 当	スポーツ・健康論 [ 工 (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]	
授業科目	スポーツ・トレーニング [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]	
	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]	
	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]	
	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]	
	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]	
	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]	
	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]	
	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]	
	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]	
	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]	
	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ] ) ]	

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	剣道指導者の剣道に関する意識についての一考察 - 学校指導者と道場指導者の比較 -	武道学研究 32-1	1999年9月
論 文 (単著・共著・編著)	剣道選手の視機能について(1) - スポーツビジョン検査を中心として -	武道学研究 32-3	2000年3月
論 文 (単著・共著・編著)	剣道の中段の構え時の前後足幅の変化が正面打突動作の力発揮特性に及ぼす影響	筑波大学運動学研究 16	2000年8月
論 文 (単著・共著・編著)	剣道選手の視機能について(2) - 他のスポーツ競技選手との比較 -	武道学研究 33-1	2000年9月
論 文 (単著・共著・編著)	剣道選手における足構えに関する研究・中段の構えの両足の前後幅の変化が正面打突動作の下肢の筋放電量と力発揮特性に及ぼす影響	武道学研究 33-3	2001年3月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本体育学会	
日本スポーツ教育学会	
日本武道学会	
身体運動文化学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

全日本剣道連盟社会体育指導員委員会幹事 関東大学テニス研究会幹事
-------------------------------------

フリガナ 氏 名	院 笠 原 和 夫	職 名	講 師		
最終学歴	成蹊大学大学院工学研究科 機械工学専攻博士前期課程修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(工学) 成蹊大学 1995年2月		
専門分野	機械加工				
研究課題	ボールエンドミルによる金型加工の解析, NC工作機械の有効利用				
担 当 授業科目	機械測定法 [ 工 (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	弾性学 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	機械工学実験第 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	機械工学実験第 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	機械工学演習第 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	機械工学演習第 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	学外実習 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	卒業研究 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] 通年(前・後)			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後)	

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	切削抵抗と切りくず生成状態に及ぼす チップブレイカの影響	精密工学会 精密工学会誌	2002年1月
論 文 (単著・共著・編著)	切れ刃が曲線からなるドリルの切りくず 生成状態と切削抵抗の予測(第2報)	精密工学会 精密工学会誌	2001年9月
論 文 (単著・共著・編著)	切れ刃が曲線からなるドリルの切りくず 生成状態と切削抵抗の予測(第2報)	精密工学会 精密工学会誌	2001年8月
論 文 (単著・共著・編著)	ボールエンドミルの切削特性 (第3報)	精密工学会 精密工学会学術講演会 講演論文集	2002年3月
論 文 (単著・共著・編著)	ステンレス鋼のドリル加工における 切れ刃形状について(第2報)	精密工学会 精密工学会学術講演会 講演論文集	2001年3月

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
精密工学会	
日本機械学会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	ササキ ナル オ 佐々木 成 朗	職名	講 師		
最終学歴	東京大学大学院理学系研究科物理学 専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(理学) 東京大学 1997年3月		
専門分野	物性理論、トライボロジー、計算物質科学				
研究課題	ナノプローブテクノロジーの理論、摩擦のナノ力学理論				
担 当 授業科目	物理情報工学演習第 [ 工 (学部・研究科) (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	物理情報工学実験第 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	物理情報工学論講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	卒業研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	低温物理学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	Visualization of Thermally Fluctuating Surface Structure in Noncontact AFM and Tip Effects on Fluctuation : Theoretical Study on Si(111) 3 × 3-Ag Surface	Phys. Rev. Lett. 88, 0461061-0461064	2002年2月
著 書 (単著・共著・編著)	動的モード原子間力顕微鏡に現れる 非保存的過程	表面科学 23, 111-115	2002年3月
著 書 (単著・共著・編著)	NanoScience and Technology Series "Non-contact Atomic Force Microscopy"	Springer-Verlag	2002年6月
著 書 (単著・共著・編著)	表面分析技術選書「ナノテクノロジー のための走査プローブ顕微鏡」	丸善	2002年8月
論 文 (単著・共著・編著)	Ab Initio Calculation of the Electric Properties of Al Atomic Chains under Finite Bias Voltages	Jpn. J. of Appl. Phys. 41, L989-L991	2002年9月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本コンピュータ化学会	
日本物理学会	
応用物理学会	
応用物理学会・薄膜表面分科会	
日本表面科学会	
日本化学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏名	アオ ヤギ サト カ 青 柳 里 果	職名	助 手		
最終学歴	早稲田大学大学院理工学研究科 博士 後期課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(工学) 早稲田大学 2002年3月		
専門分野	化学計測(バイオセンサ) 化学工学、物理化学、生体工学				
研究課題	たんぱく質モニタリング用蛍光免疫センサの開発およびセンサ表面状態の解析 特殊形状を有する有機材料上のたんぱく質分布の表面計測				

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	A new reagentless immunosensor for measuring IgG concentration in human plasma based on fluorescence-enhancement immunoassay	日本人工臓器学会 (Journal of Artificial Organs, 5 (1), 60-63)	2002年5月
論 文 (単著・共著・編著)	Clarification of enhanced hydroxyl radical production in Fenton reaction with ATP/ADP based on luminol chemiluminescence	化学工学会 (Journal of Chemical Engineering of Japan, 34(7), 956-959)	2001年
論 文 (単著・共著・編著)	Determination of human serum albumin by chemiluminescence immunoassay with luminol using platinum-immobilized flow-cell	Elsevier 社 (Analytica Chimica Acta, 436 (1), 103-108)	2001年
論 文 (単著・共著・編著)	Transient measurement with an enzyme-immobilized electrode undergoing protein adsorption	電気化学会 (Electrochemistry, 69 (4), 251-253)	2001年4月
投稿中 論文 (単著・共著・編著)	Reagentless and regenerable immunosensor for monitoring of immunoglobulin G based on non-separation immunoassay	Elsevier 社 (Biosensors & Bioelectronics)	2002年5月投稿

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
化学工学会	関東支部 関東 CES21 会計
電気化学会	
表面科学会	
日本人工臓器学会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

【教育活動】湘南工科大学 非常勤講師(量子化学、物理化学など)
---------------------------------

研究者一覧

フリガナ 氏名	イケガミアツヨ子 池上敦子	職名	助手		
最終学歴	立教大学理学部数学科	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(工学) 成蹊大学 2001年3月		
専門分野	オペレーションズ・リサーチ				
研究課題	ナース・スケジューリング ピークル・ルーティング				

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	看護婦勤務表作成支援システムの開発を意図したタスク分析	人間工学, Vol.37, No.3	2001年5月
論文 (単著・共著・編著)	CFSIの応答パターン判定について	労働科学77巻6号	2001年5月
論文 (単著・共著・編著)	我が国におけるナース・スケジューリングモデル化とアプローチ	博士学位論文(成蹊大学)	2001年3月
論文 (単著・共著・編著)	2交替制ナース・スケジューリングのアルゴリズム改善	Journal of the Operations Research Society of Japan, Vol.43, No.3	2000年9月
著書 (単著・共著・編著)	OR事典2000	日本オペレーションズ・リサーチ学会	2000年5月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本オペレーションズ・リサーチ学会	学会誌編集委員
日本機械学会	
経営情報学会	
日本人間工学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏名	イワタ サトル 岩田 サトル	職名	助手		
最終学歴	筑波大学大学院理工学研究科 理工学専攻修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(工学) 東京工業大学 2001年3月		
専門分野	分子認識化学				
研究課題	分子の光学特性の制御を目指した新規分子デバイスの開発				

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	Ab initio Study of Nucleophilic Aromatic Substitution of Polyfluorobenzene	J. Chem. Reserch (s), 528, 1999.	1999年
論文 (単著・共著・編著)	Cation and Anion Recognition of Crown Ether-armed Metalloporphyrin	Supramolecular Chem., 135, 1999.	1999年
論文 (単著・共著・編著)	Quinone Recognition by Amide Hydrogen Bonding in Porphyrin	J. Chem. Soc., Perkin Trans. II, 285 (1999).	1999年
論文 (単著・共著・編著)	2-(3,4,6-Trifluoro-2-hydroxy-4-methoxyphenyl) benzoxazole and -benzothiazole to Fluorescent Probes Sensing pH and Metal Cations.	J. Org Chem., 2001, 66, 7328.	2001年
論文 (単著・共著・編著)	Solvent- and Concentration-sensitive Fluorescence of 2-(3,4,5,6-Tetrafluoro-2-hydroxyphenyl) benzoxazole.	J. Heterocyclic. Chem., 38, 131 (2001).	2002年

## [ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本化学会	
有機合成化学協会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	オクボ マサ フミ 大久保 雅 文	職名	助手		
最終学歴	東海大学工学部	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学士		
専門分野	材料力学				
研究課題	疲労強度の改善に関する研究(形状記憶合金の疲労強度, 表面圧縮残留応力の減衰挙動)				

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	高周波焼入丸棒材の表面圧縮残留 応力の緩和挙動	日本機械学会材料力学部門講演会 講演論文集	2001年8月
論文 (単著・共著・編著)	高炭素クロム軸受鋼の超高サイクル 疲労における介在物破壊起点と破壊様相	日本機械学会 2001 年度年度大会 講演論文集	2001年8月
論文 (単著・共著・編著)	SNCM439 の超高サイクル疲労に おける内部破壊様相	日本材料学会第 25 回疲労シンポジウム 講演論文集	2000年11月
論文 (単著・共著・編著)	Torsional Fatigue Characteristics of TiNi Shape Memory Alloy Wire	The 12th Symposium of The Materials Research Society of Japan	2000年11月
論文 (単著・共著・編著)	ねじり疲労における微小き裂の発生・ 成長に及ぼす磁場の影響	日本機械学会材料力学部門講演会 講演論文集	2000年10月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本機械学会	
日本材料学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏名	カタハラ シュン ジ 片原 俊 司	職名	助手		
最終学歴	工学院大学電気工学科	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学士		
専門分野	コンピュータ・ビジョン				
研究課題	近接スリットカメラを用いる交通流計測 運転者顔画像の鼻孔対検出と頭部の動きの推定				

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	“近接スリットカメラを用いた交通流計測”	第8回画像センシングシンポジウム、 B-7, pp. 53-58, 2002. 7	2002年7月
論文 (単著・共著・編著)	“Motion Estimation of Driver's Head from Nostrils Detection”	5th Asian Conference on Computer Vision, pp. 290-295, 2002. 1	2002年1月
論文 (単著・共著・編著)	“Road surface position pattern detection by an on-board slit camera”	8th World Congress on Intelligent Transport Systems ITS00416 2001.10	2001年10月
口頭発表 (単著・共著・編著)	“運転者顔画像の鼻孔対検出と頭部の 動きの推定”	電子情報通信学会パターン認識・メディア 理解研究会、PRMU2001-35, pp. 17-22, 2001. 6	2001年6月
(単著・共著・編著)			

## [ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
電子情報通信学会	
IEEE(Institute of Electrical and Electronics Engineers)	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	カサケンシ 川崎兼司	職名	助手		
最終学歴	成蹊大学工学部工学研究科 博士前期課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学修士 成蹊大学 1988年3月		
専門分野	無機材料工学				
研究課題	金属アルコキシドを利用した多孔質セラミックスの製造				

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	金属アルコキシドからのジルコニア バルーンの合成	日本セラミックス協会 Journal of Ceramic Society of Japan	2002年8月
論文 (単著・共著・編著)	金属アルコキシドからの酸化物還元 法による InSb 膜の合成	日本セラミックス協会 Journal of Ceramic Society of Japan	2002年3月
論文 (単著・共著・編著)	固液反応法による CdS 粉末及び膜の 合成	日本セラミックス協会 Journal of Ceramic Society of Japan	2001年11月
論文 (単著・共著・編著)	酸化物 / 高分子微小球複合グリーンシートから の高分子抽出によるチタン酸ストロンチウム セラミックスフォームの作製 (第2報)	日本セラミックス協会 Journal of Ceramic Society of Japan	2000年6月
論文 (単著・共著・編著)	金属アルコキシドから合成された SrTiO <sub>3</sub> 微粒子の水中分散に関する陰イオン界面活性剤 の検討とそのシート形成に及ぼす影響	日本セラミックス協会 Journal of Ceramic Society of Japan	1999年11月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本セラミックス協会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏 名	ギ 魏 ケイ 啓 ヨウ 陽	職名	助 手		
最終学歴	成蹊大学大学院機械工学研究科 機械工学専攻修士課程修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学修士 成蹊大学 1982年3月		
専門分野	熱工学				
研究課題	振動型ヒートパイプに関する ヒートパイプの開発及び冷却方法に関する				

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	ヒートパイプの原理を応用した 太陽熱駆動ポンプ	第36回日本伝熱シンポジウム	1999年5月
論 文 (単著・共著・編著)	振動型ヒートパイプの可視化実験	第36回日本伝熱シンポジウム	1999年5月
論 文 (単著・共著・編著)	Flow Visualization Experiment on Oscillating Heat Pipe	11th International Heat Pipe Conference	1999年9月
論 文 (単著・共著・編著)	ループ型振動ヒートパイプのカオス 的挙動	第37回日本伝熱シンポジウム	2000年5月
論 文 (単著・共著・編著)	Chaotic Dynamics of Looped Oscillating Heat Pipe	The 6th International Heat Pipe Symposium	2000年11月
論 文 (単著・共著・編著)	半径流回転ヒートパイプの凝縮熱伝達	第38回日本伝熱シンポジウム	2001年5月

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本機会学会	
日本ヒートパイプ協会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	コ ヤナギ フミ コ 小 柳 文 子	職名	助 手		
最終学歴	工学院大学工学部工学研究科 電気工学専攻修士課程	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京都立大学 1999年11月		
専門分野	電力系統工学，エネルギー工学				
研究課題	電動車輛が社会インフラに及ぼす影響の研究 電力自由化と信頼性評価の研究 東南アジア・オセアニア地域の電源供給に関する研究				

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	“小柳文子, 瓜生芳久: ” “重み付きボロノイによる電気自動車充電設備の適正配置の検討”	“電気学会論文誌, B分冊, Vol.119, No.12, pp.1412-1419”	1999年12月
論 文 (単著・共著・編著)	“F. Koyanagi, Y. Uriu and R. Yokoyama: ” “Optimal Allocation of the Infrastructure for Electric Vehicles”	“Proc. of EVS-17, CD-ROM, 7C- Infrastructure ”	2000年10月
論 文 (単著・共著・編著)	“F. Koyanagi, Y. Uriu and R. Yokoyama: ” “Possibility of Fuel Cell Fast Charger and Its Arrangement Problem for the Infrastructure of Electric Vehicles”	“Proc. of IEEE Proto Power Tech'01, Vol. 4, DRS-2-195 #0-7803-7139-9/01”	2001年9月
論 文 (単著・共著・編著)	“犬塚俊康, 瓜生芳久, 小柳文子: ” “電源が系統内の潮流と負荷に及ぼす貢献度の検討”	“電気学会論文誌, B分冊, Vol.122, No.7, pp.791-797”	2002年7月
論 文 (単著・共著・編著)	“F. Koyanagi and Y. Uriu : ” “Wheeling Power Price Using the Contribution and the Transmission Distance”	“Proc. of UPEC'02, Vol 2., No.6a pp.696-699”	2002年9月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
電気学会	編集委員会委員
電子情報通信学会	
資源エネルギー学会	
IEEE	Power Engineering Society 会員
電気自動車研究会	AEVC 国際会議実行委員

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏名	サイ トウ リョウ タ 齋 藤 良 太	職名	助 手		
最終学歴	電気通信大学大学院電気通信学研究科 電子物性工学専攻博士後期課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(理学) 電気通信大学 1998年3月		
専門分野	有機光化学, 有機合成化学				
研究課題	超臨界流体中における不斉光化学 生物・化学発光の効率化とその応用				

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	3-Hydroxy-4(1H)-pyridone-Containing Linear and Cyclic Hexapeptides and Their Iron(III) Complexes- Synthesis, Property, and the Growth-Promotion Activity	Heterocycles, Vol.55, No.11, p.2171-2187	2001年
論 文 (単著・共著・編著)	Synthesis of Vanadyl and Zinc(II) Complexes of N-Substituted 3-Hydroxy-4(1H)-pyridinethiones and Their Insurin-Mimetic Activities	J. Inorg. Biochem., Vol.86, No.1, p.293	2001年
論 文 (単著・共著・編著)	First Asymmetric Photosensitization in Supercritical Fluid. Exceptionally High Pressure/Density Dependence of Optical Yield in Photosensitized Enantiodifferentiating Isomerization of Cyclooctene	Chemistry Letters, No.8, p.860-861	2002年
論 文 (単著・共著・編著)	Microbial Growth-Promotion Activity of 3-Hydroxymonoazine- and N-Hydroxydiazine-Type Heterocycles	Yakugaku Zasshi, vol.122, No.9, p.703-705	2002年
その他(ミニレビュー) (単著・共著・編著)	超臨界流体中における光化学反応	光化学	1999年

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本化学会	
有機合成化学協会	
光化学協会	
高圧力学会	
生物発光化学発光研究会	
International Society of Heterocyclic Chemistry	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	サカモト ショウイチ 坂本 昇一	職名	助手		
最終学歴	慶應義塾大学工学研究科 物理学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	理学博士 慶應義塾大学 1990年3月		
専門分野	計算物性物理学				
研究課題	量子ダイナミクス法による微小クラスターの反応と電子状態 粉粒体のダイナミクス				

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	Voltage-biased I-V characteristics in the multiple Josephson junction model	Physical Review B	2000年10月
論文 (単著・共著・編著)	Nonequilibrium Formulation in Bose-Einstein Condensed States	Progress of Theoretical Physics	2001年4月
論文 (単著・共著・編著)	Quantum Phase Coordinate as a Zero-Mode in Bose-Einstein Condensed States	Progress of Theoretical Physics	2002年4月
論文 (単著・共著・編著)	Phase Invariant Perturbation Scheme in Bose-Einstein Condensed States	Progress of Theoretical Physics	2002年4月
論文 (単著・共著・編著)	Transition Temperature in One-Dimensional Bose-Einstein Condensation	Journal of Physical Society of Japan	2002年8月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本物理学会	
粉体工学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>[ 教育活動 ] 講義、演習におけるコンピュータの活用、特に視覚化サポートライブラリの作成。高校教員に対する講習会「授業におけるコンピュータ活用法」講師。</p> <p>[ 社会貢献 ] 武蔵野地域小学校におけるコンピュータクラブ活動のサポート(ボランティア活動)</p> <p>[ 学内行政 ] 工学部ネットワーク管理委員会、3号館ウェブベース教育システム導入委員会</p>
---

フリガナ 氏名	シノダシンジ 篠田心治	職名	助手		
最終学歴	慶応義塾大学大学院工学研究科 管理工学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(工学) 慶応義塾大学 1983年3月		
専門分野	インダストリアル・エンジニアリング				
研究課題	仕事の改善手法の研究				

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	部品から完成品までの網羅的な仕事の代替案を表現・評価するバーチャル・ファクトリーの基礎的考察 - 手を用いた組立作業の場合 -	“日本経営工学会論文誌, Vol.53, No.2 ”	2002年6月
論文 (単著・共著・編著)	作業方法の代替案を列挙するシステム構築のための基礎研究 - 手を用いた組立作業の場合 -	“日本経営工学会論文誌, Vol.53, No.2 ”	2002年6月
論文 (単著・共著・編著)	仕事の状態・変化マトリックスによる表現法 - 手を用いた組立作業の場合 -	“日本経営工学会論文誌, Vol.52, No.1 ”	2001年4月
論文 (単著・共著・編著)	仕事の代替案の思考法についての基礎的考察 - 手を用いた組立作業の場合 -	“日本経営工学会論文誌, Vol.51, No.5 ”	2000年10月
論文 (単著・共著・編著)	欠点項目に着目した目視検査分析手法の提案	“日本設備管理学会誌, Vol.10, No.4 ”	1999年3月

## [ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本経営工学会	
人口知能学会	
日本オペレーションズ・リサーチ学会	
日本設備管理学会	
日本インダストリアル・エンジニアリング協会	編集委員

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	シバ タ キョウ コ 芝 田 京 子	職名	助 手		
最終学歴	成蹊大学大学院工学研究科 計測数理工学専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(工学) 成蹊大学 2001年7月		
専門分野	計測, 制御, システム				
研究課題	複雑適応系の研究				

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	鉄鋼プロセスにおける信号処理の役割 (3)鉄鋼プロセスへの高度制御技術の適用	Journal of Signal Processing 信号処理, Vol. 3, No. 4	1999.7
論 文 (単著・共著・編著)	人工物発明プロセスの分析(人工物 発明支援システムの開発研究(第1報))	電気学会論文誌D, Vol. 119-D, No. 8/9	1999.8/9
論 文 (単著・共著・編著)	自然法則による新機能導出に関する表現方法 (人工物発明支援システムの開発研究(第2報))	電気学会論文誌 D, Vol. 120-D, No. 11	2000.11
論 文 (単著・共著・編著)	知識操作による人工物発明支援の研究	Journal of Signal Processing 信号処理, Vol. 4, No. 6	2000.11
論 文 (単著・共著・編著)	ゴルフスイングのダイナミクスと運動制御(第1報) - ゴルフスイングを表現する評価モデルの構築 -	精密工学会誌, Vol. 68, No. 3	2002.3

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本機械学会	
計測自動制御学会	
電気学会	
電子情報通信学会	
精密工学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>科学技術庁第7回技術予測委員会「製造」分科会委員、文部科学省科学技術政策研究所科学技術動向 研究センター科学技術専門家ネットワーク 専門調査員</p>
--

フリガナ 氏 名	シ ミズ ユタカ 清 水 裕	職名	助 手		
最終学歴	東京電機大学	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学士		
専門分野	物理実験				
研究課題	物理教育、スポーツビジョン				

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
講演論文 (単著・共著・編著)	アイマークレコーダーによる ベテランテニスプレーヤーの視線	日本体育学会第53大会	2002,10
講演論文 (単著・共著・編著)	アイマークレコーダーによる テニスレシーバーの視線	日本体育学会第52大会	2001,9
論 文 (単著・共著・編著)	ニューラルネットワークによる車線変更時の ドライバ操舵モデル構築とその特性解析	自動車技術会論文集 Vol.31, No.1	January, 2000
論 文 (単著・共著・編著)	車線変更時の運転者の心拍変動み 関する一考察	自動車技術会論文集 Vol.30, No.3	July, 1999
(単著・共著・編著)			

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本機械学会	
自動車技術会	
人間工学会	
日本体育学会	
日本テニス学会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

関東学生テニス連盟部長監督会理事
------------------

研究者一覧

フリガナ 氏名	シライ ユウジ 白井 裕 司	職名	助 手		
最終学歴	成蹊大学大学院工学研究科 情報処理専攻博士前期課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学修士 成蹊大学 1979年3月		
専門分野	情報科学				
研究課題	情報基盤教育に関する手法				

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	ビギナーズ情報リテラシ (Office2000 対応版)	昭晃堂	2001年4月
論 文 (単著・共著・編著)	ユーザ指向の情報教育環境の構築	パソコンリテラシ 第27巻 7号	2002年7月
論 文 (単著・共著・編著)	IT 基礎技能講習の実施にあたって	パソコンリテラシ 第26巻 7号	2001年7月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
情報処理学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏名	カシハシ 高橋	ツトム 勉	職名	助手		
最終学歴	東京電機大学 電気通信工学科		学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学士		
専門分野	気体放電工学					
研究課題	沿面放電					

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	土壌物質における沿面および内部放電	電気設備学会論文誌	2002年4月
(単著・共著・編著)			

## [ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
電気学会	
電気設備学会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	タカハシ ミチヤ 哉 高橋道哉	職名	助手		
最終学歴	成蹊大学大学院工学研究科 情報処理専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(工学) 成蹊大学 1994年12月		
専門分野	シミュレーション				
研究課題	道路交通管制システムのシミュレーション				

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	An evaluation of the road traffic system simulator PIMTRACS by PIM	Mathematics and Computers in Simulation Volume 59, Issues 1-3	2002年5月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
情報処理学会	
シミュレーション学会	
OR学会	
交通工学研究会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏 名	タケダ ノリヨ子 武 田 紀 子	職名	助 手		
最終学歴	東京女子大学文理学部数理学科	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)			
専門分野	自然言語処理				
研究課題	自然言語による対話システム、教育システムの開発 音声処理				

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	発話者の意図を推量する協調的 対話システム	言語処理学会 第5回年次大会 発表論文集	1999年3月
論 文 (単著・共著・編著)	英作文学習支援システムの作成	情報処理学会研究報告	2000年9月
論 文 (単著・共著・編著)	発音を表示する中国語学習システム の作成	言語処理学会 第8回年次大会 発表論文集	2002年3月
論 文 (単著・共著・編著)	インターネットによる中国語音声教育システム - 中国語音声教育データベースシステム	論文誌「情報教育方法研究」	2002年11月
(単著・共著・編著)			

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
情報処理学会	
言語処理学会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	ナカノ タケオ 雄 中野 武 雄	職名	助手		
最終学歴	東京大学大学院工学系研究科 物理工学専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(工学) 東京大学 2001年12月		
専門分野	薄膜作製プロセス, 薄膜・表面物性				
研究課題	スパッタリング製膜過程における粒子の輸送過程に関する研究 スパッタ薄膜における表面ラフネスの成長過程				

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	中高圧力下(2 ~ 20Pa)のスパッタリングにおける粒子輸送過程	真空, 第45巻 pp.699-705	2002年9月
論文 (単著・共著・編著)	スパッタ銅膜の表面ラフネス成長の原子間顕微鏡による観察	真空, 第45巻 pp.134-137	2002年3月
論文 (単著・共著・編著)	Pressure dependence of optical emission from DC magnetron sputtering plasma observed with spatial resolution	Vacuum, 59 pp.581-585	2000年12月
論文 (単著・共著・編著)	Precise determination of the refractive index of sputtered MgO thin films in the visible light range	Vacuum, 59 pp.531-537	2000年12月
論文 (単著・共著・編著)	"A hybrid simulation of high pressure sputtering, combining the Monte Carlo method and the diffusive approach	Thin Solid Films, 343-344 pp.24-26	1999年12月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
応用物理学会	
American Vacuum Society	
Materials Research Society	
American Physical Society	
日本真空協会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

[ 社会貢献 ] 2001年および2002年のLinux Conference プログラム委員 ( <a href="http://lc.linux.or.jp">http://lc.linux.or.jp</a> )
---

フリガナ 氏 名	ニノミヤ アキラ 晃	職名	助 手		
最終学歴	工学院大学 工学部電気工学科	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(工学) 早稲田大学 1996年6月		
専門分野	超電導工学, 電気機器工学				
研究課題	AE 計測技術を利用した ITER 用大型超電導コイルの監視				

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	Acoustic Emission Induced from Alternating Current Superconducting Coils Resulting from Vibration of Windings	"IEEE Transactions ON APPLIED SUPERCONDUCTIVITY, VOL.11,NO.1, MARCH 2001, pp1701-1704."	
論 文 (単著・共著・編著)	CS モデル・コイルと CS インサート・コイルの AE 計測	"低温工学, Vol.36, No.6, 2001, pp344 - 353 "	
論 文 (単著・共著・編著)	Relation between Impedance Distribution and Current Imbalance in an Insulated Multi-strand Superconducting Cable Conductor,	"IEEE Transactions ON APPLIED SUPERCONDUCTIVITY, VOL.11,NO.1, MARCH 2001 pp1466-1469."	
論 文 (単著・共著・編著)	Recent Technical Trends of Superconducting Magnets in Japan, Part I: Magnet Data Base and Recent Progress in Magnet Winding Current Density,	"IEEE Transaction on Applied Superconductivity, Vol.9, NO2, JUNE 1999 pp547-552."	
論 文 (単著・共著・編著)	Recent Technical Trends of Superconducting Magnets in Japan Part II : Stability and Quench Characteristics,	"IEEE Transaction on Applied Superconductivity, Vol.9, NO2, JUNE 1999 pp600-603."	

## [ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
電気学会	超電導応用機器実用化動向調査専門委員会委員
低温工学会	研究発表会プログラム編成委員会委員 企画交流委員会委員

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>2000 年より日本原子力研究所との共同研究を実施  期間：2000 年 4 月～2002 年現在も実施中  テーマ：ITER 用大型超電導コイルの AE 計測による監視  対象コイル ITER 用大型  2000 年度：ITER 用セントラル・ソレノイド (CS)・モデルコイル, CS インサートコイル  2001 年度：CS モデルコイル, トロイダル・フィールド (TF) インサートコイル  2002 年度：CS モデルコイル, アルミ・インサートコイル (ALI)</p>
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	ノガキマサヨシ 野垣正義	職名	助手		
最終学歴	東京電機大学大学院工学研究科 電気工学専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 東京大学 1990年12月13日		
専門分野	“電気電子工学, 放電工学, 高電圧工学, 電磁環境工学”				
研究課題	高気圧気体中の放電, 放電計測用電子回路システムの開発				

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	グロー・アーク間のFF形移行現象における放電電圧の周波数スペクトル	1999年電気学会基礎・材料・共通部門大会講演論文集	1999年9月
論文 (単著・共著・編著)	グロー・アーク間のフリップフロップ形移行現象における酸素混合比効果	2000年電気学会基礎・材料・共通部門大会講演論文集	2000年9月
論文 (単著・共著・編著)	FREQUENCY SPECTRA OF DISCHARGE VOLTAGE ON INTER-GLOW-ARC FLIP-FLOP TRANSITION	“10th Asian Conference on Electrical Discharge, Contributed Papers A-122, Kyoto Japan”	2000年11月
論文 (単著・共著・編著)	グロー・アーク間フリップフロップ形移行現象における酸素混合比効果	電気学会論文誌A	2001年6月
論文 (単著・共著・編著)	ヘリウム 酸素中のグローアーク間FF形移行における電圧, 電力 電流特性	2001年電気学会基礎・材料・共通部門大会講演論文集	2001年9月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
電気学会	
放電学会	委員, 幹事, 会誌「放電研究」編集委員
応用物理学会	
静電気学会	
日本表面科学会	
高電圧技術研究会	代表会員

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

東京電機大学非常勤講師
-------------

フリガナ 氏名	ハタノ シゲ ヨ子 波多野 滋 子	職名	助手		
最終学歴	東京女子大学大学院理学研究科 数学専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 成蹊大学 1996年3月		
専門分野	機械力学				
研究課題	音質改善				

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	「加速時車内音の明るさ感とこもり感 評価尺度」	“自動車技術会論文集, Vol.30, No.2”	1999年4月
論文 (単著・共著・編著)	「Booming Index as a Measure for Evaluating Booming Sensation」	“Proceedings of Inter-Noise2000, No.233”	2000年8月
論文 (単著・共著・編著)	「警笛音の音質」	“第11回環境工学総合シンポジウム 2001前刷集”	2001年7月
論文 (単著・共著・編著)	「Sound Quality Evaluating of Construction Machine」	“Proceedings of 17th ICA, No.5233”	2001年9月
論文 (単著・共著・編著)	「小型トラック車内音長時間暴露時のシート 振動が眠気に及ぼす影響について - 20Hz以下の 低周波振動の影響 -」	“自動車技術会論文集, Vol.32, No.4”	2001年10月

## [ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本機械学会	
自動車技術会	
日本騒音制御工学会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	ハラ 原	マリコ 万里子	職名	助 手		
最終学歴	明治大学農学研究科農学専攻博士前期 課程修了		学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学博士 成蹊大学 1998年3月		
専門分野	生物工学					
研究課題	様々な高分子基板上に培養した動物細胞の増殖性と生理活性物質の生産性に関する研究					

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	Growth of L929 Cells on Polymeric Films Prepared by Langmuir-Blodgett and Casting Methods	J. Biomater. Sci. Polymer Edn	2000年
論 文 (単著・共著・編著)	さまざまな高分子基板上におけるPC12細胞の形態観察：培養基板表面の物理的特性との相関	日化誌	2000年
論 文 (単著・共著・編著)	Production of an antigen (CEA) by CW-2 cells cultured on immobilized membranes of extracellular matrix proteins	J. Biomater. Sci. Polymer Edn.	2002年
論 文 (単著・共著・編著)	Production of Interferon- in a Culture of Fibroblast Cells on Some polymeric Films	Cytotechnology	2000年
論 文 (単著・共著・編著)	Enhanced CEA Production Associated with Aspirin in a Culture of CW-2 cells on Some polymeric Films	Cytotechnology	1999年

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本膜学会	
高分子学会	
日本化学会	
日本バイオマテリアル学会	
日本工業技術振興協会 ・日本女性技術者フォーラム	
繊維学会	平成14年度繊維学会年次大会 第18回膜 - その基礎科学と技術 - に関するシンポジウム 委員 平成14年度第33回繊維学会夏季セミナー 若手企画実行委員

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>[ 教育活動 ] 国立東京工業高等専門学校非常勤講師</p> <p>[ 社会貢献 ] ボランティア活動</p> <p>[ 大学運営・学内行政等 ] 工学部安全委員</p>
--

フリガナ 氏名	ホリグチ ジュンシ 堀口 淳司	職名	助手		
最終学歴	工学院大学機械工学科卒業	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学士 工学院大学 1984年3月		
専門分野	自動車事故工学				
研究課題	自動車事故の再現				

## [ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
(単著・共著・編著)			

## [ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本機械学会	

## [ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	ミドリ カワ ヒロ ユ子 緑 川 博 子	職名	助 手		
最終学歴	慶応義塾大学工学部電気工学科	学位 (種類・授与大学) (取得年月)			
専門分野	並列処理システムソフトウェア、並列アルゴリズム				
研究課題	計算機クラスタ上における仮想共有メモリ並列処理システム構築, 並列プログラムのプログラマインターフェース				

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	ソフトウェア分散共有メモリ SMS - 性能向上のためのロック実装と関数増設 -	並列処理シンポジウム JSP2002 論文集	2002年5月
論 文 (単著・共著・編著)	ユーザレベル・ソフトウェア分散 共有メモリ SMS の設計と実装	情報処理学会論文誌ハイパフォーマンス コンピューティングシステム, Vol.42	2001年8月
論 文 (単著・共著・編著)	The Design and Implementation of User-Level Software Distributed Shared Memory System: SMS - Implicit Binding Entry Consistency Model -	2001 IEEE Pacific Rim Conference on Communications Computers and Signal Processing	2001年8月
その他(解説記事) (単著・共著・編著)	特集 / コンピュータが描く科学の世界 - 進化するシミュレーション技術 -	情報処理学会誌, vol.42, No.6	2001年6月
翻 訳 (単著・共著・編著)	並列処理プログラミング入門	丸善	2000年8月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
電子情報通信学会	
情報処理学会	
IEEE (Institute of Electrical and Electronics Engineers)	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>[ 教育活動 ] 2000年～2001年度 法政大学工学部 電気電子工学科 兼任講師, 2001年度 東京工業大学 原子炉工学研究所 講師</p>
--

### 3. 文学部

研究者一覧

フリガナ 氏名	アオノコウユキ 院 青野 曠 子	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学研究科 英語英文学専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京大学 1966年3月		
専門分野	アメリカ小説				
研究課題	19世紀、20世紀のアメリカ小説研究				
担当	演習Ⅰ・Ⅱ [文 学部・研究科 (通年・前・後)]				[ 学部・研究科 (通年・前・後)]
授業科目	演習Ⅰ・Ⅱ [ " 学部・研究科 (通年・前・後)]				[ 学部・研究科 (通年・前・後)]
	アメリカ文学研究A(文化的表象) 文学 学部・研究科 (通年・前・後)				[ 学部・研究科 (通年・前・後)]
	アメリカ文学特殊研究A(文化的表象) [ " 学部・研究科 (通年・前・後)]				[ 学部・研究科 (通年・前・後)]
	論文演習Ⅲ [ " 学部・研究科 (通年・前・後)]				[ 学部・研究科 (通年・前・後)]

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	演技/変装/パロディ M. Twain の Pudd'nhead Wilson における人種	成蹊英語英文学研究 第3号	1999年3月
論文 (単著・共著・編著)	生き残りの戦術と価値の転覆 トニ・モリソンの『スーラ』	成蹊英語英文学研究 第5号	2001年3月
論文 (単著・共著・編著)	家庭教師の見たもの/子供たちの語 れないもの ヘンリー・ジェイムズ の『ねじの回転』について	成蹊英語英文学研究 第6号	2002年3月
論文 (単著・共著・編著)	抑圧された女たちの関係 ヘンリー・ジェイムズの『ある婦人 の肖像』	『かくも多彩な女たちの軌跡』 - 言葉の中を通して (南雲堂)	2003年3月 出版予定
論文 (単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本英文学会	
日本アメリカ文学会	
日本アメリカ文学会東京支部会	
日本ナサニエル・ホーソーン協会	
日本ウィリアム・フォークナー協会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<b>大学運営・学内行政等</b>	
1999年4月	2001年3月 大学評議員 (1998年4月より)
1999年4月	2000年3月 大学将来構想委員会委員 (1998年4月より)
1999年4月	2000年3月 文学部再編委員会委員長 (1998年4月より)
2000年4月	2001年3月 全学入試委員会委員
2001年4月	現在まで 文学部長・大学院文学研究科長・学園理事・学園評議員

フリガナ 氏 名	アサ ミ カズ ヒコ 院 浅 見 和 彦	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学 研究科国語国文学専攻博士課程修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京大学 1973年3月		
専門分野	中世日本文学、環境日本文学				
研究課題	東国文学史及び、古典文学と環境問題				
担 当	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )		
授業科目	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )		
	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )		
	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )		
	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )		
	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )		

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	徒然草 方丈記 歎異抄	朝日新聞社	2001年1月
著 書 (単著・共著・編著)	方丈記 伊勢記	おうふう	2001年5月
論 文 (単著・共著・編著)	東国文学史稿(一)	文学・語学	2000年3月
論 文 (単著・共著・編著)	諏訪神考 東国文学史稿(二)	国語と国文学	2001年5月
論 文 (単著・共著・編著)	王朝の女たちと東国 東国文学史稿(三)	成蹊国文	2002年3月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
説話文学会	委員
中世文学会	委員
和歌文学会	
仏教文学会	委員
全国国語国文学会	理事

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	アラ ヤ シゲ ヒコ 新 屋 重 彦	職名	教 授		
最終学歴	明治学院大学大学院 社会学・社会福祉学専攻博士課程満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	修士 社会学・明治学院大学大学院 1969年3月20日		
専門分野	キリスト教学、宗教学				
研究課題	ポストモダンのキリスト教、解放の神学、宗教間対話、霊性神学				
担当	現代社会研究の基礎A [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
授業科目	現代社会研究の方法A [ " (学部・研究科) (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
	現代の宗教 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
	演習Ⅰ [ " (学部・研究科) (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
	演習Ⅱ [ " (学部・研究科) (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	宗教多元主義と神の国(予定)	成蹊大学一般研究報告	第34巻
研究ノート (単著・共著・編著)	移住労働者と教会	成蹊大学アジア太平洋研究センター アジア太平洋研究	NO23 2002年6月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本社会学会	
日本宗教学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏 名	院 池 上 裕 子	職名	教 授		
最終学歴	一橋大学大学院経済学 研究科博士後期課程満期退学	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(史学) 中央大学 2001年3月		
専門分野	日本史				
研究課題	中世から近世への移行期に関する研究				
担 当	国際文化基礎研究 [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後) ]	博物館実習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
授業科目	演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	比較文化特殊講義 [ 文学 (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	日本文化史Ⅰ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	日本文化・文化史特講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	『講座 日本荘園史』4	吉川弘文館	1999年11月
著 書 (単著・共著・編著)	『戦国時代社会構造の研究』	校倉書房	1999年12月
著 書 (単著・共著・編著)	『長野市誌歴史編原始・古代・中世』	長野市	2000年1月
論 文 (単著・共著・編著)	「中世後期の国郡と地域」	『歴史評論』599号	2000年3月
著 書 (単著・共著・編著)	『織豊政権と江戸幕府』	講談社	2002年1月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
歴史学研究会	
日本史研究会	
史学会	
歴史科学協議会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>〔社会貢献〕神奈川県文化財保護審議会委員、新潟県文化財保護審議会委員、福井県一乗谷朝倉氏遺跡研究協議会委員、小田原市文化財保護委員会委員</p> <p>〔学内行政〕国際文化学科主任・文学研究科社会文化論専攻主任(2000年4月～2002年3月)</p>
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	イヒ斐 院 高 タカシ	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学研究科 国語国文学専攻博士課程満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(文学) 東京大学 1999年2月		
専門分野	日本近世文学および日本漢文学				
研究課題	漢詩文・和歌・俳諧など江戸時代後期韻文の総合的研究 江戸市民文学成立の研究				
担当 授業科目	日本文学入門 [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 古典文学基礎演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 日本漢文学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 日本文学演習Ⅰ・Ⅱ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 近世日本文学演習 [ 文学 (学部・研究科) (通年・前・後) ]	論文演習Ⅰ・Ⅱ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 近世日本文学特殊研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 論文演習Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] [ (学部・研究科) (通年・前・後) ] [ (学部・研究科) (通年・前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	蕪村一茶集 (古典名作リーディング1)	貴重本刊行会	2000年4月
著書 (単著・共著・編著)	遊人の抒情	岩波書店	2000年8月
著書 (単著・共著・編著)	芭蕉と元政(古典講演シリーズ7)	臨川書店	2001年3月
著書 (単著・共著・編著)	江戸の詩壇ジャーナリズム 『五山堂詩話』の世界	角川書店	2001年12月
論文 (単著・共著・編著)	改行論 - 近世長歌と明治新体詩のはざま -	『文学』(岩波書店)	2002年3月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本近世文学学会	委員
俳文学会	
東京大学国語国文学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

財団法人日本古典文学会常務理事 江戸東京博物館資料収集委員会委員 味の素食文化研究助成選考委員会委員
--

フリガナ 氏 名	院 江 上 ワタル 渉	職名	教 授		
最終学歴	東京都立大学大学院社会科学研究所社会学専攻博士課程退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	社会学修士 東京都立大学 1986年3月		
専門分野	都市社会学				
研究課題	都市コミュニティの社会構造と社会過程の実証的分析				
担 当	現代の都市 [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
授業科目	社会調査論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	現代社会研究の基礎B [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	現代社会研究の方法B [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	演習 ・ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	『家族・地域社会と高齢者の生きがい』	『社会学年誌』第41号	2000年3月
著 書 (単著・共著・編著)	『生きがいの社会学』	弘文堂	2001年3月
論 文 (単著・共著・編著)	『コミュニティ 新たな統合創出の可能性』	『総合ジャーナリズム研究』第38巻 第3号	2001年7月
著 書 (単著・共著・編著)	『改訂版 コミュニティ論』	放送大学教育振興会	2002年3月
著 書 (共編著)	『21世紀の都市社会学』	学文社	2002年5月

[学会活動]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本社会学会	
日本都市社会学会	理事
地域社会学会	
村落社会研究学会	
日本社会福祉学会	
日本都市計画学会	
関東社会学会	

[教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等]

〔教育活動〕東京都立大学大学院都市科学研究科非常勤講師、駒澤大学大学院人文科学研究科非常勤講師、立教大学社会学部非常勤講師
〔社会貢献〕武蔵野市特定非営利活動法人補助金交付審査会委員(委員長)、社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会委員(副委員長)、心のバリアフリー市民会議代表世話人

研究者一覧

フリガナ 氏名	オオクボ ヨウ コ子 院 大久保 洋 子	職名	教授		
最終学歴	お茶の水女子大学教育学部	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	教育学士 お茶の水女子大学 1963年3月		
専門分野	社会学(高齢者福祉) スポーツ社会学				
研究課題	高齢者の自立支援・促進型福祉に関する研究				
担当 授業科目	現代社会演習Ⅰ・Ⅱ [ 文 (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 ) 老年学 [ " (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 ) 社会福祉論 [ " (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 ) スポーツ文化論 [ " (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 ) 地域福祉実践研究 [ 文経法(学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )	スポーツの理論と実際(3) [ 文経(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) スポーツの理論と実際(4) [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) 比較社会特殊講義A [ 文学(学部)・研究科 [ (通年)・前・後 ) [ (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) [ (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	なぜするどうする高齢者体操 - スウェーデンに学ぶ高齢者の自立促進 -	ADL 対応型高齢者体操研究会	1999年4月
著書 (単著・共著・編著)	脳力の鍛え方	宝島社	2000年5月
著書 (単著・共著・編著)	生涯学習生活とスポーツ指導	北樹社	2000年6月
著書 (単著・共著・編著)	いきいき介護予防 - 高齢者のための転倒・骨折予防体操 -	東京法規出版	2002年4月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本社会学会	
日本スポーツ社会学会	
日本体育学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>【社会貢献】・高齢者の自立、ADL・QOLの回復・維持、介護予防等に関する全国各地での講演、及びADL対応型高齢者体操リーダー養成活動</p> <p>・ADL対応型高齢者体操研究会 会長</p> <p>・武蔵野市スポーツ振興事業団 理事</p> <p>【大学運営・学内行事等】2001年4月～2004年3月 学生部長</p>
---

フリガナ 氏 名	オオクマアキノブ 院大熊昭信	職名	教 授		
最終学歴	東京教育大学大学院文学研究科修士課程英文学専攻	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(文学) 筑波大学 1995年12月		
専門分野	イギリス文学				
研究課題	D・H・ロレンスの性愛の神秘主義、ポストコロニアリズムと自由、文学人類学の基礎論				
担 当	英語講読演習 [ 文 (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]	論文演習	[ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		
授業科目	基礎演習 E [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]	イギリス文学特殊研究 A (詩)	[ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		
	演習 1 A [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]	論文演習	[ " 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		
	演習 1 B [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		
	イギリス文学研究 A (詩) 文学 (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] )		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	身体不安	『言語文化論集』	2000年1月
論 文 (単著・共著・編著)	D.H. ロレンスの性愛の神秘主義 『恋する女たち』をめぐって	『成蹊大学文学部紀要』	2001年3月
論 文 (単著・共著・編著)	『翼ある蛇』のポストコロニアリズム	『成蹊英語英文学研究』	2001年3月
論 文 (単著・共著・編著)	『チャタレー夫人の恋人』論	成蹊大学一般研究報告	2001年3月
著 書 (単著・共著・編著)	『英語圏文学』 (ベン・オクリのポストコロニアリズム)	人文書院	2002年4月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本英文学会	評議員
イアシル・ジャパン (国際アイルランド文学協会)	
イギリス・ロマン派学会	
20世紀英文学研究会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

〔教育活動〕イギリス・ロマン派講座講師
〔社会的貢献〕金融庁公認会計士審査会第一次試験委員 (英語)
〔大学運営・学内行政等〕大学自己点検・自己評価委員会委員 (同文学部委員長)

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 オクノマサヒロ 奥野昌宏	職名	教授		
最終学歴	立教大学大学院社会学研究科 応用社会学専攻博士後期課程満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	社会学修士 立教大学 1976年3月		
専門分野	マス・コミュニケーション論				
研究課題	マス・コミュニケーションのイデオロギー性 ジャーナリズムと国際関係				
担当 授業科目	マス・コミュニケーション論 [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 現代社会研究の方法 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 演習Ⅰ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 現代社会演習Ⅱ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] コミュニケーション演習 [ 文学 (学部・研究科) (通年・前・後) ]	論文演習Ⅰ・Ⅱ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] コミュニケーション特殊研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ] [ 学部・研究科 (通年・前・後) ] [ 学部・研究科 (通年・前・後) ] [ 学部・研究科 (通年・前・後) ] [ 学部・研究科 (通年・前・後) ]		

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
その他 (単著・共著・編著)	『資料：日中・日韓・日朝関係に かんする新聞社説』	比較マス・メディア研究会	1999年10月
論文 (単著・共著・編著)	「テレビは今こそ言葉を大切に」	『報道・情報 i レポート』23号	2002年5月
著書 (単著・共著・編著)	『マス・メディアと冷戦後の東アジア』 (仮題)	日本評論社	2003年3月 (予定)
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本マス・コミュニケーション学会	
日本社会学会	
日本社会情報学会	
International Association for Media and Communication Research	
International Communication Association	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>〔教育活動〕 東京都立大学人文学部非常勤講師 (1999 ~ 2000 年度)・法政大学社会学部非常勤講師 (2001 年度)・明治大学政治経済学部非常勤講師 (2001 年度 ~ )</p> <p>〔大学運営・学内行政等〕 大学評議員 (2000 年度 ~ )・教務連絡委員会委員長 (1999 年度)・大学自己点検・評価委員会委員 (2000 年度)・学長選挙管理委員会委員 (2000 年度)・全学入試委員会委員 (2001 年度 ~ )・学園評議員 (2002 年度)・学園将来構想検討委員会委員 (2001 年度 ~ )・学園財政検討委員会委員 (2000 ~ 2001 年度)・募金構想検討小委員会委員長 (2000 ~ 2001 年度)・情報図書館 (仮称) 新設準備室委員会委員 (2002 年度) ほか。</p>
--

フリガナ 氏 名	カド ゲチ ミツ ノリ 徳 充 門 院	職名	教 授		
最終学歴	早稲田大学大学院文学研究科 社会学専攻博士後期課程満期退学	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 早稲田大学 1978年3月		
専門分野	社会学理論				
研究課題	構造とネットワークにかんする研究				
担 当	社会学概論 [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
授業科目	政治社会学 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
	演習 IF [ " (学部・研究科) (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
	演習 IG [ " (学部・研究科) (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
	現代社会演習 IIE [ " (学部・研究科) (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	高度経済成長期における産業都市の コミュニティ権力構造	成蹊大学文学部紀要	1999年3月
論 文 (単著・共著・編著)	変化のなかの人間関係	現代社会と人間 学文社	1999年9月
論 文 (単著・共著・編著)	P・M・ブラウと社会学的構造主義 をめぐる課題	成蹊大学文学部紀要	2001年3月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本社会学会	
アメリカ社会学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	カワチノ サブ ロウ 院 川内野 三 郎	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学研究科 英語英文学専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京大学 1968年3月		
専門分野	アメリカ小説				
研究課題	南部文学, 黒人文学				
担当 授業科目	演習 ・ [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 演習 ・ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 基礎演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] フレッシュマン・セミナー [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] アメリカ文学演習 A [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]		[ 学部・研究科 ] (通年・前・後) [ 学部・研究科 ] (通年・前・後) [ 学部・研究科 ] (通年・前・後) [ 学部・研究科 ] (通年・前・後) [ 学部・研究科 ] (通年・前・後)		

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本アメリカ文学会	
日本ウィリアム・フォークナー協会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏 名	キ ウチ 木 内 ゴウ 剛	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院教育学研究科 学校教育学専攻博士課程中退	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	教育学修士 東京大学 1980年3月		
専門分野	教育方法学・教師教育・教科教育論(社会科)				
研究課題	教師教育・授業におけるニューメディア利用・カリキュラム改革・公民教育				
担 当	教育原論 [ 経工文法(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	教育方法論 [ 経工文法(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
授業科目	情報処理 [ 文(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	社会科教育法 [ 経文法(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	社会科公民科教育法 [ 経文法(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	公民科教育法 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	教職総合演習 [ 経工文法(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	教育実践研究 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			
	教育実践研究 [ 経文法(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	「総合学習」への期待と危惧 - 「総合的な学習の時間」を問う	成蹊大学教職課程指導室年報第9号	2000年3月
論 文 (単著・共著・編著)	「情報教育」の展開とその行方	成蹊大学教職課程指導室年報第10号	2001年3月
論 文 (単著・共著・編著)	中学校教育実習の指導内容と 実施方法に関する研究	文部省教育助成局平成10-11年度 「教職課程における教育内容・方法 の開発研究報告書」	2000年3月
著 書 (単著・共著・編著)	教育の方法と技術	学文社	2001年3月
著 書 (共編著)	講座 教師教育学第 巻 教師をめざす	学文社	2002年10月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本教育学会	
日本教師教育学会	常任理事
日本教育方法学会	
日本カリキュラム学会	
日本社会科教育学会	評議員

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>〔社会貢献〕東京地区教育実習研究連絡協議会運営委員 〔大学運営・行政等〕成蹊学園100年史編集委員</p>
--

研究者一覧

フリガナ 氏名	サトウ 院 佐藤 バーバラ	職名	教授		
最終学歴	コロンビア大学大学院 Department of East Asian Languages and Cultures 博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	Doctor of Philosophy コロンビア大学 1994年5月		
専門分野	近代日本文化。社会史				
研究課題	戦間期日本社会と女性の主体変容				
担当 授業科目	歴史と社会 [ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 国際社会学 [ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 現代社会研究の方法 D [ 文 (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 現代社会演習 F [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 現代社会演習 G [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 )	比較文化基本研究 B [ 文 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 比較文化演習 B [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 論文演習 ・ [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )			

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌 ( 書 ) 等	刊行等年月
論文 ( 単著・共著・編著 )	1920s, "Alternate Informant: Women and Mass Magazines in the 1920s," in Being Modern in Japan: Culture and Society from the 1910s to the 1930s, eds. Elise K.	Tipton and John Clark, Sydney and Honolulu: Australian Humanities Research Foundation and the University of Hawaii Press.	2000年
著書 ( 単著・共著・編著 )	Japanese Women's Magazines: "Between Indoctrination and Pleasure, Intellectual History and Popular Culture," "The Emergence of Women's Mass Magazines and the Formation of a New Reading Culture in Early Twenties' Japan," in Gender and Modernity: Rereading Women's Magazines, eds. Ulrike Wöhr, Suzuki Sadami, Barbara Hamill Sato,	International Research Center for Japanese Studies.	2001年
論文 ( 単著・共著・編著 )	「増刊「近時之婦人問題」と家庭の理念」鈴木貞美編	『雑誌『太陽』と国民文化の形成』、思文閣出版	2001年
論文 ( 単著・共著・編著 )	「大衆文化論」成田龍一、吉見俊哉編	『知の攻略：20世紀日本の思想(5)』	2002年

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
American Historical Society	
Association of Asian Studies	
日本比較文学会	
Modern Japanese History Workshop, 早稲田大学,	Organizer
日本文化国際研究センター、	共同研究員

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

世田谷市民大学、非常勤講師 2000年9月-2001年1月 川崎市民 Academy、非常勤講師 2000年9月-2002年2月 武蔵野市憲法会講演「女性と民法 2002年1月」早稲田大学社会学部客員教授 1999年4月-2000年3月 成蹊大学、図書委員 2001年4月-2002年3月 成蹊大学、Sexual Harassment Committee 委員 2002年4月-成蹊大学アジア太平洋研究センター所員 2001年4月- 成蹊大学「成蹊人文研究」委員 2002年4月- 日本人の価値・規範意識とヒストリオグラフィー、国際シンポジウム、バンフ、カナダ、コーディネーターおよび講演、2002年10月
---

フリガナ 氏 名	シモコウベ ミチコ 院 下河辺 美知子	職名	教 授		
最終学歴	青山学院大学大学院文学研究科 英米文学専攻博士課程修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京女子大学大学院 1978年3月		
専門分野	アメリカ文学, アメリカ文化, 文学批評理論				
研究課題	19世紀アメリカ文学と社会 精神分析批評と文学理論				
担 当	演習 ・ [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後) 演習 ・ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) アメリカ文学史 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	アメリカ文学演習B [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後) 論文演習 ・ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) アメリカ文学特殊研究(政治的表象) [ " (学部・研究科) (通年・前・後)			
授業科目	フレッシュマン・セミナー [ " (学部・研究科) (通年・前・後) アメリカ文学研究(政治的表象) [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	[ (学部・研究科) (通年・前・後) [ (学部・研究科) (通年・前・後)			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	『歴史とトラウマ：記憶と忘却のメカニズム』	作品社	2000年3月
著 書 (単著・共著・編著)	『歴史を問う』5 『歴史が書き換えられるとき』	岩波書店	2001年6月
論 文 (単著・共著・編著)	『『自由の帝国』と表象の全体主義： "Liberty" makes sense.』	『現代思想』	2002年10月
論 文 (単著・共著・編著)	「俺じゃない、エイハブはあいつだ： ポスト9.11のレトリックのために」	『ユリイカ』	2002年3月
論 文 (単著・共著・編著)	"Rhetoric of Miscegenation as Textual Politics in mid-nineteenth Century America"	Proceedings of 2002 the Kyoto American Studies Summer Seminar	December, 2002

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本英文学会	
日本アメリカ文学会	東京支部運営委員, 全国大会運営委員
日本ナサニエル・ホーソーン協会	大会運営委員
Modern Language Association	
American Studies Association	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

1997年 センター入試実施委員
1998年 センター入試実施委員会委員長代行
1999年 教務委員長

研究者一覧

フリガナ 氏名	スズキ ヒデオ 院 鈴木 日出男	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学研究科 国語国文学専修博士課程	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(文学) 東京大学 1992年6月		
専門分野	日本古代文学研究				
研究課題	日本古代文学の総合的研究				
担当 授業科目	日本文学入門 [文 学部・研究科 [通年(前・後)] 日本文学入門 [ " 学部・研究科 [通年(前・後)] 古典文学演習 [ " 学部・研究科 [通年(前・後)] 日本文学演習(B) [ " 学部・研究科 [通年(前・後)] 日本文学演習(C) [ " 学部・研究科 [通年(前・後)]	中古日本文学演習 [文 学部・研究科 [通年(前・後)] [ 学部・研究科 [通年(前・後)] [ 学部・研究科 [通年(前・後)] [ 学部・研究科 [通年(前・後)] [ 学部・研究科 [通年(前・後)]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	古代和歌の世界	筑摩書房	1999年3月
著書 (単著・共著・編著)	王の歌 - 古代歌謡論	筑摩書房	1999年10月
著書 (単著・共著・編著)	万葉集入門(ジュニア新書)	岩波書店	2002年10月
論文 (単著・共著・編著)	源氏物語虚構論	東京大学出版会	2003年1月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
中古文学会	常任委員
上代文学会	理事

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

放送大学客員教授
----------

フリガナ 氏 名	スズキ 健二 院 鈴木 健二	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院人文社会系研究科 社会情報学専攻博士課程修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	社会学博士 東京大学 1997年3月		
専門分野	メディア産業論				
研究課題	メディアと国家・社会・地域				
担 当	新聞論 [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後) ]	マス・コミュニケーション研究 文学 (学部・研究科) (通年・前・後)			
授業科目	メディア産業論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	論文演習Ⅰ・Ⅱ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	現代社会研究の方法 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	マス・コミュニケーション特殊研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	現代社会演習Ⅰ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	論文演習Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	現代社会演習Ⅱ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ (学部・研究科) (通年・前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	グローバル社会とメディア	ミネルヴァ書房	2002年12月
論 文 (単著・共著・編著)	生き残り策を模索するローカル・テレビ局	『成蹊大学文学部紀要』第37号	2002年3月
論 文 (単著・共著・編著)	デジタル時代のアメリカ地方局	『月刊民放』第31巻第2号	2001年2月
論 文 (単著・共著・編著)	ローカルテレビ局の21世紀	『成蹊大学文学部紀要』第35号	2000年3月
著 書 (単著・共著・編著)	大衆文化とメディア	岩波書店	1999年11月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本マス・コミュニケーション学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

アジア太平洋研究センター所長
----------------

研究者一覧

フリガナ 氏名	セキ 石 ゴウ 剛	職名	教授		
最終学歴	一橋大学大学院社会学研究科博士課程 退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	社会学修士 一橋大学 平成2年3月		
専門分野	比較文化論・社会言語学				
研究課題	中国語圏諸地域における言語・文化政策の比較研究				
担当	比較文化論 [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後) ]	演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
授業科目	文化と歴史 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	比較文化演習 A [ 社会文化論 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	アジア文化・文化史特講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	国際文化基礎演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	国際文化基礎演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	帝国意識の解剖学	世界思想社	1999年4月
論文 (単著・共著・編著)	中国革命と言語文字問題	成蹊大学文学部紀要	2000年3月
著書 (単著・共著・編著)	交錯する中国文学と日本文学	三元社	2000年6月
論文 (単著・共著・編著)	忘却された哲学者	成蹊大学文学部紀要	2001年3月
論文 (単著・共著・編著)	増補版・植民地支配と日本語	三元社	2003年1月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本東アジア史学会	
植民地教育史学会	
イギリス帝国史研究会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>〔大学運営・学内行政〕                  大学図書館委員会委員・就職連絡委員会委員・大学10号館管理運営委員会委員など</p>
--

フリガナ 氏 名	院 高 田 昭 彦	職名	教 授		
最終学歴	東京大学文学研究科 社会学専攻博士課程	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	社会学修士 東京大学 1972年3月		
専門分野	社会学、社会運動論、環境社会学				
研究課題	市民活動、NPO、コミュニティ、ネットワーキング、パートナーシップ、環境運動、公共性、市民社会に関する研究				
担 当	現代社会論 [ 文 学部・研究科 (通年・前・後)	論文演習Ⅰ・Ⅱ [ " 学部・研究科 (通年・前・後)			
授業科目	環境社会学 [ " 学部・研究科 (通年・前・後)	社会学特殊研究A [ " 学部・研究科 (通年・前・後)			
	現代社会演習Ⅰ [ " 学部・研究科 (通年・前・後)	論文演習Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ [ " 学部・研究科 (通年・前・後)			
	現代社会演習Ⅱ [ " 学部・研究科 (通年・前・後)	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			
	社会学演習A [ 文学 学部・研究科 (通年・前・後)	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	『環境運動と政策のダイナミズム』 (講座 環境社会学 第4巻)	有斐閣	2001年9月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
環境社会学会	編集委員
日本社会学会	
日本NPO学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>武蔵野市第五期コミュニティ市民委員会 委員長 1999年5月～2000年7月 武蔵野市第三期長期構想・長期計画策定委員 1991年10月～1992年12月</p>
--

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 竹 内 敬 子	職名	助 教 授		
最終学歴	東京大学大学院経済学研究科第2種 博士課程単位取得満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	MPhil University of Manchester 1997年7月		
専門分野	イギリス社会経済史				
研究課題	イギリス工場法とジェンダー、日本の女性労働問題				
担当 授業科目	イギリス文化史 [ 文 (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] ) 女性学 [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] ) 歴史の世界 I [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] )	国際文化演習 I [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] ) 国際文化演習 II [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] )			

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	Working Women and the Factory Act of 1874	『成蹊大学文学部紀要』第35号	2000年3月
論文 (単著・共著・編著)	イギリス工場法とフェミニズム	『女性労働問題研究』第38号	2000年7月
著書 (単著・共著・編著)	三宅義子編『現代社会とジェンダー2 日本社会とジェンダー』第3章「工場法とジェンダー - 1911年工場法とジェンダーをめぐる「仮説」の受容」を執筆	明石書房	2001年
その他 (単著・共著・編著)	「社会的・経済的格差とジェンダー」(第102回大会、第一分科会(2001年5月)の座長報告)	『社会政策学会誌』第7号	2002年3月
書評 (単著・共著・編著)	小関 隆編『世紀転換期イギリスの人びと アソシエーションとシティズンシップ』	『社会経済歴史学』第66巻6号	1999年3月

[学会活動]

所 属 学 会 名	学会における役職
社会政策学会	春季大会企画委員 ジェンダー部会責任者
社会経済史学会	
Women's History Network (イギリス)	

[教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等]

<p>その他の活動 - 日本生活協同組合連合会男女共同参画委員会委員 (1999年4月~2001年5月) - 武蔵野市第二次住宅マスタープラン策定委員会委員(2000年7月~2001年3月) - 武蔵野市地域福祉計画策定委員会委員 (2001年4月~2002年2月) - 武蔵野市ヒューマンネットワークセンター3周年記念論文選考委員長 (2001年10月) - 武蔵野市第5次女性行動計画推進委員会委員 (2001年7月~) - 社会政策学会第102回大会第一分科会「社会的・経済的格差とジェンダー」座長 (2001年5月26日、於中央大学多摩キャンパス) - 成蹊大学アジア太平洋研究センター主催「21世紀の女性とアジア」のワーキングセッション「女性と労働」コーディネーターおよび司会 - 社会政策学会第103回大会共通論題「グローバリゼーションと社会政策」座長 (相沢 とともに) (2001年10月、於東北学院大学および東北大学) - 社会政策学会第104回大会分科会「派遣労働の今日的課題」コーディネーター (2002年5月、於日本女子大学) - 成蹊大学公開講座『女性と労働』(2000年12月9日) - 武蔵野地域5大学共同教養講座「ジェンダーと歴史学」(2002年7月~8月、全4回) - 「女性と労働組合」(第2回イギリス女性史研究会、深澤和子の報告「イギリスにおける労働組合の国家年金に対する議論とジェンダー: 1908年法をめぐって」に対するコメント、2000年5月、於大阪国際交流センター) - "Gender and Factory Legislation: Its Local and Global Impact" (Women's History Network、第9回大会、2000年9月、於Bath大学) - 「医学史の中の女性」(第3回イギリス女性史研究会、高橋彩の報告「ジェンダーの看護史 - 救護看護婦員システムからみられるイギリスと日本の女性」に対するコメント、2001年5月、於東京都立大学)</p>
---

フリガナ 氏名	院 田 辺 春 美	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学研究科 英語英文学専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京大学 1983年3月		
専門分野	英語学(英語史)				
研究課題	中英語の方言、relinquishmentの語彙変化、Ancrone Wisseの写本のパラレルテキスト、 句動詞および composite predicatesの歴史的発達、 pragmatic markerの歴史的発達				
担当	英語学概論 [ 文 (学部・研究科) 通年(前・後) ]	英語 I [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]			
授業科目	フレッシュマン・セミナー [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]	論文演習 I・II [ 文学 (学部・研究科) 通年(前・後) ]			
	演習 I・II [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]	[ 学部・研究科 通年(前・後) ]			
	Basics of Essay Format [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]	[ 学部・研究科 通年(前・後) ]			
	英語史 [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]	[ 学部・研究科 通年(前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	Collocational and Idiomatic Aspects of Composite Predicates in the History of English.	John Benjamins.	1999年3月
論文 (単著・共著・編著)	'A Note on Word Divisions in Ancrone Wisse Concordances'	『成蹊英語英文学研究』第4号、 pp. 109-131.	2000年3月
論文 (単著・共著・編著)	'Alternatives of Prefixed Verbs in Ancrone Wisse: An Interim Report'	『成蹊英語英文学研究』第5号、 pp. 105-124.	2001年3月
論文 (単著・共著・編著)	'Alternatives of Prefixed Verbs in Ancrone Wisse: The Final Report'	『成蹊英語英文学研究』第6号、 pp. 61-87.	2002年3月
著書 (単著・共著・編著)	"Electronic Parallel Diplomatic Manuscript Texts of the Ancrone Wisse, Preface and Parts 1-3: A Printed trial version."	Tokyo Medieval Manuscript Reading Group (1998-2000年度文部省科学研究費(B)助成研究)	2000年3月

[学会活動]

所属学会名	学会における役職
日本英文学会	『英文学研究』編集委員
日本中世英語英文学会	
日本英語学会	
近代英語協会	理事
日英・英語教育学会	運営副委員長
コーパス英語学会	

[教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等]

<p>〔教育活動〕3号館 CALL 教室のシステムを利用した英語教育方法を開発・実践。英語 I、英語講読演習の統一教材の選定、開発。</p> <p>〔大学運営・学内行政等〕2003年度から始まる文学部のAO入試導入のため、2001年度より文学部AO入試委員。</p> <p>2002年度3号館 CALL 教室システム更新のための機種選定およびWBTシステムの開発と教育への応用を視聴覚設備等管理運営委員として、2000年度から準備、検討、選定、導入。</p>
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	ナカザトアキヒコ 院 中里明彦	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院社会学研究科 国際関係論専攻修士課程	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	国際学修士 東京大学 1969年3月		
専門分野	アメリカ史、とくにアメリカ南部史				
研究課題	Jefferson Davis の生涯と思想 / 南部(史)論の系譜				
担当 授業科目	国際文化基礎研究Ⅰ [ 文 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) アメリカ文化史 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 演習Ⅰ [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 国際文化演習Ⅱ [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 文化と歴史 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	国際文化研究の方法 [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 欧米文化演習 B [ 文学 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 論文演習Ⅰ・Ⅱ [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )			

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
( 単著・共著・編著 )			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
アメリカ学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>【大学運営・学内行政等】情報処理センター所長 (1999 ~ 2001 年度) 大学評議員 (2001 年度 ~ )</p>
---

フリガナ 氏 名	ハヤシ 院 林 ヒロ 廣 チカ 親	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学研究科 国語国文学専門課程博士課程中退	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京大学 1979年3月		
専門分野	日本近代文学				
研究課題	近現代文学の作品論的研究。日本近代戯曲史。『スバル』派の研究				
担 当	日本文学入門D [ 文 (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] )	近現代日本文学研究 [ 文学 学部・研究科 [ (通年・前・後) ] ]			
授業科目	日本文学入門D [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] )	論文演習Ⅰ・Ⅱ [ " 学部・研究科 [ (通年・前・後) ] ]			
	近・現代文学基礎演習B [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] )	近現代日本文学特殊研究 [ " 学部・研究科 [ (通年・前・後) ] ]			
	日本文学演習Ⅰ・Ⅱ H [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] )	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]			
	日本文学演習Ⅰ・Ⅱ I [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] )	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]			

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	『新しい作品論へ、新しい教材論へ』	右文書院	1999年2月
著 書 (単著・共著・編著)	『新訂 近代の日本文学』	放送大学教育振興会	2001年3月
著 書 (単著・共著・編著)	『文学の力×教材の力』	教育出版	2001年3月
著 書 (単著・共著・編著)	『20世紀の戯曲 日本近代戯曲の世界』	社会評論社	2002年7月
論 文 (単著・共著・編著)	志賀直哉「小僧の神様」を読む	『成蹊国文』	1999年3月
論 文 (単著・共著・編著)	木下杢太郎『食後の唄』 注釈・作品論(2)	『成蹊大学一般研究報告 第31巻 第3分冊』	1999年11月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
東京大学国語国文学会	評議員
日本近代文学会	
日本演劇学会	
日本文学協会	
歌舞伎学会	

[ 教育活動，社会貢献，大学運営・学内行政等 ]

文学部日本文学科主任・日本文学研究科主任 1999年～2000年
----------------------------------

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 細 井 敦 子	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学研究科 西洋古典学専攻博士課程満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京大学 1966年3月		
専門分野	西洋古典学				
研究課題	古典ギリシア語・アッティカ散文の研究				
担当 授業科目	フランス語Ⅰ [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後) ] フランス語講読中級 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] ギリシア・ローマ文化 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 古典ギリシア語 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 国際文化基礎研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	国際文化演習Ⅰ・Ⅱ G [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] [ (学部・研究科) (通年・前・後) ] [ (学部・研究科) (通年・前・後) ] [ (学部・研究科) (通年・前・後) ] [ (学部・研究科) (通年・前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	リュシアス第一弁論における「法」と「諸法」	成蹊大学文学部紀要 36号	2001年3月
分担訳注 (単著・共著・編著)	リュシアス弁論集	京都大学学術出版会	2001年7月
論文 (単著・共著・編著)	リュシアス作品古写本に関する補遺 (その二)	成蹊大学文学部紀要 37号	2002年3月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本西洋古典学会	
地中海学会	
日仏ギリシア・ローマ学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏 名	堀 内 正 樹 院	職名	教 授		
最終学歴	東京都立大学大学院社会科学研究所社会人類学専攻博士課程満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京都立大学 1981年3月		
専門分野	社会人類学、中東地域研究				
研究課題	モロッコの社会と文化・アラブ遊牧民の社会構造・イスラムの音文化				
担 当	文化と人間 [ 文 (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] ]	国際文化基礎研究 IIB [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] ]			
授業科目	文化人類学特講 II [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] ]	比較文化特殊講義 B [ 文学 (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] ]			
	民族誌 (地誌を含む) [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] ]	論文演習 I・II [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] ]			
	(国際文化) 演習 IH [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] ]	比較文化特殊研究 B [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] ]			
	(国際文化) 演習 IIIH [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] ]	論文演習 III・IV・V [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	現代アラブ・ムスリム世界：地中海とサハラのはざまで	世界思想社	2002年1月
論 文 (単著・共著・編著)	Minstrel Tradition among the Berber-Speaking People in Morocco: Examples of poem-song of Rais in Sous region.	Mediterranean World XVI, Hitotsubashi University, Tokyo	2001年6月
論 文 (単著・共著・編著)	Hiwar Maghribi Yabani hawla l-Islam fi Sus bi-l-Maghrib	日本中東学会年報 16号	2001年3月
論 文 (単著・共著・編著)	モロッコの音文化 - イスラームと音の関係について	民族学研究 65巻1号	2000年6月
著 書 (単著・共著・編著)	巡礼と民衆信仰 (地中海世界史4)	青木書店	1999年7月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本民族学会	
日本中東学会	
日本アフリカ学会	
比較家族史学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

〔教育活動〕 神戸大学国際文化学部非常勤講師 広島市立大学大学院国際学研究科非常勤講師 〔大学運営・学内行政等〕 国家試験研修室管理委員会委員 文学部学芸員課程運営委員会委員 文学部紀要委員会委員
--

研究者一覧

フリガナ 氏名	マサ オカ カズ エ 院 正 岡 和 恵	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学研究科 英語英文学専門課程博士課程単位取得満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京大学 1980年3月		
専門分野	英文学，特にイギリス・ルネサンス演劇				
研究課題	シェイクスピアにおける牧歌の伝統について				
担当	演習 [ 文 (学部・研究科 [ 通年・前(後) ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前(後) ) ]	
授業科目	イギリス文学史 [ " (学部・研究科 [ 通年・前(後) ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前(後) ) ]	
	フレッシュマン・セミナー [ " (学部・研究科 [ 通年・前(後) ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前(後) ) ]	
	英語講読演習 [ " (学部・研究科 [ 通年・前(後) ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前(後) ) ]	
	英語( )1E・C [ " (学部・研究科 [ 通年・前(後) ) ]			[ 学部・研究科 [ 通年・前(後) ) ]	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	ハーマイオニの敵 『冬物語』における 牧歌と女性のセクシュアリティ	『世紀末のシェイクスピア』三省堂	2000年3月
論文 (単著・共著・編著)	ポーシアの権力	成蹊英語英文学研究第4号	2000年3月
論文 (単著・共著・編著)	「おぞましい肉」をめぐって	成蹊英語英文学研究第5号	2001年3月
論文 (単著・共著・編著)	混淆への誘惑 『アントニーと クレオパトラ』における身体の政治学	成蹊英語英文学研究第6号	2002年3月
翻訳 (単著・共著・編著)	ボルノグラフィの発明	ありな書房	2002年8月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本英文学会	
日本シェイクスピア協会	

[ 教育活動，社会貢献，大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏 名	マツ ウラ ヨシ ヒロ 院 松 浦 義 弘	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学研究科 西洋史学専攻博士課程満期退学	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京大学 1980年3月		
専門分野	フランス近代史				
研究課題	フランス革命期の政治文化 ロベスピエールと世論				
担 当	フランス文化史 [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後)	論文演習	[ 文 (学部・研究科) (通年・前・後)		
授業科目	国際文化基礎研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	歴史の世界	[ " (学部・研究科) (通年・前・後)		
	国際文化演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)		[ 学部・研究科 (通年・前・後)		
	国際文化演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)		[ 学部・研究科 (通年・前・後)		
	欧米文化基本研究C [ " (学部・研究科) (通年・前・後)		[ 学部・研究科 (通年・前・後)		

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	20世紀の歴史家たち(4)世界編下	刀水書房	2001年1月
論 文 (単著・共著・編著)	2000年の歴史学界(回顧と展望) : ヨーロッパ近代一般	『史学雑誌』110-5	2001年5月
論 文 (単著・共著・編著)	ロベスピエールとフランス革命 : 文化現象としてのロベスピエールの言説	『思想』938	2002年6月
論 文 (単著・共著・編著)	フランス革命と王権: 王の身体表象 の変化を中心にして	『岩波講座 天皇と王権を考える2 統治と権力』	2002年6月
論 文 (単著・共著・編著)	儀礼・象徴行為と権力関係	『現代歴史学の成果と課題』 青木書店	2002年12月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
歴史学会	
日仏歴史学会	
Société des Etudes Robespierriistes	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	ミウラ クニヤス 院 三浦 國 泰	職名	教授		
最終学歴	北海道大学大学院人文研究科 博士課程退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 北海道大学 1973年3月		
専門分野	ドイツ文学・文芸理論				
研究課題	現代ドイツ文学(特に Th.Mann 研究), 解釈学研究				
担当	ドイツ文学 [文 (学部・研究科) (通年・前・後)]	欧米文化基本研究 [文学 (学部・研究科) (通年・前・後)]			
授業科目	国際文化基礎研究 D [ " (学部・研究科) (通年・前・後)]	論文演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)]			
	国際文化演習 J [ " (学部・研究科) (通年・前・後)]	[ (学部・研究科) (通年・前・後)]			
	国際文化演習 J [ " (学部・研究科) (通年・前・後)]	[ (学部・研究科) (通年・前・後)]			
	ドイツ語 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)]	[ (学部・研究科) (通年・前・後)]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	Die Funktion des Gedächtnisse in der Literaturwissenschaft	"Evokationen", JUDICIUM Verlag, München, 2000	2000年12月
論文 (単著・共著・編著)	忘却と想起 アナムネシスとしての文学機能	成蹊大学文学部紀要第35号	2000年3月
論文 (単著・共著・編著)	ボン・ベルリン・ウィーン滞在記 (その1)	成蹊人文研究第8号	2000年3月
論文 (単著・共著・編著)	ベンヤミンの悲劇論、あるいは詩学の解体	『批評のプラクティス』、研究社	2002年1月
論文 (単著・共著・編著)	ディルタイの『解釈学の成立』とシュライアーマッハーの「プラトン翻訳」をめぐって一考察	成蹊大学文学部紀要第37号	2002年3月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本独文学会	
国際ゲルマニスト会議 (I.V.G)	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

日本独文学会誌『ドイツ文学』編集委員(投稿論文レフェリー) 平成12 - 14年
--

フリガナ 氏名	ムタエツヨ子	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院教育学研究科 教育心理学専門課程博士課程満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	教育学修士 東京大学 1974年3月		
専門分野	教育心理学				
研究課題	学習障害の診断と教育 軽度発達障害への特別支援教育				
担当 授業科目	教育心理学 [文 (学部・研究科 [通年・前・後]) 教育実践研究Ⅰ [ " (学部・研究科 [通年・前・後]) 教育実践研究 [ " (学部・研究科 [通年・前・後]) 現代社会研究の基礎 [ " (学部・研究科 [通年・前・後]) 教職総合演習 [ " (学部・研究科 [通年・前・後])	教育相談	[ " (学部・研究科 [通年・前・後]) [ 学部・研究科 [通年・前・後]) [ 学部・研究科 [通年・前・後]) [ 学部・研究科 [通年・前・後]) [ 学部・研究科 [通年・前・後])		

[研究業績 (主な著書・論文等)]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	展望 IEP 個別指導計画	LD (学習障害) 研究と実践 第7巻第2号	1999年3月
著書 (共編著)	LD と家庭教育	日本文化科学社	1999年8月
著書 (共編著)	LD の教育 学校における LD の判断と指導	日本文化科学社	2001年7月
論文 (単著・共著・編著)	精神発達検査	児童心理学の進歩 vol.40、 日本児童研究所	2001年7月
論文 (単著・共著・編著)	特殊教育から特別支援教育へ	教育心理学年報 第41集、 日本教育心理学会	2002年3月

[学会活動]

所属学会名	学会における役職
日本LD学会	常任理事 編集委員長
日本教育心理学会	研究委員
日本特殊教育学会	
日本小児精神神経学会	
COUNCIL FOR LEARNING DISABILITIES	
日本教師教育学会	

[教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等]

[社会貢献] 都、県教育委員会および、国立特殊教育総合研究所、独立行政法人教育研修センターでの 教員研修講座での講師、学習障害児親の会主催の講演会での講師、東京都難聴言語研究会、学校心理 士研修会、静岡県臨床心理士研修会における講師。
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	ヤナ イ ミチ オ 院 柳 井 道 夫	職名	教 授		
最終学歴	早稲田大学大学院文学研究科 社会学専攻博士課程単位取得退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 早稲田大学 1961年3月		
専門分野	社会学				
研究課題	マス・コミュニケーションと選挙				
担当	現代社会演習Ⅱ [ 文 学部・研究科 ] (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
授業科目	社会学演習B [ 文学 学部・研究科 ] (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	論文演習Ⅰ・Ⅱ [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	社会学特殊研究B [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	論文演習Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ [ " 学部・研究科 ] (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	生涯学習と寄付講座 武蔵野市と成蹊大学の試み	『大学時報』268号	1999年9月
論文 (単著・共著・編著)	大学における教育の復権	『大学時報』278号	2001年5月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[学会活動]

所属学会名	学会における役職
日本社会学会	
日本マス・コミュニケーション学会	
日本選挙学会	
多摩学会	常任委員
日本世論調査協会	
日本国際文化学会	理事

[教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等]

〔教育活動〕学部演習におけるディベートの工夫
〔社会貢献〕武蔵野市 新公共施設策定委員会医委員
日本私立大学連盟理事
(株)IBM 天城学長会議世話人
〔大学運営・学内行政等〕学長・学園理事

フリガナ 氏 名	院 ヨネ ヤマ ミツ アキ 米 山 三 明	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学研究科 英語英文学専攻修士課程修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京大学 1974年3月		
専門分野	英語学				
研究課題	統語論・意味論研究				
担 当	英語学概論 [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後) ]	英語学研究A(理論言語学) [ 文学 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
授業科目	英文法 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	英語学演習 A [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	基礎演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	論文演習Ⅰ・Ⅱ [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	演習Ⅰ・Ⅱ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	英語学特殊研究A(理論言語学) [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	英語講読演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	論文演習Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	英語学モノグラフシリーズ [ 17 ] 語の意味と意味役割	研究社	2001年6月
著 書 (単著・共著・編著)	ことばの認知科学事典	大修館書店	2001年7月
著 書 (単著・共著・編著)	新英和大辞典 [ 第6版 ]	研究社	2002年3月
論 文 (単著・共著・編著)	The Status of the <i>Way</i> -Construction in Verbs of Motion	成蹊英語英文学研究	2000年3月
論 文 (単著・共著・編著)	Spatial Concepts and Language- Specific Lexicalization Patterns	成蹊英語英文学研究	2002年3月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本英文学会	
日本英語学会	評議員
日本言語学会	
近代英語協会	
Linguistic Society of America	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	モディカ ガイ Modica, Guy	職名	助 教 授		
最終学歴	ワシントン大学大学院 言語学博士課程 ABD	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	MATESOL ワシントン大学 1992年12月		
専門分野	言語学と言語習得研究				
研究課題	社会言語学における英語教育論				
担 当	Teaching English as a Second Language [ 文 学部・研究科 (通年・前・後)	論文演習 ・ [ 文 学部・研究科 (通年・前・後)			
授業科目	Advanced Skills in Spoken English [ " 学部・研究科 (通年・前・後)	英語学特殊研究C [ " 学部・研究科 (通年・前・後)			
	英語科教育法 [ " 学部・研究科 (通年・前・後)	(心理言語学研究) [ 学部・研究科 (通年・前・後)			
	英語 [ " 学部・研究科 (通年・前・後)	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			
	演習 ・ [ " 学部・研究科 (通年・前・後)	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	教授法及び学級崩壊に関する書簡	成蹊大学教職課程指導室年報第8号	1999年
論 文 (単著・共著・編著)	"Considering sexuality with language learners."	成蹊文学部紀要第4号	2000年
論 文 (単著・共著・編著)	"Teaching sexuality: Reflections on a one-semester university course exploring sexuality awareness, Part I."	"GALE Newsletter, Vol. 2, No. 2"	2000年
論 文 (単著・共著・編著)	"Teaching sexuality: Reflections on a one-semester university course exploring sexuality awareness, Part II."	"GALE Newsletter, Vol. 2, No. 2"	2000年
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
Teachers of English to Speakers of Other Languages (TESOL)	
Linguistic Society of America (LSA)	
English Linguistic Society of Japan (日本英語学会)	
American Association of Applied Linguists (AAAL)	
Japan Association of College English Teachers (JACET)	
American Educational Research Association (AERA)	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

(大学運営・学内行政) 国際交流センターにおける活動
----------------------------

フリガナ 氏 名	院 エン ドウ ヒロシ 遠 藤 宏	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学研究科 国語国文学専攻博士課程満期退学	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京大学 1964年3月		
専門分野	日本文学(古代文学)				
研究課題	万葉集の諸問題				
担 当	古典文学基礎演習 [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後)	論文演習 . . . [ 文 学部・研究科 (通年・前・後)			
授業科目	日本文学演習 . [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			
	上代日本文学研究 [ " 学部・研究科 (通年・前・後)	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			
	論文演習 . [ " 学部・研究科 (通年・前・後)	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			
	上代日本文学特殊研究 [ " 学部・研究科 (通年・前・後)	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	万葉集卷十三・三二二五番歌考 - 呪歌説批判・成立時期など -	『論集上代文学』第23冊	1999年10月
論 文 (単著・共著・編著)	葦屋処女の墓に過ぎる時に作る歌	『セミナー万葉の歌人と作品』第6巻	2000年12月
論 文 (単著・共著・編著)	田辺福麻呂「思娘子作歌」(万葉集卷九・一七九二 ~一七九四)に関する基礎的な問題(その一)	成蹊國文第34号	2001年3月
論 文 (単著・共著・編著)	安藤野雁考・補(その三)	『論文上代文学』第24冊	2001年6月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
上代文学会	常任理事
全国大学国語国文学会	理事
万葉学会	
古事記学会	
和歌文学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 武 谷 紀久雄	職名	特任教授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学研究科 英語英文学専門課程修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京大学 1967年3月		
専門分野	イギリス小説				
研究課題	近代イギリス小説				
担当 授業科目	英語( )1A・C [ 文 (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]		
	英語( )1A・C [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後) ] ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]		
	英語講読演習 B [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後) ] ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]		
	演習 I・II E [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後) ] ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]		
	演習 I・II F [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後) ] ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]		

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	エリザベスに見えてくるもの 『自負と偏見』	『成蹊英語英文学研究』第3号	1999年3月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本英文学会	
日本ヴァージニア・ウルフ協会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

〔教育活動〕非常勤講師 東京女子大学文理学部 非常勤講師 中央大学理工学部
---------------------------------------

フリガナ 氏 名	院 ハトリ カズエイ 羽鳥 一英(筆名 徹哉)	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学研究科 国語国文学専攻博士課程中退	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京大学 1965年3月		
専門分野	日本近代文学				
研究課題	川端康成の文学、日本文学と笑い				
担 当	日本文学演習Ⅰ・Ⅱ [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後)	論文演習Ⅰ・Ⅱ [ "	学部・研究科 (通年・前・後)		
授業科目	日本文学演習Ⅰ・Ⅲ [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	近現代日本文学特殊研究 [ "	学部・研究科 (通年・前・後)		
	近・現代文学基礎演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	論文演習Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ [ "	学部・研究科 (通年・前・後)		
	現代日本文学史 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)		学部・研究科 (通年・前・後)		
	近現代日本文学演習 [ 文学 (学部・研究科) (通年・前・後)		学部・研究科 (通年・前・後)		

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	「平戸廉吉、詩の展開」	「成蹊大学文学部紀要」第34号	1999年3月
論 文 (単著・共著・編著)	「死の論理 江藤淳と川端康成」	「国文学」第46巻4号	2001年3月
論 文 (単著・共著・編著)	「芹沢光治良と川端康成」	「成蹊大学文学部紀要」第36号	2001年3月
著 書 (単著・共著・編著)	『笑いと創造 第二集』	勉誠出版	2000年3月
(単著・共著・編著)	横光利一事典	おうふう	2002年10月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
川端文学研究会	会長
日本近代文学会	評議員
解釈学会	常任委員

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>関東甲信越静岡町村教育長会議研究大会で講演 (2001年5月11日)</p> <p>全伯日本語・日本文学・日本文化学会で基調講演 (2001年9月1日)</p> <p>国際交流基金派遣教授として中国社会科学院研究生院、北京第二外国語学院、国際関係学院、北京日本学研究中心、東北師範大学外国語学院で講義或いは講演をし、また中国社会科学院外国文学研究所主催中日女性作家会議等に出席 (2001年9月5日 - 11月4日)</p>
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	アヤベ マサオ 綾部 真 雄	職名	助 教 授		
最終学歴	東京都立大学大学院社会科学研究所 博士課程単位取得満期退学	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	修士(社会人類学) 東京都立大学 1992年3月		
専門分野	文化人類学, タイ地域研究				
研究課題	タイ北部少数民族のエスニック・アイデンティティに関する研究				
担 当	文化人類学 [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後) ]	国際文化演習 A [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
授業科目	文化と人間 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	比較文化基本研究 B [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	文化人類学特講 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	論文演習 ・ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	国際文化基礎研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	国際文化演習 A [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ (学部・研究科) (通年・前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	「民族への帰属とクラン・イデオロギー - リスであることの論理的整合性をめぐって -」	『社会人類学年報』25	1999年
著 書 (単著・共著・編著)	『エイズ教育と伝統的価値体系 - 北部 タイ農村のフィールドワークから - 』		1999年
論 文 (単著・共著・編著)	"Migration and Dichotomy: Cognitive Changes in Group Classification among the Lisu of Northern Thailand"	JCAS Symposium Series 10	2000年
論 文 (単著・共著・編著)	「タイ山地民と法制度 『国籍なき国民』の現代史」	『国立民族学博物館研究報告別冊』	2002年 (予定)
論 文 (単著・共著・編著)	「人は祝う」	『人類学は語る』	2002年 (予定)

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本民族学会	
東京都立大学社会人類学会	
学校保健学会	
日本タイ学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

教育活動	東京都立大学人文学部、東京学芸大学教育学部、上智大学文学部、東京女子大学現代文化 学部非常勤講師
社会貢献	NPO・APARI (薬物中毒者の社会復帰支援団体) 設立準備委員

フリガナ 氏 名	院 久 保 田 篤 ク ボ タ アツシ	職名	助 教 授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学研究科 国語国文学専門課程修士課程修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京大学 1985年3月		
専門分野	日本語学				
研究課題	日本語の文字・表記の研究 江戸時代語の研究				
担 当	日本語史 [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後)	論文演習Ⅰ・Ⅱ [ " 学部・研究科 (通年・前・後)			
授業科目	日本語学講義 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			
	日本語学基礎演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			
	日本語学演習Ⅰ・Ⅱ [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			
	日本語学研究(近代語) [ 文学 学部・研究科 (通年・前・後)	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	黄表紙の片仮名	国語と国文学 第76巻第5号	1999年5月
論 文 (単著・共著・編著)	近世の節用集について	日本語学 第19巻第11号	2000年9月
論 文 (単著・共著・編著)	『東海道名所記』に見る近世初期 仮名遣いの特徴	成蹊国文 第34号	2001年3月
論 文 (単著・共著・編著)	江戸時代後期の平仮名・片仮名に ついて	国立国語研究所編 『日本語の文字・表記』	2002年3月
論 文 (単著・共著・編著)	江戸語における動詞連用形の一用法 について	国語と国文学 第79巻第11号	2002年11月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
国語学会	
訓点語学会	
東京大学国語国文学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	ショウ ジ ヒロ ユ 庄 司 宏 子	職名	助 教 授		
最終学歴	お茶の水女子大学大学院博士課程人間文化研究科比較文化学専攻退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 お茶の水女子大学 1987年3月		
専門分野	アメリカ文学・文化				
研究課題	アメリカ文化史における女性の政治的イメージの変遷の研究				
担当 授業科目	英語購読演習 E [ 文 (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) フレッシュマンセミナー F [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 基礎演習 G [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 演習 I・IIIH [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) 英語 ( I ) 1・DC [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 )	英語 ( IV ) 1A・LS [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) [ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )			

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	『社会の言語態』(第7章「帝国とユートピア 19世紀末アメリカの北極をめぐると言説」を執筆)	東京大学出版会	2002年4月
論 文 (単著・共著・編著)	「おぞましき母の肖像 『死の床に横たわりて』と社会進化思想の接点」	大妻女子大学比較文化学部紀要	2002年3月
論 文 (単著・共著・編著)	「19世紀末アメリカの神経衰弱」	大妻女子大学比較文化学部紀要	2001年3月
翻 訳 (単訳)	『市長の娘 中世ドイツの一都市におきた醜聞』	白水社	2001年3月
翻 訳 (共訳)	『フーディーニ!!! エーリッヒ・ヴァイスの生涯』	アスペクト	1999年2月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本アメリカ文学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>〔教育活動〕東京大学非常勤講師</p> <p>〔社会貢献〕大妻女子大学公開講座「20世紀をふりかえる」(多摩市教育委員会後援)で講演(講演タイトル「女性の20世紀 病をめぐるとアメリカ文化史」)(2000年10月)</p> <p>〔大学運営・学内行政等〕文学部情報研究室委員</p>
--

フリガナ 氏 名	ナカ エ ケイ コ 中 江 桂 子	職名	助 教 授		
最終学歴	法政大学大学院社会科学研究所 社会学専攻博士課程修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	社会学博士 法政大学 平成5年3月		
専門分野	文化社会学				
研究課題	相対主義的社会観の歴史的展開の中におけるモンテスキューの研究 社会意識と文化にかんする研究				
担 当	文化社会学 [ 文 (学部・研究科 [ 通年・前・後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
授業科目	現代社会研究の基礎 [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	現代社会研究の方法 [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	現代社会の特質 [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	現代社会演習 [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	「視覚過剰と想像力」	『現代風俗学研究』第8号	2002年3月
翻 訳 (単著・共著・編著)	M. フェザーストーン 『消費社会とポストモダニズム』	恒星社厚生閣	2003年3月
そ の 他 (単著・共著・編著)	『経済思想史事典』	丸善	2000年6月
そ の 他 (単著・共著・編著)	『福祉社会事典』	弘文堂	1999年5月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本社会学学会	
日本スポーツ社会学会	
社会思想史学会	
経済学史学会	
関西社会学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

「教育活動」 文教大学人間科学部非常勤講師 担当科目「生活文化論」 「大学運営」 成蹊大学学生部委員
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	ヒビノケイ 日比野啓	職名	助教授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学系研究科博士課程 英語英米文学専攻退学・ニューヨーク市立 大学大学院演劇学科博士課程単位習得	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京大学 1994年3月		
専門分野	アメリカ演劇、比較演劇				
研究課題	曾我廼家五郎の喜劇と日本演劇近代化の諸問題、アメリカ演劇におけるモダニズム				
担当	演習Ⅰ・ⅠⅠⅠ [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後) ]	英語(Ⅲ)-1A・LS [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
授業科目	演習Ⅰ・ⅠⅠⅡ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	英語(Ⅱ)-1D・C [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	フレッシュマンセミナーE [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	英米文学概論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	英語講読演習D [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ (学部・研究科) (通年・前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	『演劇論の現在』	白鳳社	1999年6月
著書 (単著・共著・編著)	『20世紀の戯曲 現代戯曲の変貌』	社会評論社	2002年11月
著書 (単著・共著・編著)	『笑いと創造 第三集』	勉誠出版	近刊
論文 (単著・共著・編著)	「ロスアンゼルス of 悪魔祓い」	『ユリイカ』第32号第16巻	2000年12月
論文 (単著・共著・編著)	「神秘主義と悲劇、あるいは野田秀樹を『片づける』方法について」	『シアターアーツ』15号	2001年12月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本演劇学会	
日本英文学会	
日本アメリカ文学会	
Association for Theatre in Higher Education	
International Federation for Theatre Research	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>〔教育活動〕文学部田辺春美教授、法学部里村和秋助教授、工学部鈴木誠一助教授、工学部坂本昇一助手、視聴覚事務室虻川誉之氏、株式会社内田洋行、株式会社システムインテグレータとともに、Seikei University Web-based Learning System「もも吉」を共同開発。文学部英米文学科における Video on Demand を用いた英語リスニング授業（英語(Ⅲ)-1LS および英語(Ⅱ)-1C）チームティーチング方針策定・管理運営。文学部英米文学科における英語講読演習におけるチームティーチング方針策定・管理運営。3号館301教室およびスタディールーム CALL 設備更新に伴い、視聴覚事務室虻川誉之氏とともに CALL 設備仕様策定</p> <p>〔社会貢献〕第十一回ガーディアン・ガーデン演劇フェスティバル審査員（2001年9月2日）・第十二回ガーディアン・ガーデン演劇フェスティバル審査員（2001年9月23日）・芸術見本市2002東京『REAL』シンポジウム「新しい表現の発掘」パネリスト（2002年8月21日）・日本演劇学会・西洋比較演劇研究会連続シンポジウム「比較演劇の視点から考える日本現代演劇」企画・司会（2000年12月9日、2000年1月13日、2001年11月10日、2002年10月12日）</p> <p>〔大学運営・学内行政等〕視聴覚設備管理運営委員会委員（一般教養）・視聴覚設備管理運営委員会 CALL 教室仕様策定小委員会委員長・大学情報処理センター管理運営委員会委員（文学部）</p>
--

フリガナ 氏 名	ムラ ヤマ トシ カツ 村 山 敏 勝	職名	助 教 授		
最終学歴	筑波大学大学院文芸言語研究科 博士課程中退	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 筑波大学 1992年3月		
専門分野	英文学、文学理論				
研究課題	十九世紀イギリス小説と医学のプロフェッション化の関係、セクシュアリティの諸理論				
担 当	イギリス文学史 [ 文 (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]	英語 RW	[ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		
授業科目	文学理論 [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		
	英語購読演習 [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		
	演習 [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		
	フレッシュマン・セミナー [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	わたしは作文を引き裂いた 『ヴィ レット』と語る女性の私的領域	現代思想 28-2	2000年2月
論 文 (単著・共著・編著)	統計的身体に向けて	英語青年 146-3	2000年6月
論 文 (単著・共著・編著)	オースティンを読む兵士たち	文学 3-2	2002年2月
論 文 (単著・共著・編著)	メアリー・エリザベス・ブラッドン 『医師の妻』 センセーションとプ ロフェッション	『身体医文化論 感覚と欲望』 慶應義塾大学出版会	2002年5月
論 文 (単著・共著・編著)	The Professional Contest over the Body: Quackery and Respectable Medi- cine in <i>Martin Chuzzlewit</i> .	<i>Victorian Literature and Culture</i> 32-2	2002年10月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本英文学会	
ディケンズ・フェロシップ日本支部	
日本ヴィクトリア朝文化研究学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	モリ 森	ユウ 雄	イチ 一	職名	助教授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学研究科国語国 文学専攻博士課程退学			学位 (種類・授与大学) (取得年月)	修士(文学) 東京大学 1993年3月		
専門分野	日本語学						
研究課題	日本語の語彙・文法・レトリックに関する認知言語学的研究						
担当	日本語学概論 [文 (学部・研究科) (通年・前・後)]			[学部・研究科] (通年・前・後)			
授業科目	日本語法 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)]			[学部・研究科] (通年・前・後)			
	日本語学基礎演習 B [ " (学部・研究科) (通年・前・後)]			[学部・研究科] (通年・前・後)			
	日本語学演習・B [ " (学部・研究科) (通年・前・後)]			[学部・研究科] (通年・前・後)			
	総合科目 [全 (学部・研究科) (通年・前・後)]			[学部・研究科] (通年・前・後)			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	能力としての比喩、彩としての比喩	『成蹊国文』第34号	2001年3月
論文 (単著・共著・編著)	提喩および「全体・部分」「部分・全体」 の換喩における非対称性について	『日本認知言語学会論文集』第1巻	2001年9月
論文 (単著・共著・編著)	オクシモロン管見	『成蹊国文』第35号	2002年3月
論文 (単著・共著・編著)	隠喩は二重の提喩か?	『成蹊大学文学部紀要』第37号	2002年3月
論文 (単著・共著・編著)	明示的提喩・換喩形式をめぐって	『認知言語学論考』第2号	2002年12月 刊行予定

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本認知言語学会	
国語学会	
東京大学国語国文学会	評議員
日本語文法学会	
日本認知科学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>〔教育活動〕2002年度総合科目 コーディネーター</p> <p>〔社会貢献〕NHK放送研修センター日本語セミナー講師</p> <p>〔大学運営・学内行政等〕2001年度文学部情報・研究室委員会委員長、2001・2002年度文学部教務委員</p>
--

フリガナ 氏 名	モーリス ジャマール Maurice Jamall	職名	助 教 授		
最終学歴	University of Kent at Canterbury	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	応用言語学修士 University of Kent at Canterbury 1995年9月		
専門分野	応用言語学				
研究課題	英語教材編集				
担 当	演習 T、 T [ 文 (学部・研究科 [ 通年・前・後 )				[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )
授業科目	英語 -E [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 )				[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )
	英語 -C [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 )				[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )
	基礎演習 D [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 )				[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )
	Academic Writing [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 )				[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	Business Listening and Speaking	アバックス出版	2000年10月
論 文 (単著・共著・編著)	"A cross-cultural investigation of conversation"	東海大学モノグラフ	2000年7月
論 文 (単著・共著・編著)	"Selecting activities for Japanese learners"	E. T. J.-Journal, vol 1	2001年10月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
J.A.L.T.	会員
I.A.T.E.F.L.	会員

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>「社会貢献」 University of Cambridge Examination in English の口頭試問官 E.T.J ジャーナルのアクティビティ部門編集者</p>
--

研究者一覧

フリガナ 氏名	カワ ムラ ヨウ ヨ子 川 村 陶 子	職名	講 師		
最終学歴	東京大学大学院総合文化研究科博士課程国際社会科学専攻単位取得退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	学術修士 東京大学 1994年3月		
専門分野	国際関係論、現代ドイツ・ヨーロッパ政治社会研究、国際文化論、文化交流論				
研究課題	国際関係における文化交流、ドイツ連邦共和国の対外文化政策、ヨーロッパにおける文化交流・文化協力、国際文化交流の独日比較				
担当	ドイツ文化史 [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後)	国際文化演習 IIC [ " (学部・研究科) (通年・前・後)			
授業科目	国際文化研究の方法 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			
	現代の世界 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			
	国際文化基礎演習 IC [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			
	(国際文化)演習 IC [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			

[研究業績(主な著書・論文等)]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	『ヨーロッパ統合の政治経済学』 (坂井一成編著)	芦書房	2003年刊行 予定
著書 (単著・共著・編著)	『国際文化交流の政治経済学』 (平野健一郎編著)	勁草書房	1999年
論文 (単著・共著・編著)	「ドイツ対外文化政策『改革』とダー レンドルフ政務次官」	(『国際政治』第125号)	2000年10月
論文 (単著・共著・編著)	「ヨーロッパにおける文化交流の方向 性 予備的考察」	(『成蹊大学文学部紀要』第36号)	2001年3月
その他 (委託調査) (単著・共著・編著)	『主要先進国における国際文化交流機 関調査』	(国際交流基金委託調査報告)	2002年5月

[学会活動]

所属学会名	学会における役職
日本国際政治学会	
ドイツ現代史学会	
現代史研究会	
日本ドイツ学会	
日本国際文化学会	
日本平和学会	

[教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等]

〔教育活動〕非常勤講師：東京大学(ドイツ政治文化論)、津田塾大学(ヨーロッパ政治)、富山大学(国際文化概論)、埼玉大学(広域総合「ユートピアと歴史」)
〔社会貢献〕国際知的交流事業への参加(ASEF(アジア・欧州財団)主催「アジア欧州ヤングリーダーズ・シンポジウム」)、国際文化交流に関する委託調査の実施(国際交流基金、フルブライト委員会)
〔大学運営・学内行政等〕国際文化学科教務委員(2002年度)、ZELKOVA編集委員(2001 - 2002年度)

フリガナ 氏 名	キ オカ ジュン シ 喜 岡 淳 治	職名	講 師		
最終学歴	東京大学大学院教育学研究科修士課程 学校教育学専攻修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	教育学修士 東京大学 1986年3月		
専門分野	国語科教育				
研究課題	言語技術教育としての国語科教材の構成				
担 当	教育原論 I A・I B [ 文 (学部・研究科 [ 通年(前・後) ) ]	教育実践研究 B [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ) ]			
授業科目	教育原論 A [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ) ]			
	国語科教育法 ・ [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ) ]			
	教職総合演習 C [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ) ]			
	教育実践研究 I B [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ) ]	[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ) ]			

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	「21世紀型授業づくり60 プレゼン テーションの授業技術」	明治図書	2002年10月
論 文 (単著・共著・編著)	「教職の意義と課題」	『教育学を学ぶ』(柴田義松編著) の第7章 学文社	2000年3月
論 文 (単著・共著・編著)	「『道徳の時間』の内容と方法」	『道徳の指導』(柴田義松編著) の第5章 学文社	2002年4月
論 文 (単著・共著・編著)	「総合的な学習の時間に行うディベート の学習」	『教材学研究 年報第12巻』所収 日本教材学会	2001年3月
論 文 (単著・共著・編著)	「学力低下から学習意欲低下へ」	雑誌「現代教育科学」2002年6月号 所収 明治図書	2002年6月

[学会活動]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本国語教育学会	
日本言語技術教育学会	
日本教師教育学会	
日本カリキュラム学会	
全国大学国語教育学会	
日本教材学会	2001年4月から会報編集部運営委員

[教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等]

<p>[ 教育活動 ] 東京都新宿区立四谷第一中学校にて、ディベート講習会講師を務める。1999年4月～11月までの間。立教大学 非常勤講師 2000年9月～</p> <p>[ 大学運営・学内行事等 ] 法学部入試委員 1999年4月～</p>
--

研究者一覧

フリガナ 氏名	ケン ジョウ タケ ヒデ 院 見 城 武 秀	職名	講 師		
最終学歴	東京大学大学院社会学研究科 社会情報学専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	社会学修士 東京大学 1992年3月		
専門分野	コミュニケーション論				
研究課題	メディア・コミュニケーションの社会的構成に関する研究				
担当 授業科目	コミュニケーション論 [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 情報処理の基礎 A [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 現代社会研究 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 現代社会演習 H [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 現代社会演習 I [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	現代社会演習 F [ 文 (学部・研究科) (通年・前・後) ] [ 学部・研究科 (通年・前・後) ] [ 学部・研究科 (通年・前・後) ] [ 学部・研究科 (通年・前・後) ] [ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	メディアリテラシー論の目指すもの	視聴覚教育 Vol.53, No.2	1999年2月
論文 (単著・共著・編著)	メディア・リテラシー教育	月刊言語 Vol.28, No.3	1999年3月
論文 (単著・共著・編著)	明日のメディア - 21世紀のカタチをつくるもの	広告批評 No.241	2000年9月
著書 (単著・共著・編著)	日本人の情報行動2000	東京大学出版会	2001年6月
論文 (単著・共著・編著)	メディアの役割と機能	日本語学 Vol.21, No.12	2002年10月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本マス・コミュニケーション学会	
日本社会学会	
関東社会学会	
日本社会情報学会	
社会言語科学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

武蔵野市第5期コミュニティ市民委員会委員(1999年~2000年)、日本民間放送連盟賞ラジオエンターテインメント番組部門中央審査員(1999年~2000年)、NHK教育テレビ『しらべてまとめて伝えよう』番組委員(2000年~2001年)、武蔵野市商工会館情報管理準備委員会委員長(2000年~2001年)、武蔵野市社会教育委員(2000年~)、NHK教育テレビ『体験!メディアのABC』番組委員(2001年~)
---

フリガナ 氏名	フジ タ ナオ ヨ子 藤 田 尚 子	職名	助 手		
最終学歴	成蹊大学大学院文学研究科 日本文学専攻博士後期課程満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 成蹊大学 1997年3月		
専門分野	日本近代文学				
研究課題	三島由紀夫の文学				

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	三島由紀夫の短編小説「憂国」論	『成蹊人文研究』8号	2000年3月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
昭和文学会	
川端康成研究会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

## 4. 法 学 部

研究者一覧

フリガナ 氏名	アオヤマヨシミツ 院青山善充	職名	教授		
最終学歴	東京大学法学部	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学士 東京大学 1962年3月		
専門分野	民事訴訟法・倒産法・裁判法				
研究課題	最近とくに、仲裁法の立法論				
担当 授業科目	裁判法 [ 法 (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ] 民事訴訟法 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ] 民事訴訟法 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]	演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ] 演習 A [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ] 民事訴訟法基本研究 [ 法学学部(研究科) [ 通年(前)・後 ) ]			

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
その他 (共編著) (単著・共著・編著)	『民事保全法』(裁判実務大系4)	青林書院	1999年1月
論文 (単著・共著・編著)	「民事再生法制定の意義と展望」	『金融・商事判例』1086号	2000年3月
論文 (単著・共著・編著)	「民事判決原本の永久保存 廃棄からの蘇生」	新堂幸司先生古稀『民事訴訟法理論 の新たな構築(上)』(有斐閣)	2001年10月
論文 (単著・共著・編著)	「仲裁契約」	高桑昭・道垣内正人編『国際民事訴訟法』(新・裁判実務大系3)	2002年3月
論文 (単著・共著・編著)	「会社の分割と係属中の訴訟の帰趨」	竹下守夫先生古稀祝賀『権利実現過程の 基本構造』(有斐閣)	2002年6月
書評 (単著・共著・編著)	「ブックシェルフ・柳田幸男著 『法科大学院の理想と現実』」	法学教室	2002年7月号

[学会活動]

所属学会名	学会における役職
日本民事訴訟法学会	会員
英米法学会	会員
日独法学会	会計監事
日本私法学会	会員
国際私法学会	会員
信託法学会	会員

[教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等]

<p>[ 教育活動 ] 講義における中間テストの実施、演習における演習レポート集の作成</p> <p>[ 社会貢献 ] 放送大学「法と裁判」(テレビ)主任講師、中教審大学分科会将来構想部会専門委員、大学設置・学校法人審議会委員、法制審議会(倒産法、国際裁判管轄制度)部会委員、法制審議会民事・人事訴訟法部会部会長、司法制度改革推進本部「仲裁検討会」座長、同「ADR検討会」座長、船員中央労働委員会会長、最高裁判所民事規則制定諮問委員会委員、大学評価・学位授与機構法学系教育評価専門委員会委員長、財団法人民事紛争処理研究基金理事、財団法人松本丞治記念財団理事、財団法人社会科学国際交流草基金理事、財団法人信濃通俗大学会理事、財団法人自動車製造物責任相談センター理事、財団法人全国銀行学術研究振興財団選考委員、ローエイシア東京大会プログラム委員長</p> <p>[ 大学運営・学内行政等 ] アジア太平洋研究センター運営委員</p>
--

フリガナ 氏 名	安 念 ジュン シ 院 安 念 ジュン シ	職名	教 授		
最終学歴	東京大学法学部	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学士 東京大学 1979年3月		
専門分野	憲法・行政法・経済法				
研究課題	経済理論の法解釈・立法政策への応用				
担 当	憲法 (A)	[ 法 (学部・研究科 [ 通年(前)後 )	憲法基本研究	[ 法学政治学 学部・研究科 [ 通年(前)後 )	
授業科目	憲法	[ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 )	憲法基本研究	[ " 学部・研究科 [ 通年(前)後 )	
	演習	[ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 )		[ 学部・研究科 [ 通年(前)後 )	
	演習	[ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 )		[ 学部・研究科 [ 通年(前)後 )	
	民法 (A) [ B ]	[ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 )		[ 学部・研究科 [ 通年(前)後 )	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	『法学ナビゲーション(第2版)』	有斐閣	2001年7月
論 文 (単著・共著・編著)	「建築基準法86条3項の『同意』」	成蹊法学53号	2001年3月
論 文 (単著・共著・編著)	「弁護士に競争環境を」	福井秀夫、川本 明編著 『司法を救え』(東洋経済)	2001年2月
論 文 (単著・共著・編著)	「著作権と情報公開制度」	半田正夫、紋谷暢男編 『著作権のノウハウ』(第6版有斐閣)	2002年4月
論 文 (単著・共著・編著)	「『人間の尊厳』と家族のあり方」	ジュリスト1222号(有斐閣)	2002年5月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本公法学会	
日本私財学会	
日本経済法学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

成蹊大学評議員 東京大学国際・産学共同研究センター客員教授 日本大学法学部非常勤講師 納本制度審議会(国立国会図書館)委員 総会規制改革会議(内閣府)専門委員 武蔵野市情報公開・個人情報保護審議会委員
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	イ飯 島 紀 昭 (院)	職名	教授		
最終学歴	東京都立大学大学院社会科学部研究科	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学博士 東京都立大学 1977年10月		
専門分野	民法				
研究課題	長期契約の解約				
担当	民法Ⅰ A [ 法 (学部・研究科) 通年(前・後)	演習Ⅲ [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			
授業科目	民法 B [ " (学部・研究科) 通年(前・後)	演習 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			
	民法 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)	民法基本研究Ⅰ [ 法学 (学部・研究科) 通年(前・後)			
	演習 A [ " (学部・研究科) 通年(前・後)	民法特殊研究 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)			
	演習 A [ " (学部・研究科) 通年(前・後)				

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	解除・解約告知・合意解除	有斐閣・法学教室	1999年12月
論文 (単著・共著・編著)	判例研究にみる未払法学	日本評論社・清水誠先生古希記念 『市民法学の課題と展望』	2000年12月
論文 (単著・共著・編著)	契約解除した場合の損害額算出時期	別冊ジュリスト No.160 民法判例百選 (有斐閣)	2001年10月
論文 (単著・共著・編著)	土地の売買が民法565条にいう 「数量指示売買」であるとされた事例	判例時報 1741号	2002年10月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本私法学会	理事
日本法社会学会	
日本比較法学会	
日独法学会	
民科法律学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏 名	ウエ ムラ エイ シ 院 植 村 栄 治	職名	教 授		
最終学歴	東京大学法学部	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	博士(法学) 東京大学 1992年3月		
専門分野	行政法				
研究課題	行政行為論				
担 当	行政法Ⅰ	[ 法 (学部・研究科) 通年(前・後)	民法 B	[ " (学部・研究科) 通年(前・後)	
授業科目	行政法Ⅱ	[ " (学部・研究科) 通年(前・後)	行政法特殊研究	[ 法学 (学部・研究科) 通年(前・後)	
	演習 A	[ " (学部・研究科) 通年(前・後)		[ 政治学 (学部・研究科) 通年(前・後)	
	演習	[ " (学部・研究科) 通年(前・後)		[ 学部・研究科) 通年(前・後)	
	民法 A	[ " (学部・研究科) 通年(前・後)		[ 学部・研究科) 通年(前・後)	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	行政法教室	有斐閣	2000年2月
論 文 (単著・共著・編著)	インターネット上の行政法論稿に ついて	行政法の発展と変革(上) (塩野宏先生古稀記念) 有斐閣	2001年6月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

法学部法律学科主任 (1998年4月～2000年3月) 法学部長 (2000年4月～2002年3月)
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 エン ドウ セイ ジ 遠 藤 誠 治	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院法学政治学研究科 政治学専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学修士 東京大学 1988年3月		
専門分野	国際政治学・平和研究 国際政治経済構造の変動に関する研究				
研究課題	グローバリゼーション研究 冷戦後紛争の政治経済的原因に関する研究				
担当 授業科目	国際政治学 [法 (学部)・研究科 [通年・前(後)] 平和研究 [ " (学部)・研究科 [通年・前(後)] 現代の国際関係 (新カリ) [ " (学部)・研究科 [通年・前(後)] 現代の世界 (旧カリ) [ " (学部)・研究科 [通年・前(後)] 国際関係 [経 (学部)・研究科 [通年・前(後)] 演習 A [法 (学部)・研究科 [通年・前(後)] 演習 B [ " (学部)・研究科 [通年・前(後)]	演習 [ " (学部)・研究科 [通年・前(後)] 論文演習 [ " (学部)・研究科 [通年・前(後)] 演習 [ " (学部)・研究科 [通年・前(後)] 総合科目 [ " (学部)・研究科 [通年・前(後)] 政治学への案内 [ " (学部)・研究科 [通年・前(後)] 国際政治基本研究II [法学 (学部)・研究科 [通年・前(後)]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著)・共著・編著	「冷戦後紛争の政治経済学 核軍縮への 構造変革的アプローチに向けて」	坂本義和編『核と人間 : 核を超える 世界へ』所収 岩波書店	1999年8月
論文 (単著)・共著・編著	「現代国際政治学と20世紀」	日本政治学会編『年報政治学 1999』 岩波書店	1999年12月
論文 (単著)・共著・編著	「ポスト・ウェストファリアの世界秩序への アプローチ グローバリゼーション と近代の政治秩序構想の再検討」	小林誠・遠藤誠治共編『グローバル・ ポリティクス 世界の再構造化と 新しい政治学』所収 有信堂	2000年10月
論文 (単著)・共著・編著	「グローバリゼーションの政治学的分析 に向けて 国際政治と比較政治 の交錯を可能にするために」	日本国際政治学会編『国際政治』 第128号「比較政治と国際政治の間」	2001年10月
論文 (単著)・共著・編著	“The Japanese State: Surviving Neoliberal Political Economy.”	Huang Xiaoming, ed., The Political and Economic Transition in East Asia: Strong Market, Weakening State. Curzon	2001

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本政治学会	
日本国際政治学会	渉外委員
日本平和学会	理事、企画委員
International Studies Association	
British International Studies Association	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏 名	カツラギ タカオ 夫 院 桂 木 隆 夫	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院法学政治学研究科 法哲学専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学博士 東京大学 1980年3月		
専門分野	法哲学・法思想史				
研究課題	デヴィッド・ヒュームの自由主義法思想研究, 市場経済の法哲学的研究、言語権と言語政策の研究				
担当 授業科目	法哲学 [ 法 (学部・研究科) (通年・前・後) ] 法思想史 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 法思想史 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 演習Ⅲ [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] 法文化論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	演習	[ " (学部・研究科) (通年・前・後) ] [ 学部・研究科 (通年・前・後) ] [ 学部・研究科 (通年・前・後) ] [ 学部・研究科 (通年・前・後) ] [ 学部・研究科 (通年・前・後) ]		

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	「人間の豊かさを商品化することはできるか」アメリカ法 (2000 1) 40 48 頁	日米法学会	2000年1月
論 文 (単著・共著・編著)	「法哲学と言語社会学についての一考察」成蹊法学 (2000年) 53 81 頁	成蹊大学法学部	2000年
論 文 (単著・共著・編著)	'On Multi-Value Structure of Market Ethics', in <i>Applied Ethics at the Turn of the Millennium</i> , ARSP Beiheft 80, ed. by E Attwooll & A. Brockmoeller, 94-101.	Franz Steiner Verlag	2001年
著 書 (共編著)	「ことばと共生」	三元社	2002年12月 (予定)
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本法哲学会	理事
日本生命倫理学会	編集委員
日本イギリス哲学会	
International Society for Legal and Social Philosophy (IVR)、IVR 日本支部長	
Hume Society	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	カ トウ 院 加 藤 タカシ 節	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院法学政治学研究科 博士後期課程	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学博士 東京大学 1976年9月		
専門分野	政治学史・政治哲学				
研究課題	17世紀精神史 現代世界の政治哲学的考察				
担当	政治学史基本研究Ⅰ [ 法学 政治学 学部・研究科 ] (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
授業科目	[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	
	[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)			[ 学部・研究科 ] (通年・前・後)	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	政治と知識人	岩波書店	1999年8月
著書 (単著・共著・編著)	政治と暴力	筑摩書房	2003年1月 (予定)
翻訳 (監訳)	ゲルナー『民族とナショナリズム』	岩波書店	2000年12月
論文 (単著・共著・編著)	二一世紀への課題 政治学の視点から	『思想』	2001年1月
論文 (単著・共著・編著)	近代日本と批判主義政治学	鷲見誠一編『転換期の政治思想』 (創文社)所収	2002年9月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本政治学会	理事
政治思想学会	代表理事

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

成蹊学園専務理事
----------

フリガナ 氏 名	カメ シマ ヨウ イチ 院 亀 嶋 庸 一	職名	教 授		
最終学歴	成蹊大学大学院法学政治学研究科 博士後期課程	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学博士 成蹊大学 1979年3月		
専門分野	現代政治理論				
研究課題	20世紀政治学の思想史的位相				
担 当	現代の政治思想 (欧米の政治思想) [ 法 (学部・研究科) (通年・前・後)	演習 II	[ " (学部・研究科) (通年・前・後)		
授業科目	政治学への案内 I [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	演習 III	[ " (学部・研究科) (通年・前・後)		
	現代政治理論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	政治学基本演習 II [ 法学 政治学 (学部・研究科) (通年・前・後)			
	論文演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)		[ (学部・研究科) (通年・前・後)		
	演習 IIA ・ IIB [ " (学部・研究科) (通年・前・後)		[ (学部・研究科) (通年・前・後)		

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	ナショナリズム研究と「非西欧世界」	成蹊法学	1998年12月
著 書 (単著・共著・編著)	内戦をめぐる政治学的考察	岩波書店	2001年1月
著 書 (単著・共著・編著)	20世紀政治思想の 内部 と 外部 (仮題)	岩波書店	2003年1月 刊行予定
翻 訳 (共訳)	ゲルナー著 民族とナショナリズム	岩波書店	2000年12月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本政治学会	
政治思想学会	理事

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

大学評価・学位授与機構大学評価委員会評価員 大学評議員
--------------------------------

研究者一覧

フリガナ 氏名	カワ スミ ヒデ オ 川 澄 英 男	職名	教 授		
最終学歴	成城大学大学院文学研究科 英文学専攻博士前期課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 成城大学 1977年3月		
専門分野	19 - 20 世紀アメリカ文化・思想・文学				
研究課題	19 世紀英米比較文学・文化論				
担 当	言語と文化(英語国)[ 法 (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]	英語特殊講読	[ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]		
授業科目	ニュース英語 [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]	英語文化	[ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]		
	ニュース英語 [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]	アメリカ文学・文化	[ 文 (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]		
	英語特殊講読 [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]		
	英語特殊講読 [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]		

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	「English Traits 再考(1) - エマソンの イギリスとアメリカ(1832年 - 1856年) -	『成蹊法学』第55号	2002年3月
論 文 (単著・共著・編著)	『アメリカ覚え書』への覚え書	『ディケンズ・フェロウシップ 日本支部 年報』第24号	2001年9月
その他(学会研究発表) (単著・共著・編著)	「Emerson's Impact on Japan」	American Literature Association, Long Beach, U.S.A.	2000年5月
論 文 (単著・共著・編著)	「ディケンズと大英帝国とウェスト ポイント」	『成蹊英語英文学研究』第4号	2000年3月
論 文 (単著・共著・編著)	「ディケンズと軍人」	『ディケンズ・フェロウシップ会報』 第22号	1999年11月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本英文学会	
日本アメリカ学会	
ディケンズ学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏 名	院 小 原 隆 治	職名	教 授		
最終学歴	早稲田大学大学院政治学研究科 政治学専攻博士課程満期退学	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	政治学修士 早稲田大学 1984年3月		
専門分野	行政学、地方自治論				
研究課題	日本の地方自治に関する理論と歴史の研究				
担 当	地方自治論 [ 法 (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	演習	[ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]		
授業科目	日本の都市政治 [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	論文演習	[ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]		
	演習 A [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]		
	演習 B [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]		
	演習 [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]		

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	Decentralization and Micro-regionalism in Contemporary Japan	『アジア太平洋研究』	2000年7月
著 書 (単著・共著・編著)	公共を支える民 - 市民主権の地方自治	コモンズ	2001年2月
論 文 (単著・共著・編著)	合併が深める市町村のモラルハザード	『世界』	2002年9月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本行政学会	
日本地方自治学会	理事、企画委員
日本政治学会	

[ 教育活動，社会貢献，大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	小林 登 ノボル コバヤシ 院	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院法学政治学研究科修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学修士 東京大学 1984年3月		
専門分野	商法				
研究課題	海上運送人の責任 航空運送人の責任				
担当	商法	[ 法 (学部・研究科 [ 通年(前)後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
授業科目	民法	[ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	演習	[ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	演習	[ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	演習	[ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	現代商法入門〔第5版〕	(株)有斐閣	2002年2月
論文 (単著・共著・編著)	国際航空運送における運送人の責任 実行運送人の責任制限の可否	(財)損保総研	2001年8月
論文 (単著・共著・編著)	1999年モントリオール条約における 国際航空運送人の責任	(株)勁草書房	2001年5月
論文 (単著・共著・編著)	定期傭船契約における海上運送人の 責任	(財)損保総研	2000年2月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本海法学会	理事
日本空法学会	理事
日本私法学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>〔教育活動〕筑波大学大学院非常勤講師          〔社会貢献〕(財)日本海法会評議員・事務局長          大蔵省外国為替審議会専門委員          〔大学運営・学内行政等〕法学部教務委員会委員、国家試験管理室委員会委員、入試実施委員会委員、          法学部入試総務委員長</p>
---

フリガナ 氏 名	シシド 善一 院 穴 戸 善 一	職名	教 授		
最終学歴	東京大学法学部私法学科	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学士 東京大学 1980年3月		
専門分野	会社法				
研究課題	コーポレート・ガバナンス、ベンチャー企業、ジョイント・ベンチャー				
担 当	商法Ⅰ [ 法 (学部・研究科) (通年・前・後) ]	コーポレート・ガバナンス [ 法律学学部・研究科 (通年・前・後) ]			
授業科目	演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	演習 A [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	演習 A [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	演習 [ 法律学学部・研究科 (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	ベーシック会社法入門 (第4版)	日本経済新聞社	2002年4月
論 文 (単著・共著・編著)	動機付けの仕組みとしての企業 (1)(2)(3)	成蹊法学 52、53、55号	2001年2月、 3月、12月
論 文 (単著・共著・編著)	Japanese Corporate Governance	Delaware Journal of Corporation Law, vol.25	2000年11月
論 文 (単著・共著・編著)	Reform in Japanese Corporate Law and Corporate Governance	American Journal of Comparative Law, vol.49	2001年11月
論 文 (単著・共著・編著)	コーポレート・ガバナンスに関する 一考察	法曹時報 54巻8号	2002年8月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本私法学会	
金融法学会	
海法学会	
経済法学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

University of California at Berkeley, Law School, Visiting Professor 経済産業省産業構造審議会委員 法務省法制審議会会社法部会幹事 大学自己点検・評価委員 法学部親和会委員
--

研究者一覧

フリガナ 氏名	セ ト カズ オ夫 瀬 戸 一 夫	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院理学系研究科科学史・ 科学基礎論専門課程博士後期課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	理学修士 東京大学 1985年3月	政治学博士 成蹊大学 2002年3月	
専門分野	科学基礎論および西洋思想史				
研究課題	相対性原理の本質とその歴史的源泉				
担当 授業科目	社会科学と論理 [ 法 (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ) 哲学 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ) 社会科学方法論 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ) 演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ) 哲学Ⅰ [ 工 (学部)・研究科 [ 通年・前(後) )	哲学Ⅱ	[ 工 (学部)・研究科 [ 通年・前(後) ) [ 学部・研究科 [ 通年・前(後) ) [ 学部・研究科 [ 通年・前(後) ) [ 学部・研究科 [ 通年・前(後) ) [ 学部・研究科 [ 通年・前(後) )		

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著)・共著・編著)	『時間の政治史 - グレゴリウス改革の 神学・政治論争』	岩波書店	2001年3月
著書 (単著)・共著・編著)	『無根拠への挑戦 - フィヒテの自我哲学』	勁草書房	2001年4月
著書 (単著)・共著・編著)	『コペルニクスの転回の哲学』	勁草書房	2001年11月
論文 (単著)・共著・編著)	グレゴリウス改革と知のアンセルムス 的転回(六)	『成蹊法学』第54号	2001年12月
論文 (単著)・共著・編著)	グレゴリウス改革と知のアンセルムス 的転回(七)	『成蹊法学』第55号	2002年3月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本哲学会	
日本科学哲学会	
東北哲学会	
ヘーゲル研究会	
自然哲学研究会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

教養主任その他
---------

フリガナ 氏 名	ソダ アツシ 院 曾 田 厚	職名	教 授		
最終学歴	東京大学法学部	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学士 東京大学 1969年6月		
専門分野	私法原論				
研究課題	自由意思論				
担 当	私法原論 [ 法 (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )	演習	[ 法 (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )		
授業科目	民事法特殊講義 [ " (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )		[ (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )		
	民事法特殊講義 [ " (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )		[ (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )		
	演習 [ " (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )		[ (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )		
	演習 [ " (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )		[ (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )		

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

研究者一覧

フリガナ 氏名	トミ タ 田 タケシ 武 院 富 田 武	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院社会学研究科 国際関係論専攻博士課程満期退学	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	国際学修士 東京大学 1973年3月		
専門分野	ソ連政治史、コミンテルン史				
研究課題	1930年代ソ連の政策決定と国民統合				
担当 授業科目	比較政治制度 [ 法 (学部・研究科) (通年・前・後) 演習 A・B [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) 論文演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	西洋政治外交史研究指導 [ 法学 (学部・研究科) (通年・前・後) 政治学 (学部・研究科) (通年・前・後) [ 学部・研究科 (通年・前・後) [ 学部・研究科 (通年・前・後) [ 学部・研究科 (通年・前・後) [ 学部・研究科 (通年・前・後)			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	「中国国民革命とモスクワ 1924 - 27年 - ロシア公文書館史料を手がかりに?」	『成蹊法学』	1999年5月
論文 (単著・共著・編著)	「スターリンの対日政策 1930年代、 新史料から」『二十世紀世界の誕生 両大戦間の巨人たち』	情報文化研究所	2000年6月
論文 (単著・共著・編著)	「戦間期のロシア内戦像 スターリン 化とその矛盾」	『年報政治学 2000』岩波書店	2001年1月
著書 (単著・共著・編著)	<i>Novyi mir istorii Rossii: forum iaponskikh i rossiiskikh issledovatelei</i>	AIRO- , MOSCOW	2001年3月
著書 (単著・共著・編著)	<i>VKP(b), Komintern i Iaponiia 1917- 1941 Rosspen</i>	AIRO- , MOSCOW	2001年5月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本政治学会	
日本比較政治学会	
ロシア史研究会	委員長 (1997年11月 ~ 1999年10月)

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

成蹊大学評議員 (1998年4月 - 2000年3月)
成蹊大学アジア太平洋研究センター所長 (1999年4月 - 2002年3月)
成蹊大学法学部長・大学院法学政治学研究科長 (2002年4月就任)

フリガナ 氏 名	ナガヌマリヨシ 院 長 沼 範 良	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院法学政治学研究科 民刑事法専攻博士課程満期退学	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学修士 東京大学 1980年3月		
専門分野	刑事訴訟法				
研究課題	捜査手続及び刑事証拠法				
担 当	刑法II [ 法 (学部・研究科) (通年・前・後) ]	刑事法基本研究I [ 法学 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
授業科目	刑事訴訟法 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	刑事法特殊研究I [ " 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	演習IIA [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	演習IIB [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			
	演習III [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	ネットワーク犯罪への手続法的対応	ジュリスト 1148号	1999年1月
翻 訳 (共訳)	ドイツ刑事訴訟法典	法務資料460号	2001年3月
著 書 (単著・共著・編著)	刑事訴訟法	有斐閣	2001年9月
論 文 (単著・共著・編著)	嫌悪犯罪(ヘイト・クライム)の一断面	刑法雑誌 41巻2号	2002年2月
論 文 (単著・共著・編著)	公的弁護制度の制度設計に向けて	現代刑事法 37号	2002年3月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本刑法学会	
刑事判例研究会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>〔教育活動〕明治学院大学非常勤講師(2002年度)</p> <p>〔社会貢献〕司法試験第2次試験審査委員(刑事訴訟法)(2001年1月より)</p> <p>〔大学運営・学内行政〕法律学科主任・大学院法律学専攻主任(2001年11月より)</p>
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	西崎文子 院	職名	教授		
最終学歴	米国イエール大学大学院歴史学研究所 アメリカ史専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	Ph. D イエール大学 1990年5月		
専門分野	アメリカ政治外交史				
研究課題	20世紀アメリカの対外認識、スペイン内戦とアメリカ社会				
担当	国際政治史、	[ 法 (学部・研究科) ]	論文演習	[ " (学部・研究科) ]	(通年・前・後)
授業科目	現代の世界	[ " (学部・研究科) ]	アメリカ政治外交史基本研究	[ 法学 (学部・研究科) ]	(通年・前・後)
	演習 a, b	[ " (学部・研究科) ]		[ 政治学 (学部・研究科) ]	(通年・前・後)
	演習 II	[ " (学部・研究科) ]		[ 学部・研究科 ]	(通年・前・後)
	演習 IV	[ " (学部・研究科) ]		[ 学部・研究科 ]	(通年・前・後)

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	「ラディカルたちのスペイン内戦」大津留智恵子・大芝亮編『アメリカが語る民主主義』	ミネルヴァ書房	2000年12月
論文 (単著・共著・編著)	「アメリカのカトリックとスペイン内戦」	日本政治学会編「年報政治学2000内戦をめぐる政治学的考察」	2001年3月
翻訳 (単著・共著・編著)	アンソニー・アブラスター著『ピバリベルタ！オペラの中の政治』	法政大学出版局	2001年6月
翻訳 (単著・共著・編著)	アーネスト・ゲルナー著『民族とナショナリズム』	岩波書店	2000年12月
(単著・共著・編著)	佐々木卓也編『戦後アメリカ外交史』	有斐閣	2002年10月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本政治学会	
アメリカ学会	常務理事
日本国際政治学会	
American Historical Association	
Organization of American Historians	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

政治学科主任 (2000年4月～2002年3月)
法学部教務委員長 (2000年4月～2001年3月、2001年10月～2002年3月)

フリガナ 氏 名	院 ヒロベ カズ ヤ也 廣 部 和 也	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院法学政治学研究科 博士課程満期退学	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学修士 東京大学 1964年3月		
専門分野	国際法，国際組織法				
研究課題	主権免除，国際法と国内法の関係				
担 当	国際法 (A) [ 法 (学部・研究科) [ 通年・前・後 )	国際法特殊研究 (A) [ 法学政治学学部・研究科 [ 通年・前・後 )			
授業科目	国際法 [ " (学部・研究科) [ 通年・前・後 )	国際法特殊研究 (B) [ " 学部・研究科 [ 通年・前・後 )			
	演習 [ " (学部・研究科) [ 通年・前・後 )	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )			
	国際法特殊講義 [ " (学部・研究科) [ 通年・前・後 )	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )			
	演習 [ " (学部・研究科) [ 通年・前・後 )	[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	導入対話による国際法講義	不磨書房 (荒木教夫と共著)	2000年3月
著 書 (単著・共著・編著)	国際法講義 [ 新版増補 ] (補訂)	有斐閣	2001年6月
論 文 (単著・共著・編著)	「原子力損害の民事責任に関するウィーン条約」の改正と我が国国内法「原子力損害の民事責任に関するウィーン条約改正議定書及び原子力損害の補完的補償に関する条約」	日本エネルギー法研究所	2002年8月
論 文 (単著・共著・編著)	KEDO の特徴と責任能力	成蹊法学 56 号	2003年1月
著 書 (単著・共著・編著)	解説条約集 [ 第9版 ]	三省堂	2001年1月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
国際法学会	理事
日本国際法協会	理事
世界法学会	

[ 教育活動，社会貢献，大学運営・学内行政等 ]

<p>学生相談室室長 (成蹊大学)</p> <p>大学評価・学位授与機構大学評価委員会評価員</p> <p>武蔵野市個人情報保護審議会委員</p>
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	マガミ 馬 上	メグミ 徳	職名	教 授		
最終学歴	慶応義塾大学大学院文学研究科 独文学専攻修士課程修了		学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 慶応義塾大学 1970年3月31日		
専門分野	ドイツ文学					
研究課題	ドイツ古典主義文学 F・シラー：自由の概念について					
担 当	ドイツ語 a ・ [ 法 (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]		言語と文化 a ・ [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]			
授業科目	ドイツ語 b ・ [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]		言語と文化 b [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]			
	ドイツ語 b [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]		西洋文化 b [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]			
	ドイツ語 a [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]			
	ドイツ語III 思想・社会 [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
翻 訳 (単著・共著・編著)	F・シラー：美学倫理学専門用語辞典 序説 の1	成蹊法学 54号	2001年12月
翻 訳 (単著・共著・編著)	F・シラー：美学倫理学専門用語辞典 序説 の2	成蹊法学 55号	2002年3月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本独逸文学会	
ドイツ・シラー協会	

[ 教育活動，社会貢献，大学運営・学内行政等 ]

<p>教育活動：成城大学文芸学部非常勤講師                  大学運営：自己点検・評価委員会委員（2001年より）</p>
---

フリガナ 氏 名	ミ ムラ トモ コ 三 村 具 子	職名	教 授		
最終学歴	マドリード・コンプルテンセ大学大学 院哲文学研究科 ロマンス語文学専攻博士課程修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学博士 マドリード・コンプルテンセ大学 1987年7月		
専門分野	15～17世紀スペイン文学				
研究課題	16～17世紀親イスラム教徒文学				
担 当	スペイン語入門 AI・AII [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]		スペイン語検定受験 Ia・II b [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]		
授業科目	スペイン語 IIM [ 文 (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]		スペイン文化演習 A・B [ 経済(学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]		
	言語と文化(スペイン語圏) [ 法 (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]		[ (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]		
	スペイン語 IIa・IVb [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]		[ (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]		
	スペイン語 SII [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]		[ (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 ) ]		

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
その他 (単著・共著・編著)	"Pregón de la Fiesta de San Juan: «Varios aspectos de la Sanjuanada en los romances tradicionales»"	REAL PEÑA TEO de San Lorenzo de El Escorial	2001年6月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
Asociación Internacional de Hispanistas	
Asociación Internacional de Siglo de Oro	
Asociación de Enseñanza de Lengua Española	
日本イスパニヤ学会	
日本スペイン史学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>〔社会貢献〕全西日本語弁論大会実行委員                  〔大学運営・学内行政等〕視聴覚設備等管理運営委員長</p>
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 ミヤモト ミツオ 雄 宮本光雄	職名	教授		
最終学歴	東京大学大学院社会学研究科 国際関係論専攻博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	国際学修士 東京大学 1976年3月		
専門分野	国際政治学				
研究課題	21世紀の国際関係				
担当 授業科目	欧米研究ⅠA [法(学部)研究科(通年)前(後)] 欧米研究ⅠB [“(学部)研究科(通年)前(後)] 演習A [“(学部)研究科(通年)前(後)] 演習ⅡB [“(学部)研究科(通年)前(後)] 演習 [“(学部)研究科(通年)前(後)] 演習 [“(学部)研究科(通年)前(後)]	論文演習 [“(学部)研究科(通年)前(後)] 世界史概論 [法・経済(学部)研究科(通年)前(後)] 政治学基本研究 [法学(学部)研究科(通年)前(後)] 西洋政治外交史基本研究 [“(学部)研究科(通年)前(後)] 西洋政治外交史基本演習 [“(学部)研究科(通年)前(後)] [“(学部)研究科(通年)前(後)]			

[研究業績(主な著書・論文等)]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著)・共著・編著	国民国家と国家連邦 欧州国際統合の将来	国際書院	2002年7月
論文 (単著)・共著・編著	フィッシャーの「欧州連邦」構想とEU・国民国家関係の将来	『日本EU学会年報』第22号	2002年9月
論文 (単著)・共著・編著	二一世紀のアジア国際秩序	『成蹊法学』第52号	2001年2月
論文 (単著)・共著・編著	アジア欧州会議プロセスと両地域関係の将来	『成蹊法学』第51号	2000年3月
論文 (単著)・共著・編著	ブレア政府と欧州安全保障・防衛体系の将来	『成蹊法学』第49号	1999年3月

[学会活動]

所属学会名	学会における役職
日本国際政治学会	
日本EU学会	
日本政治学会	
Deutsche Vereinigung für Parlamentsfragen	

[教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等]

--

フリガナ 氏 名	モリ トウ ヒデ ユキ 院 森 戸 英 幸	職名	教 授		
最終学歴	東京大学法学部	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学士 東京大学 1988年3月		
専門分野	労働法・社会保障法				
研究課題	被用者の引退過程に関する立法政策				
担 当	労働法Ⅰ	[ 法 (学部・研究科 [ 通年(前)後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	社会保障法	[ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	民法ⅠA	[ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
授業科目	民法ⅠB	[ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	演習Ⅲ	[ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	厚生年金保険の現状と課題	講座社会保障法第2巻(所得保障法)	2001年10月
論 文 (単著・共著・編著)	企業年金制度の改編に伴う法的問題	ジュリスト1210号	2001年10月
論 文 (単著・共著・編著)	雇用政策としての「年齢差別禁止」 「雇用における年齢差別禁止法」 の検討を基礎として	清家篤編著 「生涯現役時代の雇用政策」85頁	2001年12月
論 文 (単著・共著・編著)	企業年金二法と今後の企業年金	年金と経済20巻4号	2001年12月
論 文 (単著・共著・編著)	What is IT? 労働法の観点から	日本労働研究雑誌(特別号)498号	2001年12月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本労働法学会	
日本社会保障法学会	
国際労働法社会保障学会	
日米法学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	ユヤマ トミコ 湯山 トミ子	職名	教授		
最終学歴	東京都立大学大学院人文科学研究科	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京都立大学 1985年3月		
専門分野	中国文学 中国社会学文化論				
研究課題	中国の家族と子ども				
担当 授業科目	言語と文化(中国語圏a) [ 法 (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] 言語と文化(中国語圏b) [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] 中国語 (社会・思想) [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] 中国語 [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] 中国語 [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] 中国語 a [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	中国語 [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] 中国文化演習 A [ 経 (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] 中国文化演習 B [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] 中国語 A [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] 中国語 J [ 文 (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] [ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	魯迅の眉間尺物語「鑄刻」 - 孝子伝から愛と復習の文学へ -	『成蹊法学』49号	1999年3月
論文 (単著・共著・編著)	聖なる“母”とその呪縛 - 魯迅における“母”をめぐって -	『中国女性史』吉川弘文館	1999年10月
論文 (単著・共著・編著)	一般教養課程における中国語教育充実への試み 成蹊大学オリジナルマルチメディア教材 『中国語の発音(基礎編)』試作版をめぐって	『成蹊法学』51号	2000年3月
論文 (単著・共著・編著)	母子分離を越えて - 二人の眉間尺・黒い男・母性 -	『現代中国』74号	2000年9月
論文 (単著・共著・編著)	近代中国知識分子的母子関係と母愛 観念 - 以魯迅為例	『通過中国婦女看中国歴史』(中国史 学会第3回国際学術大会発表論文集)	2002年6月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日中社会学会	理事
日本現代中国学会	
日本中国学会	
中国社会学文化学会	
日本中国語学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>〔教育活動〕中国語音声教育DB作成(科研費2000~2004、情報教育方法研究会奨励賞) 成蹊大学中国語CD教材制作〔研究プロジェクト・交流活動〕科研費一般研究B(「近代中国における子ども観の社会的考察」1998~2000) 財団法人交流協会日台交流センター「歴史研究者交流事業」(2000年)、アジア太平洋研究センタープロジェクト(2001~)(社会貢献)成蹊大学公開講座2000年度秋季(『21世紀のアジアと女性』『家族からの問い』)、中国女性史研究会編集委員〔大学運営・学内行政〕法学部入試総務委員(1997~1999年)、法学部視聴覚機器管理委員・国際交流センター所員(1999~2000年)、大学将来構想検討委員会委員(2000~2001年)、法学部教務主任・全学教務委員会委員(2000~2002年)、視聴覚設備等管理運営委員会委員〔外国語〕・公開講座運営委員会委員(2002~)</p>
---

フリガナ 氏 名	院 李 リ 静 フア 和	職名	教 授		
最終学歴	慶應義塾大学社会学研究科 社会学専攻修士課程修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	社会学修士 慶應義塾大学 1992年3月		
専門分野	政治社会学・政治文化論				
研究課題	民族・国家・個人・男・女をめぐる諸関係および歴史性を考える。 特にあらわれた表現にまつわる場の問題を手探ることによって。				
担 当	政治文化論 [ 法 (学部・研究科) (通年・前・後)	社会科学方法論 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)			
授業科目	演習Ⅰ [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	政治社会学基本研究Ⅱ [ 法学 (学部・研究科) (通年・前・後)			
	演習Ⅱ [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	政治社会学特殊研究Ⅱ [ " (学部・研究科) (通年・前・後)			
	演習Ⅲ [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	[ (学部・研究科) (通年・前・後)			
	論文演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	[ (学部・研究科) (通年・前・後)			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
その他 (単著・共著・編著)	求めの政治学 - 東アジアの近代と現在をめぐって -	『思想』 岩波書店	1999年1月
その他 (単著・共著・編著)	それはフケのせいなのよ	朝日新聞	1999年3月
著 書 (単著・共著・編著)	こどもに贈る本	みすず書房	2000年4月
その他 (単著・共著・編著)	難民・般・タンパからみつめる世界	『世界』 岩波書店	2002年7月
著 書 (単著・共著・編著)	朝鮮半島における「統一談論」から 見る言語問題	「言語改築と共生」Project 成蹊大学アジア太平洋研究センター	

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本政治学会	
日本政治思想史学会	
日本社会思想史学会	
日本マスコミ学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	オオ イシ イツ オ 大 石 五 雄	職名	教 授		
最終学歴	国際基督教大学大学院教育学研究科 英語教育法専攻修士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	教育学修士 国際基督教大学 1971年3月		
専門分野	英語学 社会言語学				
研究課題	イギリス英語の口語表現の研究				
担当 授業科目	英語文化Ⅱ [ 法 (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )			[ 学部・研究科 [ (通年)・前・後 )	
	英語特殊講読 [ " (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )			[ 学部・研究科 [ (通年)・前・後 )	
	言語と文化 [ " (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )			[ 学部・研究科 [ (通年)・前・後 )	
	英語科教育法 [ 文 (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )			[ 学部・研究科 [ (通年)・前・後 )	
	ニュース英語Ⅰ [ 法 (学部)・研究科 [ (通年)・前・後 )			[ 学部・研究科 [ (通年)・前・後 )	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	カタカナ英語と変則英語	鷹書房弓プレス	2001年3月
論文 (単著・共著・編著)	英語と米語	埼玉私学教育研究大会報告書	2001年3月
著書 (単著・共著・編著)	パーソナル和英辞典	学研	2000年3月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
大学英語教育学会	評議員
American Dialect Society	終身会員
American Name Society	終身会員

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

〔社会貢献〕
〔朝日カルチャーセンター公開講座〕1999年5月「アメリカ英語とイギリス英語」、2000年2月「カタカナ英語から正しい英語へ」、2000年11月「楽しい英語勉強法」、2001年11月「イギリス英語の口語表現」、2002年5月「オーストラリアの英語」
〔昭和女子大学特殊研究講座〕2000年4月「アメリカ英語とイギリス英語」
〔講演〕2000年8月「英語と米語」埼玉私学教育研究大会、2001年10月「カタカナ英語と変則英語」港区生涯学習センター

フリガナ 氏 名	院 田 中 治 男	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院法学政治学研究科 博士課程	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学博士 東京大学 1964年9月		
専門分野	政治学 政治思想史				
研究課題	コンドルセを中心としたフランス革命期の政治思想史的研究				
担 当	政治学原論 [ 法 学部・研究科 (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
授業科目	演習Ⅱ [ " 学部・研究科 (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
	演習Ⅲ [ " 学部・研究科 (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
	論文演習 [ " 学部・研究科 (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	
	院・基本演習 [ 法学 学部・研究科 (通年・前・後)			[ 学部・研究科 (通年・前・後)	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	コンドルセ政治思想研究 (1) (2) (3)	『成蹊法学』48号、49号、54号	1998年、1999年 2001年
翻 訳 (単著・共著・編著)	J. M. クワコウ著 『政治的正当性とは何か』	藤原書店	2000年
翻 訳 (単著・共著・編著)	I. パーリン著 『パーリンロマン主義講義』	岩波書店	2000年
翻 訳 (単著・共著・編著)	コンドルセ著「弁明のための断章」	『成蹊法学』55号	2002年
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本政治学会	
政治思想学会 (JCSPT)	年報刊行委員長 (2000 ~ 02 年度)

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

2000年4月～現在に至る 大学図書館長
----------------------

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 ミ 谷 タイロウ 三 谷 太一郎		職名	教授	
最終学歴	東京大学法学部	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学士 東京大学 1960年3月		
専門分野	日本政治外交史				
研究課題	日本政党政治史・近代日本外交と国際金融				
担当	日本政治史 [ 法 (学部・研究科) (通年・前・後) ]	論文演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
授業科目	日本の政治 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	政治学への案内 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	演習 A [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	日本政治史基本研究 [ 法学 (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	演習 II [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ 政治学 (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	演習 III [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]	[ 学部・研究科 (通年・前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	日本の政治学のアイデンティティを求めて	成蹊大学法学会『成蹊法学』49号	1999年3月
論文 (単著・共著・編著)	- 五年戦争下の日本軍隊 - 「統帥権」の解体過程(上)	成蹊大学法学会『成蹊法学』53号	2001年3月
著書 (単著・共著・編著)	政治制度としての陪審制	東京大学出版会	2001年9月
論文 (単著・共著・編著)	米国東アジア外交における「中国派」と「日本派」	藤原書店『環』vol.8	2002年1月
論文 (単著・共著・編著)	幕末日本における公共観念の転換	東京大学出版会『21世紀公共哲学の地平』所収	2002年7月

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日本政治学会	顧問
日本国際政治学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

国際交流基金運営審議会委員、日韓歴史共同研究委員会日本側座長、司法改革国民会議運営委員
---

フリガナ 氏 名	院 モン ヤ 谷 ノブ オ 男	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院法学政治学研究科 民刑事法専攻博士課程修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学博士 東京大学 1967年3月		
専門分野	知的財産権法(工業所有権法(不正競争防止法)、著作権法、種苗法、半導体集積回路の回路配置に関する法律)、独占禁止法				
研究課題	工業所有権と著作権ないし育成者権の交錯 バイオ技術における知的財産権法上の問題				
担 当	工業所有権法 [ 法 (学部・研究科) (通年・前・後)	無体財産権法基本研究 [ " 学部・研究科 (通年・前・後)			
授業科目	著作権法 [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	無体財産権法基本研究 [ " 学部・研究科 (通年・前・後)			
	演習Ⅰ [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			
	演習Ⅲ [ " (学部・研究科) (通年・前・後)	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			
	無体財産権法特殊研究 [ 法学 学部・研究科 (通年・前・後)	[ 学部・研究科 (通年・前・後)			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	著作権のノウハウ(第6版)	有斐閣	2002年4月
著 書 (単著・共著・編著)	無体財産権法概論 (第9版補訂版第2刷)	有斐閣	2002年5月
論 文 (単著・共著・編著)	発明実施の活生化 自発的实施許諾制度	特許研究30号	2000年10月
監 訳 (単著・共著・編著)	ドナルド S.チザム著 『アメリカ特許法とその手続』	雄松堂出版	2000年9月
編 著 (単著・共著・編著)	現代法律百科辞典	ぎょうせい	2000年3月

[学会活動]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本工業所有権法学会	常任理事
日本著作権法学会	常任理事
日本経済法学会	理事
日本国際経済法学会	理事
日独法学会	
日本私法学会	

[教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等]

〔教育活動〕慶應大学大学院非常勤講師、東亜大学大学院非常勤講師
〔社会貢献〕文部科学省文化審議会臨時委員著作権分科会、国立国会図書館納本制度審議会委員、国際商事仲裁協会名簿仲裁人、知的財産権仲裁センター調停人・仲裁人候補者、日本知的財産協会研修部講師(比較特許法)、発明協会知的財産権研修センター主任講師、知的財産権判例研究会座長、著作権情報センター附属著作権研究所運営委員、ソフトウェア情報センター理事、日本商標協会専務理事、コンピューターソフトウェア著作権協会理事、コンピューター・エンターテインメントソフトウェア協会理事、私立大学情報協会電子著作物プロジェクト会議
〔大学運営・学内行政〕JASRAC 寄付講座運営委員会

研究者一覧

フリガナ 氏名	タキ 滝	グチ 口	ヒロ 弘	ミツ 光	職名	客員教授		
最終学歴	早稲田大学法学部				学位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学士 早稲田大学 1979年3月		
専門分野	民事法、民事実務論、企業法務論							
研究課題	財産法解釈論、民事実務論(要件事実論、法交渉学、面接技法等)、コーポレートガバナンス、法学教育方法論							
担当 授業科目	基礎演習〔基本六法概論〕 法 (学部・研究科〔通年(前)後])				〔 学部・研究科〔通年・前・後〕			
	基礎演習〔法学〕 " (学部・研究科〔通年・前・後])				〔 学部・研究科〔通年・前・後〕			
	演習〔財産法〕 [ " (学部・研究科〔通年・前・後])				〔 学部・研究科〔通年・前・後〕			
	民事法特殊講義〔民事実務論〕 " (学部・研究科〔通年(前)後])				〔 学部・研究科〔通年・前・後〕			
	民事法特殊講義〔企業法務論〕 " (学部・研究科〔通年(前)後])				〔 学部・研究科〔通年・前・後〕			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著)・共著・編著	法律の仕組みと活用法事典	自由国民社	1999年 9月15日発行
著書 (単著)・共著・編著	図解でわかる負債の整理	自由国民社	2002年 12月刊行予定
(単著)・共著・編著			
(単著)・共著・編著			
(単著)・共著・編著			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>[教育活動]1早稲田大学法職課程教室 民法論文作成指導 2当大学国家試験研修室 民法講座 3旧通商産業省通商産業研究所 行政法講義</p> <p>[社会貢献] 1第二東京弁護士会司法制度調査会委員 商法改正担当部会員として、意見書作成の議論に参加。 2第二東京弁護士会有事法制対策委員会委員 3東京三弁護士会法科大学院設置協議会委員 ロースクール設置、カリキュラム策定、実務科目の内容検討などの議論に参加。 4第二東京弁護士会法科大学院設立・運営支援検討委員会委員 5第二東京弁護士会仲裁センター仲裁人 具体的仲裁事件の仲裁人として事件を解決に導くほか、仲裁人合宿などにおいて実体法、手続法両面にわたる議論に参加。 6弁護士活動 民事事件、破産事件、刑事事件等の事件及び企業法務案件等を代理人または顧問弁護士として解決。 7監査役活動 グラフテック株式会社社外非常勤監査役として企業法務を实践。</p>
--

フリガナ 氏 名	マツ シタ ミツ オ雄 院 松 下 満 雄	職名	教 授		
最終学歴	東京大学大学院法学政治学研究科博士 課程修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学博士 東京大学 1968年3月		
専門分野	経済法、国際経済法				
研究課題	独占禁止法の展開、WTO法				
担 当	経済法	[ 法 (学部・研究科 [ 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	演習 III	[ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	演習 A	[ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
授業科目	商法特殊講義	[ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )		[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	経済法 (第3版)	東京大学出版会	2002年2月
著 書 (単著・共著・編著)	国際経済法	有斐閣	2001年11月
論 文 (単著・共著・編著)	Competition Policy in the global Trading system	Kluwer International	2002年
著 書 (単著・共著・編著)	APEC 諸国における競争政策と経済 発展	中央大学出版会	2002年
論 文 (単著・共著・編著)	競争政策協定のWTOへの導入可能性	国際商事法務 2002年7月号 (国際商事法務研究所)	2002年

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本国際経済法学会	理事長
日本経済法学会	理事
日米法学会	
国際法学会	
日本工業所有権法学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

国連 UNCTAD 貿易紛争処理アドバイザー 世界知的所有権機構アカデミーアドバイザー 産業構造審議会臨時委員 市場開放問題苦情処理推進会議委員 国際商事法研究所理事
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	院 安部 圭介	職名	助教授		
最終学歴	東京大学大学院法学政治学研究科博士 課程基礎法学専攻修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学博士 東京大学 2001年2月		
専門分野	英米法				
研究課題	1. アメリカ型連邦制の下での重層的な人権保障の特徴 2. 生命倫理と法政策：アメリカの現状と日本への示唆				
担当 授業科目	外国法（英米法）法 憲法A 憲法B 演習 A 演習	[ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] [ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	演習	[ " (学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ] [ 学部・研究科 [ 通年・前・後 ) ]	

[ 研究業績（主な著書・論文等） ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論文 (単著・共著・編著)	「連邦裁判所の役割」再考：大統領選挙とレーンクイスト・コート	アメリカ法 2001-2 号	2001 年 12 月
その他 (判例研究) (単著・共著・編著)	ステイト・アクションの法理の現在：高校体育連盟の法的位置づけ	ジュリスト 1207 号	2001 年 9 月
その他 (判例研究) (単著・共著・編著)	私人による性的指向を理由とする差別：私立大学学生寮の入居者決定手続とニュー・ヨーク市人権条例	ジュリスト 1223 号	2002 年 6 月
その他 (判例研究) (単著・共著・編著)	パブリック・フォーラムにおける宗教的言論	ジュリスト 1228 号	2002 年 8 月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
日米法学会	雑誌「アメリカ法」編集委員
比較法学会	
キリスト教文化学会	

[ 教育活動，社会貢献，大学運営・学内行政等 ]

<p>〔教育活動〕上記の通り。</p> <p>〔社会貢献〕(1) 学術創成プロジェクト「生命工学・生命倫理と法政策」(代表・樋口範雄東京大学教授)に参加。(2) 日米法学会、基礎法学研究会、憲法訴訟研究会において報告。(3) 調布北高校、川口北高校において進路に関する講演。</p> <p>〔大学運営・学内行政等〕入試総務委員、親和会委員(以上2001年度)、学生部委員、ZELKOVA編集委員、ロースクール小委員会委員(以上2002年度)。</p>
---

フリガナ 氏 名	キン 院 金 コウ キョク 光 旭	職名	助 教 授		
最終学歴	東京大学大学院法学政治学研究科 民刑事法専攻博士課程修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学博士 東京大学 1997年6月		
専門分野	刑事法学				
研究課題	刑事法学の諸問題				
担 当	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )	
授業科目	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )	
	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )	
	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )	
	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )	
	[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )			[ 学部・研究科 ] 通年・前・後 )	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
翻 訳 (単著・共著・編著)	芝原邦爾著・経済刑法	中国法律出版社	2002年9月
書 評 (単著・共著・編著)	Elmmer H Johnson 著・Linking Community and Corrections in Japan	SSJJ 誌	2002年搭載 予定
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
刑法学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

研究者一覧

フリガナ 氏名	サカイ 境 ヒロ シ 志	職名	助 教 授		
最終学歴	筑波大学体育研究科修士課程健康教育 学専攻修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	体育学修士 筑波大学 1990年3月		
専門分野	スポーツ医学				
研究課題	アイマークレコーダーを使用した競技者の視線研究				
担 当	スポーツの科学 [ 法 (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ] ]	スポーツ実習 B [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ] ]			
授業科目	スポーツ実習 A [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ] ]	スポーツ実習 B [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ] ]			
	スポーツ実習 A [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ] ]	スポーツ実習 B [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ] ]			
	スポーツ実習 A [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ] ]	スポーツ実習 B [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ] ]			
	スポーツ実習 A [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ] ]	スポーツ実習 B [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ] ]			
	スポーツ実習 A [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ] ]	スポーツ実習 B [ " (学部・研究科 [ 通年(前)後 ) ] ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	アイマークレコーダーによるテニス レシーバーの視線	日本体育学会 日本体育学会第52回大会号	2001年9月
論 文 (単著・共著・編著)	アイマークレコーダーによるベテラ ンテニスプレーヤーの視線	日本体育学会 日本体育学会第53回大会号	2002年10月
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本体力医学会	
日本体育学会	
日本テニス学会	
日本レジャー・レクリエーション学会	編集委員会専門委員
日本テニス学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>【教育活動】お茶の水女子大学(1999年、2000年)成城大学(2000年、2002年)、多摩大学(1999年、2001年、2002年)、青山学院大学(1999年、2000年、2001年、2002年)、東京学芸大学(2000年)においてテニスの授業を担当。レベルに応じた技術指導、ルールとマナーの習得、テニスの歴史等の講義を実施。関東地区大学テニス研究会の春季講習会(2001年5月13日実施)において指導者講習会の講師を担当。テーマは「サービスとリターンの指導方法について～サービスのルールやスキルの歴史、過去の指導方法との比較～」成蹊大学工学部助手会主催講演会(2001年11月19日実施)において講師を担当。テーマは「健康づくりの運動～自分にとって適度な運動量を知るために～」</p> <p>【社会貢献】国際盲人マラソンかすみがうら大会(2001年、2002年)において盲人ランナーの伴走ボランティアを行なう。</p> <p>【大学運営・学内行政等】2002年度ゴンザガ大学短期協定留学(派遣期間:2002年7月30日～8月23日)の学生引率を担当。入試総務委員(2000年、2001年、2002年)を担当。推薦入試、一般入試、AO入試に関わる準備、採点、面接等の業務を行なう。体育施設連絡委員(2000年、2001年、2002年)を担当。学内体育施設に関する業務を行なう。</p>
---

フリガナ 氏 名	サト ムラ カズ アキ 里 村 和 秋	職名	助 教 授		
最終学歴	東北大学大学院文学研究科 ドイツ文学ドイツ語学専攻 博士課程修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東北大学 1990年3月		
専門分野	19世紀オーストリア文学・文化論				
研究課題	H.v.Hofmannsthal 研究 19世紀末オーストリア文化研究				
担 当	ドイツ語 Ia [ 法 (学部・研究科) 通年(前・後) ]	ドイツ語 総合演習 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
授業科目	ドイツ語 a [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]	ドイツ語 文学作品 [ " (学部・研究科) (通年・前・後) ]			
	ドイツ語 IA [ 工 (学部・研究科) 通年(前・後) ]	西洋文化 [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]			
	ドイツ語 IB [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]	言語と文化 a [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]			
	ドイツ語総合演習 [ 法 (学部・研究科) 通年(前・後) ]	言語と文化 b [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	ホフマンスタールの『第672夜のメルヒェン』論 初期散文作品における自己同一性の問題	「成蹊法学」第54号	2001年12月
論 文 (単著・共著・編著)	Die neuen Technologien an japanischen Schulen	PÄD Forum 27./12.Jahrgang	1999年2月
著 書 (単著・共著・編著)	ヘッセへの誘い	毎日新聞社	1999年5月
翻 訳 (単著・共著・編著)	Eurolingua Deutsch 1 (Multimedia-Sprachekurs)	Cornelsen Verlag, Berlin.	2000年4月
論 文 (単著・共著・編著)	インターネット上における外国語教育講座の運用とその将来像	電気通信普及財団研究報告書 No.14-	2000年2月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本独文学会	
オーストリア文学研究会	
European Institute for Theater Research	
東北大学文学会	
東北ドイツ文学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

研究者一覧

フリガナ 氏名	シオザカズヒロ 院 塩澤 一 洋	職名	助 教 授		
最終学歴	慶應義塾大学大学院法学研究科 博士課程民事法学専攻修了	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学修士 慶應義塾大学 1997年3月		
専門分野	民法学・知的財産権法学・IT法学				
研究課題	知的財産権を客体とした契約法理 インターネット上の契約法理				
担 当 授業科目	民法1A [法 (学部・研究科) 通年(前・後)] 民法1B [ " (学部・研究科) 通年(前・後)] 民法4 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)] 著作権特殊講義1 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)] 演習1A [ " (学部・研究科) 通年(前・後)] 演習1B [ " (学部・研究科) 通年(前・後)]	演習2A [ " (学部・研究科) 通年(前・後)] 演習2B [ " (学部・研究科) 通年(前・後)] 演習3 [ " (学部・研究科) 通年(前・後)] 民法基本演習1 [法学(学部・研究科) 通年(前・後)] 民法1(旧カリキュラム) [法 (学部・研究科) 通年(前・後)] 演習1(旧カリキュラム) [ " (学部・研究科) 通年(前・後)]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	著作者以外の者による著作者実名登録抹消請求の可否	著作権研究	1999年5月
論 文 (単著・共著・編著)	「一時的蓄積」における複製行為の存在と複製物の生成	法学政治学論究	1999年12月
論 文 (単著・共著・編著)	実名登録抹消登録請求 フジサンケイグループ事件	別冊ジュリスト157 著作権判例百選	2001年5月
著 書 (単著・共著・編著)	紛争解決と法	不磨書房	2001年9月
論 文 (単著・共著・編著)	電子契約法制の現状と基礎的課題	日本台湾法律家協会雑誌	未刊

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
著作権法学会	幹事
日本工業所有権法学会	
法とコンピューター学会	
日本私法学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

〔教育活動〕	カンボジア・プノンペン大学にて「民法」の講義、デジタルハリウッドにて「著作権」の非常勤講師、公務員試験研究所にて「民法」の非常勤講師、各種企業研修講師
〔社会貢献〕	財務省財務総合政策研究所研修部にて「III種基礎研修・民法入門」講師、東京YMCAにて「野外・環境教育事業委員」「プログラム・アドバイザー」
〔大学運営〕	情報図書館新設準備室委員、学園支線LAN管理担当者、ロースクール小委員会委員、AO委員会委員、法学部情報機器管理委員、JASRAC 寄付講座運営委員

フリガナ 氏 名	院 田 中 ワタル 巨	職名	助 教 授		
最終学歴	東京大学法学部	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学学士 東京大学 1996年3月		
専門分野	商法、会社法				
研究課題	取締役の忠実義務				
担 当	商法基礎研究	[ 大学院法 学部・研究科 ] 通年(前・後)		[ 学部・研究科 ] 通年(前・後)	
授業科目	商法	[ 法 学部・研究科 ] 通年(前・後)		[ 学部・研究科 ] 通年(前・後)	
	演習 A	[ " 学部・研究科 ] 通年(前・後)		[ 学部・研究科 ] 通年(前・後)	
	演習 A	[ " 学部・研究科 ] 通年(前・後)		[ 学部・研究科 ] 通年(前・後)	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著・共著・編著)	菅野和夫=落合誠一編『東京大学プロフェッショナル・セミナー 会社分割をめぐる商法と労働法』	商事法務研究会	2001年
論 文 (単著・共著・編著)	「取締役の社外活動に関する規制の構造(一)~(八・以下続刊)」	法学協会雑誌 117巻3号348頁(1999)、10号1425頁、11号1594頁、12号1745頁(2000)、118巻6号883頁、7号1062頁(2001)、119巻11号(近刊) 12号(近刊)	1999年3月~ 2002年12月
論 文 (単著・共著・編著)	「取締役の社外活動に関する規制の構造」	私法 63号 256頁	2001年
論 文 (単著・共著・編著)	「会社法の経済分析 - 忠実義務と代表訴訟を素材にして - 」	法学教室 253号 81頁	2001年
論 文 (単著・共著・編著)	「取締役の責任軽減・代表訴訟」	ジュリスト 1220号 31頁	2002年

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
私法学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>【大学運営・学内行政等】入試総務委員(1999年(後期のみ)、2000~2001年、2002年(前期のみ))、 法学部図書委員(2000~2001年)・図書館委員(2001年)</p>
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	① 西 村 美 香		職名	助 教 授		
最終学歴	東京大学大学院 法学政治学研究科		学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学修士 東京大学 1991年3月		
専門分野	行政学					
研究課題	公務員制度					
担 当	行政学	[ 法 (学部)・研究科 ]	[ 通年(前)・後)	日本の行政	[ 法 (学部)・研究科 ]	[ 通年(前)・後)
授業科目	演習 AB	[ " (学部)・研究科 ]	[ 通年(前)・後)	政治学への案内	[ " (学部)・研究科 ]	[ 通年(前)・後)
	演習	[ " (学部)・研究科 ]	[ 通年(前)・後)		[ 学部・研究科 ]	[ 通年(前)・後)
	演習 III	[ " (学部)・研究科 ]	[ 通年(前)・後)		[ 学部・研究科 ]	[ 通年(前)・後)
	論文演習	[ " (学部)・研究科 ]	[ 通年(前)・後)		[ 学部・研究科 ]	[ 通年(前)・後)

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著 書 (単著)・共著・編著)	日本の公務員給与政策	東京大学出版会	1999年1月
論 文 (単著)・共著・編著)	イギリス地方公務員制度の動向 諸外国 公務員制度の展開(公務研究2巻2号)	良書普及会	2000年3月
論 文 (単著)・共著・編著)	New Public Managementと 地方公務員法	地方公務員法制定50周年記念 地方公務員制度の展望と課題	2001年3月
論 文 (単著)・共著・編著)	公務員制度の改革 自治体の構想 2 制度	岩波書店	2002年2月
そ の 他 対 談 記 事 (単著)・共著・編著)	分権型社会を迎えた地方公務員	月刊 自治研 Vol.42 No.484	2000年1月

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本行政学会	
日本政治学会	
日本比較政治学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏 名	マシガン大学 増山幹高	職名	助 教 授		
最終学歴	ミシガン大学大学院政治学博士課程 修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	Ph. D. ミシガン大学 2001年12月		
専門分野	政治過程論・計量政治学				
研究課題	代議制度と政治現象の相互連関を計量的に把握すること				
担 当	政治過程論 [ 法 (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]	演習	[ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		
授業科目	政治過程論 [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]	演習	[ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		
	現代の政治過程 [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]	論文演習	[ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		
	演習 A [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		
	演習 B [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		[ 学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]		

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	立法時間の研究	レヴァイアサン	2000年4月
論 文 (単著・共著・編著)	Is the Japanese Diet Consensual?	Journal of Legislative Studies	2000年12月
論 文 (単著・共著・編著)	国会運営と選挙 ：閣法賛否の不均一分散 Probit 分析	選挙研究	2001年2月
論 文 (単著・共著・編著)	首相の辞任と支持率 ：在任期間の生存分析	公共選択の研究	2001年12月
論 文 (単著・共著・編著)	議事運営と行政的自律	レヴァイアサン	2002年4月

[学会活動]

所 属 学 会 名	学会における役職
American Political Science Association	
Midwest Political Science Association	
日本政治学会	
日本選挙学会	
日本公共政策学会	
日本公共選択学会	
日本比較政治学会	

[教育活動，社会貢献，大学運営・学内行政等]

東京大学社会科学研究所非常勤講師 慶応義塾大学法学部非常勤講師 アジア太平洋研究センター所員
--

研究者一覧

フリガナ 氏名	ミツ 院 光 田 ツヨシ 剛	職名	助 教 授		
最終学歴	東京大学大学院法学政治学研究科博士 課程退学	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学博士 東京大学 2002年3月		
専門分野	中国近現代政治史				
研究課題	1920～30年代の中国地方政治、近現代中国の政治・軍事・思想の関係				
担 当	東洋政治史 [ 法 (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
授業科目	東洋政治史 [ " (学部)・研究科 [ 通年・前・後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	現代の世界 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	演習 , A, B [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	
	演習 [ " (学部)・研究科 [ 通年(前)・後 )			[ 学部・研究科 [ 通年・前・後 )	

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著)・共著・編著)	近代東アジア貿易ネットワーク論 の現在	成蹊法学 52	2001年
論 文 (単著)・共著・編著)	華北「地方外交」に関する考察	東洋文庫近代中国研究集報 22	2000年3月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本現代中国学会	
中国社会文化学会	
平和学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏 名	ヤマダ タカヒト 山 田 崇 人	職名	助 教 授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学研究科 英語英文学専攻修士課程修了	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京大学 1989年3月		
専門分野	イギリスロマン派文学				
研究課題	ワーズワースとコウルリッジの詩と詩論				
担 当	言語と文化(英語圏)a [ 法 (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]	英語特殊講読 [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]			
授業科目	言語と文化(英語圏)b [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]	英語 S [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]			
	ニュース英語 [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]	英語特殊講読 (B) [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]			
	ニュース英語 [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]	基礎演習 F [ 文 (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]			
	英語特殊講読 [ " (学部・研究科 [ 通年(前・後) ] ) ]				

[ 研究業績 ( 主な著書・論文等 ) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
論 文 (単著・共著・編著)	"The Idle Shepherd-Boys"--Lyrical Ballads における idleness の意味について	成蹊法学第 49 号	1999 年 3 月
論 文 (単著・共著・編著)	Lyrical Ballads における Wordsworth の聖書への言及について	成蹊法学第 56 号	2002 年度 (発行予定)
そ の 他 (書 評) (単著・共著・編著)	小田友弥・石幡直樹 訳、ジョナサン・ペイト著 『ロマン派のエコロジー ワーズワースと環境保護の伝統』	イギリスロマン派研究第 25 号	2001 年 3 月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本英文学会	
イギリス・ロマン派学会	企画運営委員

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

〔社会貢献〕イギリス・ロマン派学会主催の第 21 回イギリス・ロマン派講座(於早稲田大学)で講師担当。タイトル「"Intimations of Immortality"-- 記憶の働き」(2002 年 6 月 1 日)
---

研究者一覧

フリガナ 氏名	ヨコヤマ ヒロト 横山 裕 人	職名	助 教 授		
最終学歴	東京大学大学院人文科学研究科 博士課程仏語仏文学専攻課程退学	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	文学修士 東京大学 1988年3月		
専門分野	フランス文学				
研究課題	マルセル・ブルースト研究 ヨーロッパとりわけ近代フランスにおけるレトリック教育の歴史				
担 当	西洋文学 [ 法 (学部・研究科) 通年(前・後) ]	フランス語・コミュニケーション入門 [ 法 (学部・研究科) 通年(前・後) ]			
	言語と文化(フランス語圏) [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]	フランス語検定総合演習 [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]			
	フランス語 [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]	フランス語講読入門 [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]			
授業科目	フランス語 [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]	[ 学部・研究科) 通年(前・後) ]			
	フランス語 [ " (学部・研究科) 通年(前・後) ]	[ 学部・研究科) 通年(前・後) ]			

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
翻 訳 (単著・共著・編著)	ブルースト研究/年譜 (ブルースト全集 別巻)	筑摩書房	1999年4月
そ の 他 (単著・共著・編著)	Index général de la Correspondance de Marcel Proust (改訂 第2刷)	京都大学学術出版会	2000年3月
翻 訳 (単著・共著・編著)	事典ブルースト博物館	筑摩書房	2002年8月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職
日本フランス語フランス文学会	資料調査委員会副委員長
ブルースト研究会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

--

フリガナ 氏 名	フチ 院 瀧 フミ ヒコ 史 彦	職名	講 師		
最終学歴	東京大学法学部	学 位 (種類・授与大学) (取得年月)	法学士 東京大学 1997年3月		
専門分野	民法				
研究課題	不当利得理論の根本的再構築				
担 当	民法 (A・B) 法	[ 学部・研究科 ]	[ 通年・前・後 )	[ 学部・研究科 ]	[ 通年・前・後 )
授業科目	民法	[ " 学部・研究科 ]	[ 通年・前・後 )	[ 学部・研究科 ]	[ 通年・前・後 )
	演習 A	[ " 学部・研究科 ]	[ 通年・前・後 )	[ 学部・研究科 ]	[ 通年・前・後 )
	演習	[ " 学部・研究科 ]	[ 通年・前・後 )	[ 学部・研究科 ]	[ 通年・前・後 )

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区 分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
そ の 他 論 文 (単著・共著・編著)	「関係的契約理論の現在」	アメリカ法 2003-1 号	掲載予定
論 文 (単著・共著・編著)	「強行法規・任意法規の概念をめぐる 覚書」	成蹊法学 56 号	掲載予定
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所 属 学 会 名	学会における役職

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

法学部法律学科「民法」の小人数講義の実質的責任者として、授業運営全般に目を配りその質的向上に努めたほか、全クラス共通の講義案および試験問題の作成に多大な労力を費やし尽力した。成蹊大学法科大学院の設立に向けた準備作業に、民事法系の若手教員の一人として参加し、法科大学院におけるカリキュラム等につき積極的な提言をおこなった。

研究者一覧

フリガナ 氏名	チバクニヨ子 千葉邦子	職名	助手		
最終学歴	成蹊大学工学部経営工学科	学位 (種類・授与大学) (取得年月)	工学士 成蹊大学 1982年3月		
専門分野	情報処理				
研究課題	情報リテラシ教育のあり方と実践について				

[ 研究業績 (主な著書・論文等) ]

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)等	刊行等年月
著書 (単著・共著・編著)	ビギナーズ情報リテラシ (Office2000対応)	昭晃堂	2001年4月
論文 (単著・共著・編著)	新入生に対する導入教育	パソコンリテラシ	2002年7月
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			
(単著・共著・編著)			

[ 学会活動 ]

所属学会名	学会における役職
情報処理学会	

[ 教育活動, 社会貢献, 大学運営・学内行政等 ]

<p>〔教育活動〕芝浦工業大学非常勤講師 〔社会貢献〕IT講習会実施、武蔵野市民講座実施</p>
--